

小学校第4学年 国語

(1) 出題表

領域	問題番号			問題の内容	出題のねらい	学習指導要領	活用	評価の観点					出題形式			
	大問番号	中間番号	小問番号					ア	イ	ウ	エ	オ	選択	記述		
話すこと・聞くこと	1	(1)		話し合いの内ようを聞き取る	話の中心に気をつけて聞くことができる。	A(1)エ		○	◎					☆		
		(2)			互いの考えの相違点や共通点を考えながら、進んで話し合うことができる。	A(1)オ	☆	○	◎	○				☆		
		(3)														
言語事項	2	(1)	①	漢字を読む	第3学年配当漢字を読むことができる。	伝国(1)ウ(イ)							◎		☆	
			②									◎		☆		
			③									◎		☆		
			④									◎		☆		
		(2)	①	漢字を書く	第3学年配当漢字を書くことができる。	伝国(1)イ(カ)								◎		☆
			②									◎		☆		
			③									◎		☆		
			④									◎		☆		
	3	(1)	①	言葉の学習	国語辞典の使い方を理解している。	伝国(1)イ(カ)	☆						◎		☆	
					文の構成(主語)について理解している。	伝国(1)イ(キ)						◎		☆		
					文の構成(述語)について理解している。	伝国(1)ウ(ア)						◎		☆		
					ローマ字を読むことができる。	伝国(1)ウ(ア)						◎		☆		
読むこと	4	(1)	物語の内ようを読み取る	登場人物の様子を読み取ることができる。	C(1)ウ							◎		☆		
				登場人物の気持ちを読み取ることができる。							◎		☆			
						☆					◎		☆			
	5	(1)	せつ明文の内ようを読み取る	文章の要点に注意して読み取ることができる。	C(1)エ								◎		☆	
				段落の要点に注意して読み取ることができる。							◎		☆			
											◎		☆			
	6	(1)	調べた結果の表と文章を読み取る	表と文章を読み取って、適切な言葉を補って文を書くことができる。	C(1)エ	☆	○		○	◎				☆		
				表と文章を関連付けて考えることができる。		C(1)イ	☆				◎		☆			
	書くこと	7		作文	指定された長さで文章を書くことができる。	B(1)ア		○		◎					☆	
					二段落構成で文章を書くことができる。	B(1)イ				◎		○		☆		
					書こうとすることの中心を明確にして書くことができる。	B(1)ウ		○		◎				☆		
					書こうとすることの理由を挙げて書くことができる。			○		◎				☆		

【注】 評価の観点について

- ①ア:国語への関心・意欲・態度, イ:話す・聞く能力, ウ:書く能力, エ:読む能力, オ:言語についての知識・理解・技能
 ②◎…主たる観点, ○…従たる観点

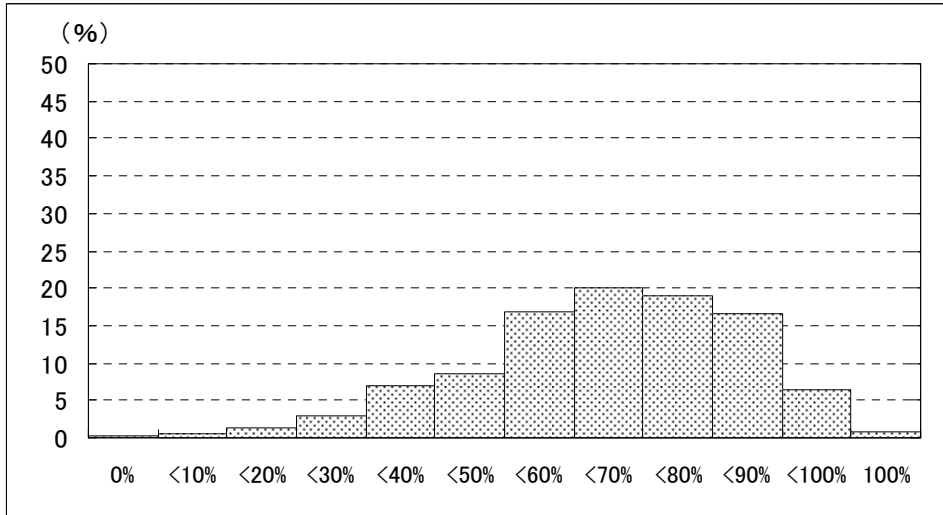
(2) 階層別正答率

問題番号			出題形式		問題の内容	目標値(%)	全国正答率(%)	県正答率(%)	階層別正答率(%)				無解答率(%)	
大問	中間	小問	選択	記述					A層	B層	C層	D層		
1	(1)		☆		話し合いの内ようを読み取る	85.0	93.7	93.2		99.4	97.8	93.8	82.0	1.2
	(2)		☆			85.0	91.9	92.1		98.4	97.1	92.3	81.0	1.3
	(3)			☆			40.0	37.5	33.5		59.8	34.8	24.5	16.0
2	(1)	①		☆	漢字を読む	85.0	91.7	94.5		99.9	99.5	97.8	81.3	2.5
		②		☆		70.0	68.2	61.8		95.0	77.2	54.1	22.5	19.9
		③		☆		85.0	87.7	89.4		99.5	97.3	90.1	71.0	4.0
		④		☆		85.0	90.4	91.1		98.8	96.1	92.9	76.9	1.6
	(2)	①		☆	漢字を書く	75.0	77.0	81.8		97.6	92.3	84.2	53.7	5.9
		②		☆		65.0	54.7	66.0		90.3	78.5	63.2	33.1	12.0
		③		☆		80.0	81.5	88.4		97.9	95.0	89.9	71.2	4.5
		④		☆		70.0	70.5	76.1		93.7	85.3	76.4	49.7	8.5
3	(1)		☆		言葉の学習	60.0	56.5	57.8		80.2	62.7	54.7	34.7	3.6
	(2)	①		☆		60.0	58.7	49.8		71.6	55.0	44.9	28.7	8.1
		②		☆		60.0	55.7	54.7		78.7	61.7	48.6	30.8	10.2
	(3)	①		☆		60.0	56.8	38.9		80.4	46.3	22.4	8.5	36.3
		②		☆		55.0	52.8	35.6		74.5	42.3	20.6	7.0	33.8
4	(1)		☆		物語の内ようを読み取る	85.0	88.4	88.5		99.1	97.3	91.1	66.9	1.8
	(2)		☆			60.0	55.6	50.8		79.0	60.0	42.9	22.3	2.4
	(3)		☆			50.0	59.3	51.2		80.6	57.7	41.6	26.1	3.6
5	(1)		☆		せつ明文の内ようを読み取る	70.0	71.6	71.0		95.9	82.6	67.4	39.2	2.9
	(2)		☆			75.0	82.7	79.7		98.3	92.0	81.4	47.8	4.1
	(3)		☆			55.0	49.4	52.8		82.4	59.3	44.4	26.6	5.0
6	(1)			☆	調べた結果の表と文章を読み取る	40.0	34.3	37.6		74.6	46.1	24.0	7.5	25.0
	(2)			☆		30.0	28.0	29.6		56.4	30.6	21.5	11.1	19.3
7				☆	作文	65.0	58.3	50.5		90.0	63.8	38.1	11.8	22.1
				☆		55.0	50.2	46.8		84.0	61.7	33.2	10.0	
				☆		80.0	83.8	73.4		99.2	91.2	71.0	33.5	
				☆		75.0	79.0	71.1		98.9	89.0	67.7	30.1	

【注】 正答率では、「正答」を1ポイント、「部分点を与えた場合」を0.5ポイントとして換算している。

(3) 度数分布

	正答率別人数比(%)											
	0%	0%を超えて 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 40%未満	40%以上 50%未満	50%以上 60%未満	60%以上 70%未満	70%以上 80%未満	80%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%
県	0.2	0.4	1.4	2.9	6.9	8.5	16.8	20.0	18.9	16.7	6.4	0.8



小学校第4学年 算数

(1) 出題表

領域	問題番号			問題の内容	出題のねらい	学習指導要領	活用	評価の観点				出題形式		
	大問番号	中間番号	小問番号					ア	イ	ウ	エ	選択	記述	
数と計算	1		(1)	計算のふく習	2けた+2けた=3けた(波及的繰り上がりあり)の計算ができる。	2年A(2)ア				◎			☆	
			(2)	たし算・ひき算	4けた+4けた=4けた(繰り上がり3回)の計算ができる。	3年A(2)イ				◎			☆	
			(3)		4けた-4けた=4けた(波及的繰り下がりあり)の計算ができる。					◎		☆		
			(4)	計算のふく習	7の段の九九ができる。	2年A(3)ウ				◎			☆	
			(5)	かけ算	2けた×2けた=3けたの計算ができる。	3年A(3)イ				◎			☆	
			(6)		3けた×2けた=4けたの計算ができる。					◎		☆		
			(7)	わり算	2けた÷1けた=1けた(余りなし)の計算ができる。	3年A(4)ウ				◎			☆	
			(8)		2けた÷1けた=1けた(余りあり)の計算ができる。					◎		☆		
			(9)		小数第一位+整数の計算ができる。	3年A(5)イ				◎			☆	
			(10)		同分母の真分数-真分数=真分数の計算ができる。	3年A(6)ウ				◎			☆	
	2		大きい数・小数・分数	命数法で書かれた数を記数法で表すことができる。	3年A(1)ア				○	◎		☆		
	3			数の相対的な大きさについて理解している。	3年A(1)ウ				○	◎		☆		
	4	(1)		数直線上に示された小数を読み取ることができる。	3年A(5)ア						◎		☆	
		(2)		小数のしくみを理解している。							◎		☆	
		(3)		小数の相対的な大きさについて理解している。						○	◎		☆	
	5	(1)		式 答え	わり算	文章問題を解くための除法の立式ができる。	3年A(4)ア			◎	○			☆
						文章問題を解くために立式した2けた÷1けた=1けた(余りあり)の式から、余りの処理をして正しい答えを求めることができる。	3年A(4)ア,ウ	☆		◎	○			☆
		(2)			かけ算	倍の文章問題を解くための乗法の式を選ぶことができる。	3年A(3)イ			◎	○			☆
	数量関係	6			□を使った式	文章問題を、□を使ったかけ算の式に表すことができる。	3年D(2)イ			◎	○			☆
7		□を使った文章問題(減法逆の加法の場面)を表した図を理解している。		☆				◎				☆		
量と測定	8	(1)	時ごとと時間	ある時刻から一定時間後の時刻を求めることができる。	3年B(3)イ				◎	○		☆		
				2つの時刻の間の時間を求めることができる。					◎	○		☆		
				ある時刻から一定時間前の時刻を求めることができる。					◎	○		☆		
	9		長さ・重さ	道のりの意味を理解し、地図から道のりを読み取ることができる。	3年B(1)ア		○		◎		☆			
	10	身近にあるものの長さを推察して、適切な単位を使うことができる。		3年B(2)		○		◎		☆				
11	(1)	はかりに示された重さを読み取ることができる。	3年B(1)イ		○		◎		☆					
	(2)	身近にあるものの重さを推察することができる。	3年B(2)		○		◎		☆					
図形	12	(1)	円と球・三角形	円の直径について理解している。	3年C(1)ウ				◎			☆		
		(2)		球の半径から、球が入る箱の辺の長さを求めることができる。				◎	○		☆			
		正三角形の性質がわかり、適用問題ができる。		3年C(1)ア		☆		◎	○		☆			
14		二等辺三角形の定義を理解している。						◎		☆				
数量関係	15	(1)	ぼうグラフと表	棒グラフを読み取り、提示された条件に該当する項目を示すことができる。	3年D(3)ア					◎		☆		
				表の値を棒グラフに表すことができる。			○		◎			☆		
				棒グラフの有用性や特徴を理解している。		☆		○	○		◎		☆	
数と計算	16	けん あや	かけ算	()を用いて1つの式に表した3つの数の乗法について、式の意味を場面と結びつけて説明できる。	3年A(3)ウ	☆		◎		○		☆		
				0を含む乗法を適用し、表を完成することができる。		☆		◎				☆		
	17	(1)		0を含む乗法を適用し、得点の合計を比べることができる。	3年A(3)イ	☆		◎	○			☆		
		(2)		2つの表で異なる数値に着目するなど工夫して、条件を満たす場合を考えることができる。		☆	○	◎	○			☆		
		(3)					☆	○	◎	○			☆	

【注】評価の観点について

①ア:算数への関心・意欲・態度, イ:数学的な考え方, ウ:数量や図形についての技能, エ:数量や図形についての知識・理解

◎…主たる観点, ○…従たる観点

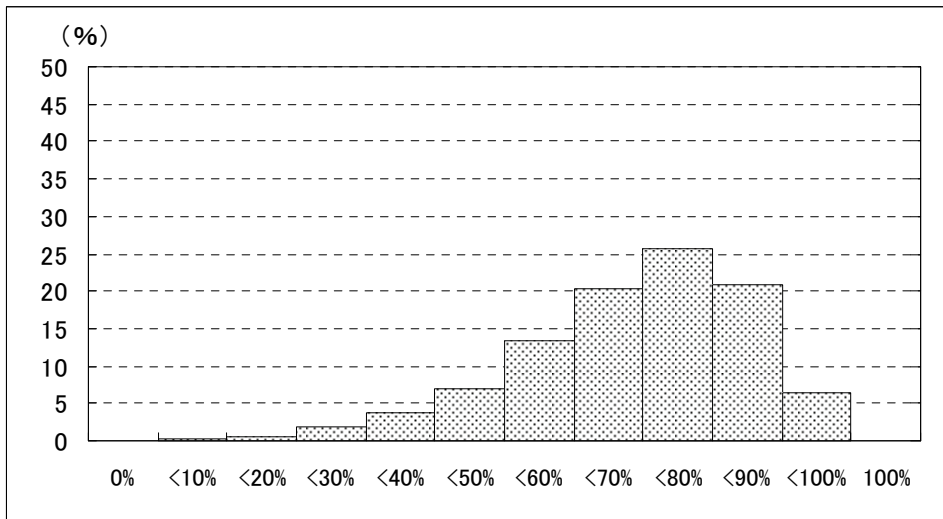
(2) 階層別正答率

問題番号			出題形式		問題の内容	目標値(%)	全国正答率(%)	県正答率(%)	階層別正答率(%)				無解答率(%)	
大問	中間	小問	選択	記述					A層	B層	C層	D層		
1	(1)			☆	計算のふく習	85.0	92.6	91.5		96.8	94.2	89.8	83.9	0.1
	(2)			☆	たし算・ひき算	80.0	88.2	85.7		93.2	88.4	83.8	75.3	0.5
	(3)			☆		65.0	63.5	70.7		87.6	76.4	68.3	46.5	1.4
	(4)			☆	計算のふく習	90.0	98.9	98.1		99.8	99.3	98.4	94.5	0.3
	(5)			☆	かけ算	70.0	73.1	72.9		88.7	79.8	69.3	49.6	1.2
	(6)			☆		60.0	66.0	60.6		80.4	68.6	55.7	32.9	2.4
	(7)			☆	わり算	90.0	97.0	95.7		98.7	98.0	96.7	88.4	1.1
	(8)			☆		80.0	83.7	81.6		93.5	88.5	81.7	59.0	2.7
	(9)			☆	大きい数・小数・分数	65.0	60.1	62.3		84.8	71.5	56.0	31.5	1.3
	(10)			☆		85.0	94.8	93.6		98.1	96.5	94.2	84.0	1.4
2			☆		65.0	68.6	65.5		87.5	74.0	58.3	36.8	0.7	
3			☆		70.0	72.3	63.9		90.1	72.4	54.0	33.3	0.8	
4	(1)		☆		大きい数・小数・分数	90.0	96.3	94.4		98.5	96.6	95.2	86.2	0.4
	(2)		☆			65.0	60.5	64.5		92.4	78.2	56.0	23.9	2.1
	(3)		☆			80.0	86.0	89.0		97.1	93.9	89.4	72.8	0.9
	(4)		☆			75.0	77.5	76.9		93.6	83.3	71.9	54.6	2.3
5	(1)	式		☆	わり算	70.0	75.7	77.4		98.2	90.9	75.2	39.0	3.6
		答え		☆		55.0	53.6	51.1		83.9	63.3	38.4	11.0	4.6
(2)		☆		かけ算	70.0	79.0	78.5		95.1	89.0	74.9	50.1	1.9	
6			☆		□を使った式	60.0	66.4	66.0		91.6	79.1	57.9	28.6	9.2
7			☆			60.0	65.6	64.3		90.9	74.9	56.0	29.0	7.0
8	(1)		☆		時ごとと時間	85.0	83.8	83.2		96.3	93.3	84.2	54.3	2.0
	(2)		☆			75.0	79.7	78.7		94.5	88.3	78.2	48.9	2.7
	(3)		☆			70.0	79.8	78.3		94.1	88.9	78.0	47.1	3.7
9			☆		長さ・重さ	80.0	85.6	79.2		94.0	88.2	79.0	51.3	2.6
10			☆	65.0		63.5	65.6		81.3	71.3	63.5	42.5	2.9	
11	(1)		☆			80.0	82.6	80.0		96.8	90.5	79.8	47.9	2.7
	(2)		☆			45.0	44.6	42.7		54.8	44.3	41.3	27.6	3.1
12	(1)		☆		円と球・三角形	80.0	88.2	81.3		97.9	91.7	82.0	48.4	5.3
	(2)		☆			50.0	47.6	41.9		71.0	46.1	30.5	14.2	4.9
13			☆			30.0	26.7	25.9		47.5	26.2	15.3	10.9	5.5
14			☆			70.0	70.9	79.4		96.1	89.1	79.8	47.6	7.0
15	(1)		☆		ぼうグラフと表	80.0	88.4	86.9		97.2	93.0	90.2	63.8	5.1
	(2)		☆			80.0	89.5	90.4		98.5	96.5	93.4	70.2	7.4
	(3)		☆			40.0	36.5	41.5		71.8	47.5	30.3	10.2	17.8
16	けん		☆		かけ算	25.0	15.1	22.2		43.8	20.6	12.6	8.5	11.7
	あや		☆			25.0	11.8	17.7		29.5	15.7	14.3	9.6	12.5
17	(1)		☆		かけ算	45.0	43.5	34.8		77.1	37.9	12.9	3.9	16.0
	(2)		☆			50.0	53.9	44.7		79.9	48.6	28.4	15.2	21.1
	(3)		☆			30.0	28.6	22.3		56.9	20.6	5.5	0.6	26.1

【注】正答率では、「正答」を1ポイント、「部分点を与えた場合」を0.5ポイントとして換算している。

(3) 度数分布

	正答率別人数比(%)											
	0%	0%を超えて 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 40%未満	40%以上 50%未満	50%以上 60%未満	60%以上 70%未満	70%以上 80%未満	80%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%
県	0.0	0.2	0.6	1.7	3.7	7.1	13.3	20.4	25.8	20.8	6.3	0.1



小学校第5学年 国語

(1) 出題表

領域	問題番号			問題の内容	出題のねらい	学習指導要領	活用	評価の観点					出題形式				
	大問番号	中間番号	小問番号					ア	イ	ウ	エ	オ	選択	記述			
話すこと・聞くこと	1	(1)	発表の内よ うを聞き取る	話し手の意図を考えながら、話の内容を聞くことができる。	A(1)エ			○	◎					☆			
		(2)		話し方の工夫を考えながら、話の内容を聞くことができる。				○	◎					☆			
		(3)		話し手の意図を考えながら、話の内容を聞き、メモをとることができる。	A(1)ア	☆	○	◎	○						☆		
言語事項	2	(1)	漢字を読む	第4学年配当漢字を読むことができる。	伝国(1)ウ(イ)								◎		☆		
													◎		☆		
													◎		☆		
													◎		☆		
	(2)	漢字を書く	第4学年配当漢字を書くことができる。											◎		☆	
														◎		☆	
														◎		☆	
														◎		☆	
	3	(1)	①	言葉の学習	文の構成(主語)について理解している。	伝国(1)イ(キ)								◎		☆	
														②	文の構成(述語)について理解している。	◎	
		(2)	①											文の構成(連体修飾語)について理解している。	◎		☆
														②	文の構成(連用修飾語)について理解している。	◎	
(3)		指示語について理解している。	伝国(1)イ(ク)	☆					◎		☆						
読むこと	4	(1)	物語の内よ うを読み取る	登場人物の様子を読み取ることができる。	C(1)ウ								◎		☆		
				登場人物の気持ちを読み取ることができる。									◎		☆		
				登場人物の様子を読み取ることができる。									◎		☆		
				文章の要点に注意して、全体の内容を要約することができる。									◎		☆		
	5	(1)	説明文の内 ようを読み取る	文章の要点に注意して読み取ることができる。	C(1)エ								◎		☆		
				◎										☆			
				◎										☆			
6	(1)	パンフレット と話し合いを 読み取る	資料を正しく読み取り、自分の考えがわかるように、適切な言葉づかいで話すことができる。	A(1)イ	☆	○	◎	○	○					☆			
			(2)	資料と話し合いを関連付けて考えることができる。	C(1)エ	☆				◎			☆				
書くこと	7		作文	指定された長さで文章を書くことができる。	B(1)ア		○	◎						☆			
				二段落構成で文章を書くことができる。	B(1)イ			◎		○			☆				
				自分の意見とその理由を区別して書くことができる。	B(1)ウ	○	◎						☆				
				○		◎						☆					

【注】 評価の観点について

①ア:国語への関心・意欲・態度, イ:話す・聞く能力, ウ:書く能力, エ:読む能力, オ:言語についての知識・理解・技能

◎…主たる観点, ○…従たる観点

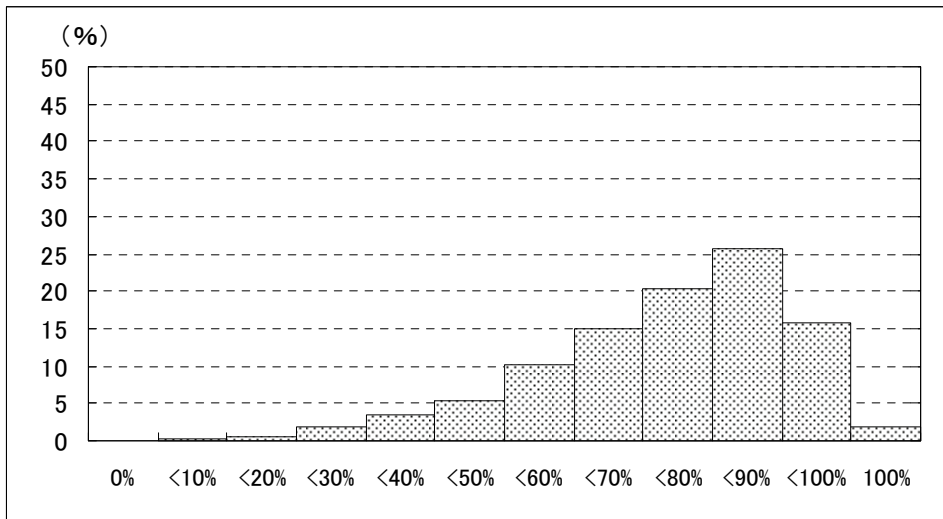
(2) 階層別正答率

問題番号			出題形式		問題の内容	目標値(%)	全国正答率(%)	県正答率(%)	階層別正答率(%)				無解答率(%)	
大問	中間	小問	選択	記述					A層	B層	C層	D層		
1	(1)		☆		発表の内ようを聞き取る	80.0	87.8	90.6		97.6	94.0	89.4	80.5	0.3
	(2)		☆			60.0	52.2	55.8		80.8	60.3	47.7	32.1	0.6
	(3)			☆			40.0	37.2	43.1		65.4	47.7	36.8	20.2
2	(1)	①		☆	漢字を読む	90.0	95.4	93.4		99.8	99.2	96.9	75.9	3.1
		②		☆		70.0	69.3	71.0		95.8	86.0	67.0	31.6	4.9
		③		☆		85.0	90.4	92.8		99.8	98.9	95.4	75.6	3.1
		④		☆		70.0	65.9	77.6		96.9	87.2	77.4	45.9	6.1
	(2)	①		☆	漢字を書く	70.0	74.6	75.9		95.5	84.4	73.7	47.1	4.8
		②		☆		70.0	75.9	84.9		98.4	91.9	84.6	62.5	4.9
		③		☆		75.0	78.3	84.4		97.1	92.0	85.6	60.7	4.1
		④		☆		60.0	59.7	61.3		86.7	70.3	56.1	29.2	17.7
3	(1)	①	☆	言葉の学習	60.0	61.7	70.9		92.1	72.3	64.1	53.3	1.6	
		②	☆		70.0	62.6	67.3		91.2	73.3	60.9	41.3	1.7	
	(2)	①	☆		60.0	58.3	66.8		95.6	79.3	55.4	33.9	1.5	
		②	☆		60.0	52.6	65.0		91.7	71.3	56.3	37.9	1.7	
	(3)				☆	65.0	63.4	61.4		82.1	68.2	56.3	36.7	1.6
4	(1)		☆	物語の内ようを読み取る	85.0	90.9	95.3		99.9	99.3	97.1	83.8	0.4	
	(2)		☆		80.0	86.1	89.0		98.5	93.8	89.8	72.2	0.5	
	(3)		☆		75.0	81.7	84.6		98.9	95.0	82.6	59.8	0.6	
	(4)		☆		65.0	70.0	73.1		94.4	83.7	67.2	44.7	1.3	
5	(1)		☆	説明文の内ようを読み取る	80.0	88.9	89.4		99.1	95.5	90.4	70.8	0.7	
	(2)		☆		70.0	77.6	83.6		98.8	92.9	83.6	56.6	1.3	
	(3)		☆		60.0	54.3	57.6		82.9	64.1	49.3	31.7	2.2	
6	(1)			☆	パンフレットと話し合いを読み取る	50.0	52.4	59.8		87.8	73.2	53.4	21.4	12.8
	(2)			☆		55.0	48.8	48.7		79.5	57.4	37.3	17.8	4.9
7				☆	作文	65.0	63.5	65.0		96.6	82.4	55.5	21.7	14.0
				☆		55.0	61.3	62.7		93.9	80.9	54.0	18.2	
				☆		75.0	71.7	82.3		99.9	97.9	83.6	44.3	
				☆		70.0	62.0	72.7		98.5	90.0	68.4	30.0	

【注】正答率では、「正答」を1ポイント、「部分点を与えた場合」を0.5ポイントとして換算している。

(3) 度数分布

	正答率別人数比(%)											
	0%	0%を超えて 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 40%未満	40%以上 50%未満	50%以上 60%未満	60%以上 70%未満	70%以上 80%未満	80%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%
県	0.1	0.2	0.6	1.7	3.4	5.4	10.1	14.9	20.4	25.6	15.7	1.8



小学校第5学年 社会

(1) 出題表

領域	問題番号			問題の内容	出題のねらい	学習指導要領	活用	評価の観点				出題形式		
	大問番号	中間番号	小問番号					ア	イ	ウ	エ	選択	記述	
安全を守る活動	1	(1)		安全なくらしー火事	消防施設や設備の設置状況について、その目的をもとに考察することができる。	3・4年(4) ア, イ		○	◎		○	☆		
		(2)			火事に早急に対応するための消防士の工夫について考察することができる。				◎		○	☆		
		(3)			火災の発生時における、関係諸機関の相互の連絡体制や各機関の働きについて、判断することができる。				◎		○	☆		
	2	(1)	ア イ	安全なくらしー交通事故や事件	交通事故の現場における警察の仕事について、絵の様子を読み取ることができる。					◎	○	☆		
		(2)			交通事故を防止するための警察の仕事について理解している。				○		◎	☆		
		(3)			交通の安全を守るための設備の工夫について考察し、その内容を表現することができる。			○	◎	○			☆	
		(4)			資料で示された身近な設備の役割を理解し、交通の安全を守るための工夫について考察することができる。		☆	○	◎	○	○		☆	
	生活環境を守る活動	3	(1)		くらしをささえる水		水に関する複数のグラフを読み取り、その内容を把握することができる。	3・4年(3) ア, イ			○	◎		☆
(2)				浄水場での飲料水を確保する過程を理解している。					○	◎		☆		
(3)				大切な水をこれからも利用するためにできる取り組みについて考察することができる。			○		◎		○	☆		
(4)				ごみに関する内容と合致する資料を選択することができる。					○	◎		☆		
4		(1)	① ②	ごみのしよりと利用	ごみの出し方について理解している。				○	◎		☆		
		(2)			ごみに関する様々な取り組みの共通項を考察し、その内容を表現することができる。	☆	○		◎	○	○	☆		
		(3)												
先人の働き	5	(1)		地いきの発てんにつくした人々	琵琶湖疏水に関する年表を読み取ることができる。	3・4年(5) ウ			○	◎		☆		
		(2)			京都の人口の移り変わりについて、琵琶湖疏水に関する複数の資料から考察することができる。				◎	○		☆		
		(3)			京都市に路面電車が走るようになった背景について、年表から指摘することができる。			○	◎	○		☆		
県の様子	6	(1)		地図帳の使い方	索引を利用して、地図帳を読み取ることができる。	3・4年(6) ア, イ		○		◎	○		☆	
		(2)			地図帳の縮尺の目盛りを読み取り、与えられた地点間の距離を把握することができる。				○	◎	○	☆		
	7	(1)		県の様子	地勢図や人口分布図から、県の様子を読み取ることができる。	3・4年(6) イ		○	○	◎	○	☆		
		(2)			県の様子について、他県と比較した表を読み取り、特色を把握することができる。				○	◎		☆		
		(3)			都道府県の名称と位置について理解している。	3・4年(6) ア		○		○	◎	☆		
		(4)			伝統工業をさかんにするための工夫について理解している。	3・4年(6) ウ			○		◎	☆		
	(注2)	8	(1)		安全なくらしー火事	まちの様子について、地図記号や等高線等の知識をもとに把握することができる。	3・4年(1) ア, (6)ア	☆	○	○	◎	○		☆
			(2)			身近にある様々な消防設備について、資料と関連づけて考察することができる。		3・4年(4) ア	☆	○	◎	○	○	☆
(注3)		(3)		くらしをささえる水	生活に必要な水の確保の変遷について、複数の資料を読み取って課題を解決し、その内容を表現することができる。	3・4年(3) ア, イ	☆	○	◎	○		☆		

【注1】 評価の観点について

①ア: 社会的事象への関心・意欲・態度, イ: 社会的な思考・判断・表現, ウ: 観察・資料活用の技能, エ: 社会的事象についての知識・理解

②◎…主たる観点, ○…従たる観点

【注2】 安全を守る活動 【注3】 生活環境を守る活動

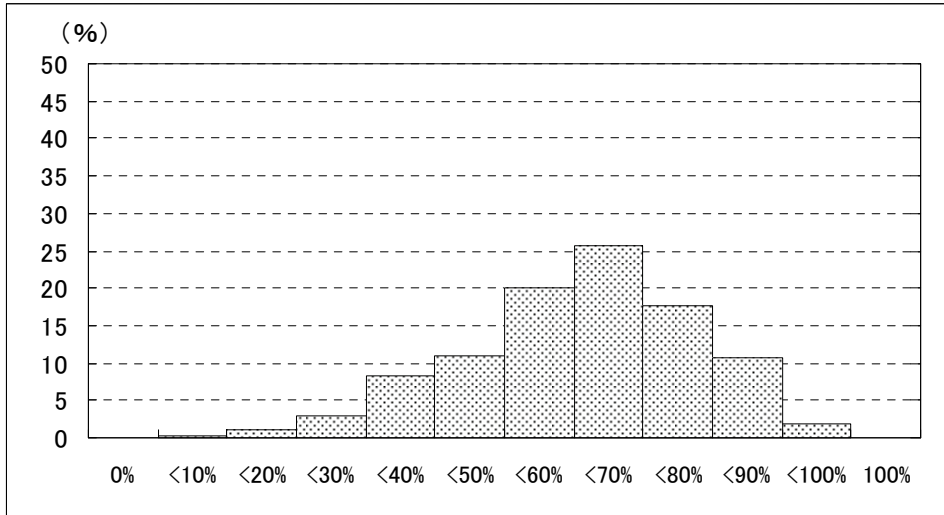
(2) 階層別正答率

問題番号			出題形式		問題の内容	目標値(%)	全国正答率(%)	県正答率(%)	階層別正答率(%)				無解答率(%)	
大問	中間	小問	選択	記述					A層	B層	C層	D層		
1	(1)		☆		安全な暮らしー火事	40.0	40.8	45.7		64.7	48.2	39.2	28.8	0.7
	(2)		☆			45.0	43.5	39.6		52.5	41.7	36.1	26.6	0.4
	(3)		☆			45.0	42.2	46.0		66.0	48.4	38.7	28.6	0.6
2	(1)	ア	☆		安全な暮らしー交通事故や事件	80.0	82.3	87.4		96.6	92.5	88.5	70.8	0.1
		イ	☆			80.0	81.3	86.6		95.6	90.9	86.9	71.8	0.2
	(2)		☆			70.0	71.1	68.9		89.8	76.5	64.0	42.5	0.8
	(3)			☆		50.0	50.0	49.7		63.6	57.2	45.8	30.2	4.8
	(4)			☆		80.0	87.9	91.1		97.5	95.3	90.5	80.3	0.3
3	(1)		☆		くらしをささえる水	75.0	74.5	77.8		97.8	89.3	74.4	46.9	2.3
	(2)		☆			45.0	39.8	50.3		80.2	55.4	37.6	24.7	2.2
	(3)		☆			60.0	62.6	66.0		85.5	72.3	62.6	41.0	0.6
	(4)		☆			40.0	32.0	32.7		51.1	33.3	23.1	21.6	1.4
4	(1)	①	☆		ごみのしよりと利用	80.0	82.3	85.7		99.3	96.7	88.5	56.3	1.0
		②	☆			80.0	80.3	85.9		98.5	95.9	89.3	58.0	1.2
	(2)		☆			70.0	72.4	74.9		94.1	84.7	71.1	47.2	1.2
	(3)			☆		65.0	69.9	65.1		88.1	73.1	60.8	35.5	8.5
5	(1)		☆		地いきの発てんにつくした人々	60.0	56.8	58.2		80.3	65.3	49.0	35.7	1.1
	(2)		☆			55.0	55.1	56.9		81.9	62.7	47.7	32.6	3.7
	(3)		☆			30.0	22.8	27.1		43.2	28.9	21.2	13.7	9.2
6	(1)			☆	地図帳の使い方	75.0	70.4	68.6		93.2	79.3	66.0	32.8	10.3
	(2)		☆			80.0	83.8	80.8		97.3	89.2	78.4	56.1	2.3
7	(1)		☆		県の様子	50.0	49.3	54.6		83.2	62.1	46.2	23.5	4.1
	(2)		☆			65.0	68.0	68.5		92.9	82.2	64.1	31.5	4.6
	(3)		☆			70.0	73.5	75.9		94.7	86.9	75.6	43.9	7.9
	(4)			☆		80.0	84.8	80.2		97.6	92.3	78.8	49.8	6.7
8	(1)			☆	安全な暮らしー火事	35.0	26.2	23.6		53.9	24.4	10.2	3.0	13.4
	(2)			☆		50.0	50.7	29.4		56.7	30.7	18.3	9.3	14.4
	(3)			☆		25.0	21.1	21.9		51.2	20.4	10.3	3.0	45.3

【注】 正答率では、「正答」を1ポイント、「部分点を与えた場合」を0.5ポイントとして換算している。

(3) 度数分布

	正答率別人数比(%)											
	0%	0%を超えて 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 40%未満	40%以上 50%未満	50%以上 60%未満	60%以上 70%未満	70%以上 80%未満	80%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%
県	0.0	0.2	1.2	3.0	8.4	11.1	20.0	25.8	17.8	10.7	1.8	0.0



小学校第5学年 算数

(1) 出題表

領域	問題番号			問題の内容	出題のねらい	学習指導要領	活用	評価の観点				出題形式	
	大問番号	中間番号	小問番号					ア	イ	ウ	エ	選択	記述
数と計算	1		(1)	計算のふく習	2けた÷1けた=1けた(余りあり)の計算ができる。	3年A(4)ウ				◎			☆
			(2)		2けた÷1けた=2けた(余りあり)の計算ができる。	4年A(3)イ				◎			☆
		(3)	わり算	3けた÷2けた=2けた(余りあり, 商に空位あり)の計算ができる。					◎			☆	
		(4)		計算のふく習	小数第一位-整数の計算ができる。	3年A(5)イ				◎		☆	
		(5)	小数	小数第二位+小数第二位の計算ができる。	4年A(5)イ					◎		☆	
		(6)		小数第二位-小数第三位(差が純小数)の計算ができる。						◎		☆	
		(7)	分数	帯分数+帯分数=帯分数(繰り上がりなし)の同分母分数の計算ができる。	4年A(6)イ					◎		☆	
		(8)		帯分数-真分数=真分数(繰り下がりあり)の同分母分数の計算ができる。						◎		☆	
		(9)	小数	小数第一位×整数の計算ができる。	4年A(5)ウ					◎		☆	
		(10)		小数第一位÷整数=小数第一位の計算ができる。						◎		☆	
	2			億と兆・がい数の表し方	位取り記数法を理解し, 1兆と1億の個数から, その数を表すことができる。	4年A(1)ア				○	◎		☆
					大きな数を10でわった数を求めることができる。					◎	○		☆
	3			小数	小数のしくみを理解している。	4年A(5)ア				○	◎		☆
					小数の相対的な大きさを理解している。					○	◎		☆
	4			分数	数直線上に示された分数を読み取ることができる。	4年A(6)				○	◎		☆
	5		帯分数, 仮分数, 真分数, 整数を大小順に並べることができる。				○	○		◎		☆	
	6			億と兆・がい数の表し方	千の位までの概数の表し方を理解している。	4年A(2)イ					◎		☆
					概数に対応する数の範囲を理解している。					◎	○		☆
	7			わり算	倍の文章問題を解くための除法の式を選ぶことができる。	4年A(3)イ					◎		☆
					文章問題を解くための整数÷整数=小数第一位の除法の立式ができる。		4年A(5)ウ					◎	○
8	式		小数	文章問題を解くために立式した整数÷整数=小数第一位(商が純小数)の式から, わり進んで正しい答えを求めることができる。	4年A(5)ウ						◎		☆
	答え			小数×整数の文章問題を表した図を理解している。						◎		☆	
9			計算のきまり・変わり方調べ	四則混合で()を用いた式の計算順序を理解している。	4年D(2)ア				◎	○		☆	
				四則混合で()を用いた式に合った文章問題を選ぶことができる。		☆		◎	○		☆		
量と測定	12		角の大きさ	分度器の中に示された角の大きさを読み取ることができる。	4年B(2)ア, イ				○	◎		☆	
				角の大きさの見当をつけることができる。		☆		◎		○		☆	
	13		面積	正方形の面積を求めることができる。	4年B(1)イ				◎	○		☆	
				身近にあるものの面積を推察することができる。	4年B(1)ア				○	◎		☆	
14			複合図形で, 面積を求める式から求め方がわかる。	4年B(1)イ		○	◎			☆			
図形	15		いろいろな形	長方形の辺どうしの平行な関係を理解している。	4年C(1)ア					◎		☆	
				与えられた2つの辺をもとに, ひし形を作図することができる。	4年C(1)イ		○	○	◎			☆	
	17			四角形の対角線の性質を理解している。						◎		☆	
	18			直方体の展開図を理解している。	4年C(2)ア				◎	○		☆	
数量関係	19		折れ線グラフと表	折れ線グラフの変化について理解し, グラフを読み取ることができる。	4年D(4)イ		○		○	◎		☆	
				折れ線グラフの特徴と有用性を理解している。			○	○		◎		☆	
	21		計算のきまり・変わり方調べ	伴って変わる二つの数量の関係を式に表すことができる。	4年D(2)ウ				◎	○		☆	
(注2)	22		わり算	除数と余りの関係を説明することができる。	4年A(3)ウ	☆		◎		○		☆	
数量関係	23		折れ線グラフと表	二次元表を読み取り, 縦と横の分類項目を見て, 対象のマスがどのような意味を持っているか指摘できる。	4年D(4)ア	☆	○	○		◎			☆
				二次元表の読み方を理解している。		☆	○	○		◎			☆
				二次元表を利用し, 問題を解くことができる。		☆		○		◎		☆	

【注1】 評価の観点について

①ア:算数への関心・意欲・態度, イ:数学的な考え方, ウ:数量や図形についての技能, エ:数量や図形についての知識・理解

◎◎…主たる観点, ○○…従たる観点

【注2】 数と計算

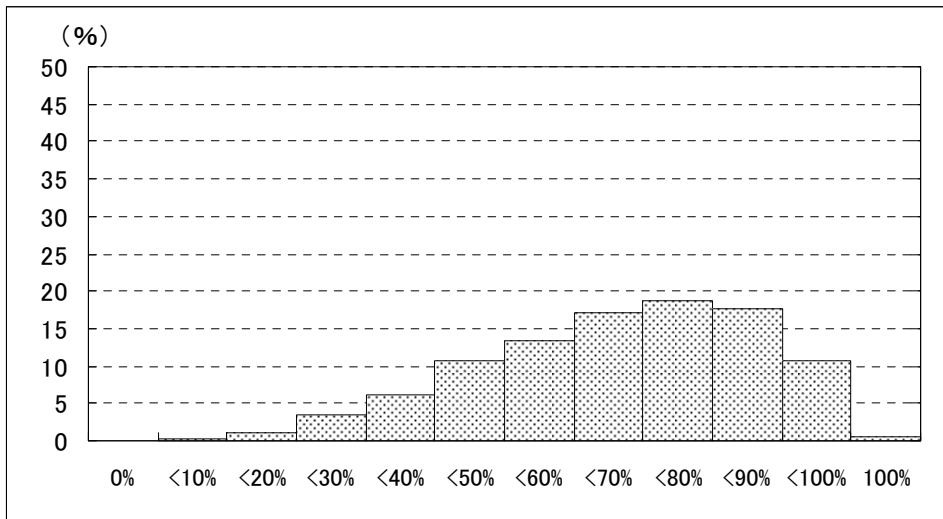
(2) 階層別正答率

問題番号			出題形式		問題の内容	目標値(%)	全国正答率(%)	県正答率(%)	階層別正答率(%)				無解答率(%)	
大問	中間	小問	選択	記述					A層	B層	C層	D層		
1	(1)			☆	計算のふく習	85.0	82.9	85.1		94.2	90.1	85.2	69.8	0.9
	(2)			☆	わり算	85.0	80.7	82.4		93.9	88.4	81.2	64.6	1.4
	(3)			☆		60.0	58.8	66.2		89.0	77.7	63.5	31.4	5.5
	(4)			☆	計算のふく習	60.0	56.6	63.7		88.9	74.9	57.8	29.5	0.9
	(5)			☆	小数	80.0	83.3	84.2		93.6	87.9	83.2	70.6	0.8
	(6)			☆		60.0	59.6	70.2		90.6	80.0	68.3	38.9	2.5
	(7)			☆	分数	80.0	82.9	86.6		96.2	91.9	87.6	69.6	1.6
	(8)			☆		75.0	79.8	85.4		96.6	94.4	88.7	61.0	2.1
	(9)			☆	小数	80.0	86.2	88.6		95.6	92.2	89.1	76.5	1.3
	(10)			☆		60.0	59.7	61.3		83.8	69.6	56.9	31.6	7.4
2	(1)		☆		億と兆・がい数の表し方	70.0	69.2	68.4		92.6	79.6	63.0	34.6	0.6
	(2)		☆			85.0	91.8	88.0		98.5	96.5	89.8	66.2	0.7
3	(1)		☆		小数	85.0	84.6	82.3		94.5	88.0	82.5	62.4	0.3
	(2)		☆			80.0	76.8	83.6		96.3	90.7	82.0	63.8	0.7
4				☆	分数	65.0	64.9	45.6		83.9	53.5	29.4	8.5	14.7
5			☆			60.0	65.0	58.0		84.4	68.6	51.2	23.6	1.2
6	(1)		☆		億と兆・がい数の表し方	70.0	77.4	80.2		94.7	88.3	77.9	58.1	1.0
	(2)		☆			50.0	52.0	53.3		85.1	60.1	37.6	24.4	3.6
7				☆	わり算	70.0	70.2	72.5		94.2	83.2	64.8	44.4	1.3
8	式			☆	小数	75.0	70.6	62.2		89.6	75.3	53.9	25.6	9.8
	答え			☆		60.0	56.6	58.3		94.1	76.2	46.1	11.2	11.7
9				☆		50.0	49.1	49.4		79.8	50.7	36.9	24.3	9.0
10				☆	計算のきまり・変わり方調べ	70.0	67.1	76.0		95.9	86.4	73.0	46.0	2.4
11				☆		50.0	49.1	56.7		85.6	62.5	45.4	28.3	3.2
12	(1)			☆	角の大きさ	80.0	83.8	83.8		94.1	90.6	85.2	64.3	1.4
	(2)			☆		60.0	60.9	53.1		75.7	56.4	48.0	28.5	1.9
13	(1)			☆	面積	55.0	54.4	73.3		92.6	82.0	71.1	44.8	4.1
	(2)			☆		25.0	15.4	14.1		26.8	11.9	8.2	7.0	4.0
14				☆		75.0	82.8	78.9		98.0	90.4	78.1	46.8	2.8
15				☆		85.0	93.0	91.6		99.3	98.4	96.0	72.2	2.8
16				☆	いろいろな形	60.0	57.0	63.6		85.3	72.3	59.5	34.0	7.6
17				☆		55.0	54.4	56.1		85.1	60.3	44.3	29.2	5.7
18				☆		60.0	56.1	56.2		84.6	63.5	49.3	22.6	5.1
19				☆		折れ線グラフと表	60.0	66.1	54.6		79.6	64.2	45.6	24.8
20				☆	60.0		57.0	57.4		88.3	67.3	47.8	21.1	7.3
21				☆	計算のきまり・変わり方調べ	55.0	60.5	48.8		87.0	57.9	33.8	9.7	16.4
22				☆	わり算	35.0	32.9	30.6		65.1	33.9	13.0	3.7	24.1
23	(1)			☆	折れ線グラフと表	55.0	54.4	48.5		88.2	57.5	31.9	9.2	29.2
	(2)			☆		60.0	62.3	60.5		91.9	70.3	48.7	25.6	29.5
	(3)			☆		30.0	26.8	24.8		56.9	19.5	10.0	6.0	29.0

【注】正答率では、「正答」を1ポイント、「部分点を与えた場合」を0.5ポイントとして換算している。

(3) 度数分布

	正答率別人数比(%)											
	0%	0%を超えて 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 40%未満	40%以上 50%未満	50%以上 60%未満	60%以上 70%未満	70%以上 80%未満	80%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%
県	0.1	0.2	1.0	3.5	6.2	10.7	13.5	17.1	18.8	17.6	10.8	0.5



小学校第5学年 理科

(1) 出題表

領域	問題番号			問題の内容	出題のねらい	学習指導要領	活用	評価の観点				出題形式	
	大問番号	中間番号	小問番号					ア	イ	ウ	エ	選択	記述
(注2)	1	(1)	1年間の動物のようす	冬のツバメのようすがわかる。	B(2)ア		○			◎	☆		
(注3)		(2)	電気のはたらき	並列つなぎがわかる。	A(3)ア				○	◎		☆	
(注2)		(3)	月と星	半月(上弦の月)が見られた1週間後の月の形を判断できる。	B(4)ア		○	○		◎	☆		
(注3)		(4)	物のあたたまり方	金属をあたためたときの熱の伝わり方がわかる。	A(2)イ			○		◎		☆	
(注2)	2	(1)	天気の様子と気温	気温のはかり方として適切なものを指摘できる。	B(3)ア				◎	○	☆		
(注3)		(2)	水のすがたとゆくえ	沸騰石の役割がわかり、実験を安全に行うことができる。	A(2)ウ				◎	○	☆		
生命・地球	3	(1)	1年間の植物の成長	へチマの成長の順序がわかる。	B(2)イ			○		◎	☆		
		(2)		冬のへチマとサクラのようすがわかる。			○		◎	☆			
	4	(1)	1年間の動物のようす	オオカマキリの1年間のようすがわかる。	B(2)ア			○		◎	☆		
		(2)		寒い時期に、動物はあまり活動しないことがわかる。			○		◎	☆			
	5	(1)	天気の様子と気温	気温の測定結果を折れ線グラフに表すことができる。	B(3)ア		○		◎			☆	
		(2)		記録温度計の記録から、天気の変化を推測できる。		☆	○	◎		○	☆		
物質・エネルギー	6	(1)	電気のはたらき	豆電球が明るくつくように、回路をつくることができる。	A(3)ア			◎	○	○		☆	
		(2)		乾電池の向きやつなぎ方を変えたとき、電流の向きと強さがどう変化するかわかる。				◎		○	☆		
	7	(1)		光電池に光を垂直に当てると、流れる電流は強くなるがわかる。	A(3)イ			○		◎	☆		
		(2)		鏡を使って光電池に光を集めると、流れる電流は強くなるがわかる。				○		◎	☆		
生命・地球	8	(1)	動物のからだのつくりと運動	動物のからだの中にある硬い部分を、「ほね」ということがわかる。	B(1)ア					◎		☆	
		(2)		腕を曲げた状態から伸ばしたときの、筋肉のようすがわかる。	B(1)イ		○	◎		○	☆		
	9	(1)	月と星	星座の日周運動について理解している。	B(4)ウ		○			◎	☆		
		(2)		半月の動く向きがわかる。	B(4)ア	☆		◎		○	☆		
物質・エネルギー	10	(1)	物の体積と力	注射器中の空気をおしていくと、おし返す力が大きくなるがわかる。	A(1)ア					◎	☆		
		(2)		空気はおし縮められるが、水はおし縮められないことがわかる。	A(1)イ			◎		○	☆		
	11	(1)	物の体積と温度	金属を熱したときの体積の変化がわかる。	A(2)ア			◎		○	☆		
		(2)		金属を冷やしたときの体積の変化がわかる。				○		◎	☆		
	12	(1)		空気をあたためたときの体積の変化がわかる。						◎	☆		
		(2)		水をあたためたときと冷やしたときの体積の変化がわかる。				○		◎	☆		
物質・エネルギー	13	(1)	水のすがたとゆくえ	水の蒸発が起こりやすい条件を理解し、最も早く蒸発するものを指摘できる。	B(3)イ		○	◎			☆		
		(2)		ペットボトル内の水を凍らせたとき、ペットボトルがふくれて変形した理由を説明できる。	A(2)ウ	☆	○	◎		○		☆	
	14	(1)	物のあたたまり方	水をあたためたときの、水の動きがわかる。	A(2)イ					◎	☆		
		(2)		空気は温度の差によって昇降することを理解し、部屋を効率よくあたためる方法を指摘できる。		☆	○	◎		○	☆		
物質・エネルギー	15	(1)	水のすがたとゆくえ	水が沸騰するまでの温度の変化がわかる。	A(2)ウ	☆		○		◎	☆		
		(2)		水を熱したとき、水の量が減った理由がわかる。		☆	○	◎		○	☆		
	(注2)	(3)	冷たい飲み物の入ったコップのまわりに水滴がついた理由を説明できる。	B(3)イ	☆	○	◎		○		☆		

【注1】 評価の観点について

①ア：自然事象への関心・意欲・態度，イ：科学的な思考・表現，ウ：観察・実験の技能，エ：自然事象についての知識・理解

②◎…主たる観点，○…従たる観点

【注2】 生命・地球 【注3】 物質・エネルギー

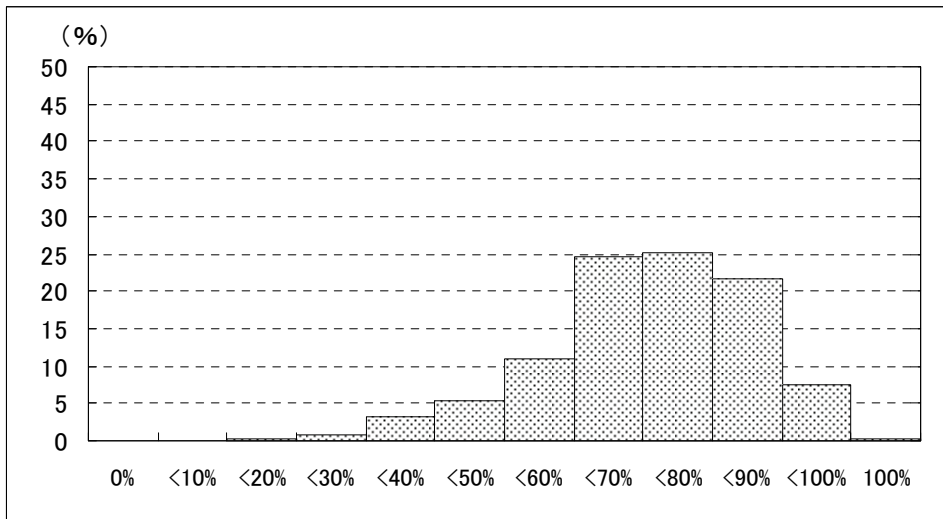
(2) 階層別正答率

問題番号			出題形式		問題の内容	目標値(%)	全国正答率(%)	県正答率(%)	階層別正答率(%)				無解答率(%)	
大問	中間	小問	選択	記述					A層	B層	C層	D層		
1	(1)		☆		1年間の動物のようす	80.0	79.9	90.9		98.3	95.8	92.5	76.7	0.1
	(2)			☆	電気のはたらき	40.0	39.5	54.2		81.4	58.2	44.5	29.6	3.3
	(3)		☆		月と星	30.0	27.6	30.5		40.9	33.8	27.0	19.3	1.0
	(4)			☆	物のあたためり方	90.0	89.1	91.7		98.3	95.6	93.8	78.7	0.4
2	(1)		☆		天気の様子と気温	65.0	71.1	75.8		92.8	82.5	72.1	54.1	0.1
	(2)		☆		水のすがたとゆくえ	75.0	80.6	70.2		90.2	75.3	63.3	49.5	0.2
3	(1)		☆		1年間の植物の成長	85.0	93.2	90.7		96.7	94.2	92.7	78.8	0.2
	(2)		☆			60.0	61.9	66.7		90.5	75.1	60.8	37.8	0.9
4	(1)			☆	1年間の動物のようす	45.0	49.0	45.6		79.4	53.9	32.6	12.3	0.3
	(2)		☆			90.0	94.9	95.4		99.1	98.2	96.5	87.4	0.2
5	(1)			☆	天気の様子と気温	80.0	82.0	84.2		94.9	90.1	83.1	67.7	1.1
	(2)		☆			80.0	85.0	85.3		97.1	92.3	87.2	63.9	1.0
6	(1)			☆	電気のはたらき	30.0	28.9	35.4		73.6	35.0	17.8	10.6	1.8
	(2)		☆			30.0	33.3	30.9		54.2	24.5	19.8	22.3	2.1
7	(1)		☆		動物のからだのつくりと運動	90.0	92.5	95.2		99.5	98.6	96.6	85.9	0.1
	(2)		☆			80.0	83.3	90.6		99.5	96.6	91.8	73.7	0.3
8	(1)			☆	動物のからだのつくりと運動	80.0	83.5	86.5		97.8	93.2	87.4	66.5	1.5
	(2)		☆			50.0	45.3	47.3		60.6	49.1	40.9	36.8	0.4
9	(1)		☆		月と星	80.0	80.3	86.3		98.6	95.1	87.1	63.3	0.5
	(2)		☆			50.0	46.0	44.0		69.6	46.2	33.4	23.9	0.8
10	(1)		☆		物の体積と力	80.0	79.0	78.4		96.4	86.9	75.5	53.0	0.4
	(2)		☆			70.0	70.3	72.6		95.8	84.0	67.6	40.5	0.7
11	(1)		☆		物の体積と温度	90.0	91.2	92.4		99.6	98.3	95.9	75.6	0.5
	(2)		☆			70.0	71.2	73.0		87.4	80.4	71.2	51.4	0.5
12	(1)		☆		物の体積と温度	85.0	87.4	91.3		99.1	95.9	92.2	77.5	0.8
	(2)		☆			70.0	77.2	77.8		93.3	84.6	78.6	53.7	1.3
13	(1)		☆		水のすがたとゆくえ	80.0	88.8	81.9		94.7	88.7	80.1	62.9	0.9
	(2)			☆		40.0	45.2	53.0		82.9	60.0	42.9	22.7	5.8
14	(1)		☆		物のあたためり方	80.0	75.5	78.3		95.0	87.7	75.8	53.1	1.3
	(2)		☆			60.0	58.5	58.9		83.6	70.2	50.7	28.4	1.6
15	(1)		☆		水のすがたとゆくえ	50.0	55.8	57.9		86.7	66.8	48.4	26.5	2.6
	(2)		☆			70.0	76.2	83.6		97.3	93.0	85.6	57.7	2.5
	(3)			☆		25.0	17.3	33.5		61.8	34.4	24.6	9.9	11.0

【注】正答率では、「正答」を1ポイント、「部分点を与えた場合」を0.5ポイントとして換算している。

(3) 度数分布

	正答率別人数比(%)											
	0%	0%を超えて 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 40%未満	40%以上 50%未満	50%以上 60%未満	60%以上 70%未満	70%以上 80%未満	80%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%
県	0.0	0.0	0.2	0.9	3.3	5.4	11.1	24.6	25.0	21.5	7.6	0.4



小学校第6学年 国語

(1) 出題表

領域	問題番号			問題の内容	出題のねらい	学習指導要領	活用	評価の観点					出題形式		
	大問番号	中間番号	小問番号					ア	イ	ウ	エ	オ	選択	記述	
話すこと・聞くこと	1	(1)		話し合いの内容を聞き取る	話し手の意図を考えながら、話の内容を聞くことができる。	A(1)エ		○	◎					☆	
		(2)												☆	
		(3)			自分の立場や意図をはっきりさせながら、計画的に話し合おうとすることができる。	A(1)オ	☆	○	◎	○					
言語事項	2	(1)	①	漢字を読む	第5学年配当漢字を読むことができる。	伝国(1)ウ(ア)							◎		☆
			②									◎		☆	
			③									◎		☆	
			④									◎		☆	
	(2)	①	漢字を書く	第5学年配当漢字を書くことができる。	伝国(1)イ(キ)								◎		☆
		②									◎		☆		
		③									◎		☆		
		④									◎		☆		
	3	(1)	①	言葉の学習	文の構成(主語)について理解している。	伝国(1)イ(ク)							◎		☆
			②				文の構成(述語)について理解している。					◎		☆	
		(2)	①		文の構成(連体修飾語)について理解している。							◎		☆	
			②		文の構成(連用修飾語)について理解している。							◎		☆	
(3)		敬語の使い方について理解している。	伝国(1)イ(ク)	☆							◎		☆		
読むこと	4	(1)	物語の内容を読み取る	登場人物の心情を読み取ることができる。	C(1)エ							◎		☆	
		(2)		登場人物の様子を読み取ることができる。							◎		☆		
		(3)		登場人物の心情を読み取ることができる。						○	◎		☆		
	5	(1)	説明文の内容を読み取る	文章の内容を的確に押さえながら読み取ることができる。	C(1)ウ								◎		☆
		(2)		段落のまとまりを考えながら読み取ることができる。							◎		☆		
		(3)		段落のまとまりを考えながら読み取ることができる。							◎		☆		
		(4)		文章の内容を読み取り、他の例に当てはめて考えることができる。		☆					◎		☆		
	6	(1)	活動報告と話し合いを読み取る	資料と話し合いを正しく読み取って考えることができる。		☆						◎		☆	
		(2)		資料と話し合いを正しく読み取り、適切に書き直すことができる。	☆	○		○	◎				☆		
	書くこと	7		作文	指定された長さで文章を書くことができる。	B(1)ア		○	◎						☆
			二段落構成で文章を書くことができる。		B(1)イ				◎		○		☆		
			自分の意見とその理由を区別して書くことができる。		B(1)ウ		○	◎					☆		
						○	◎						☆		

【注】 評価の観点について

①ア:国語への関心・意欲・態度, イ:話す・聞く能力, ウ:書く能力, エ:読む能力, オ:言語についての知識・理解・技能

②◎…主たる観点, ○…従たる観点

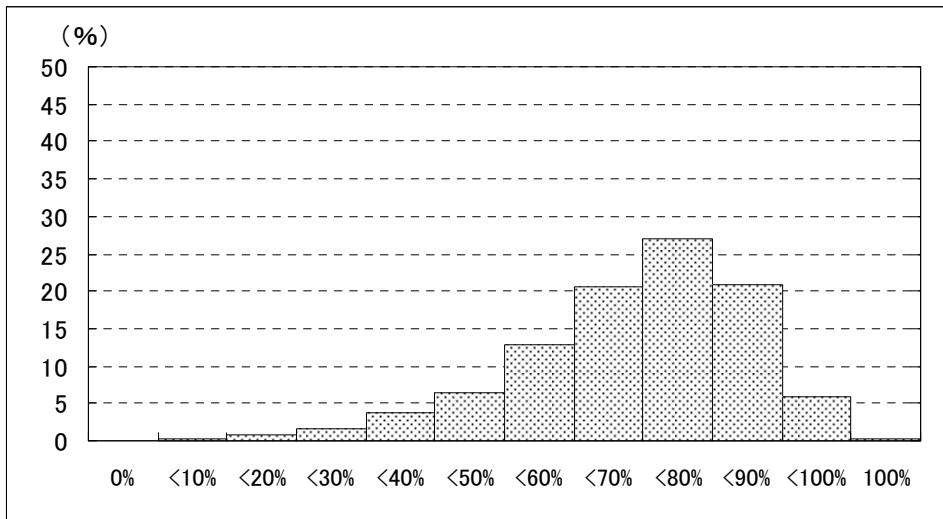
(2) 階層別正答率

問題番号			出題形式		問題の内容	目標値(%)	全国正答率(%)	県正答率(%)	階層別正答率(%)				無解答率(%)	
大問	中間	小問	選択	記述					A層	B層	C層	D層		
1	(1)		☆		話し合いの内容を聞き取る	85.0	87.9	86.6		95.8	91.6	85.5	74.2	0.1
	(2)		☆			80.0	86.4	85.5		98.3	93.8	85.7	64.8	0.2
	(3)			☆			50.0	53.9	41.6		58.7	45.5	37.9	25.2
2	(1)	①		☆	漢字を読む	90.0	93.9	93.1		99.6	98.9	96.8	77.6	3.6
		②		☆		85.0	91.0	92.8		100.0	99.4	96.8	75.5	2.5
		③		☆		80.0	85.5	83.9		96.2	90.6	83.5	65.9	1.6
		④		☆		80.0	87.2	93.4		99.7	98.2	95.9	80.1	2.1
	(2)	①		☆	漢字を書く	60.0	64.6	60.1		88.4	70.9	55.4	27.5	8.1
		②		☆		65.0	71.5	69.9		95.4	82.3	66.8	36.5	5.8
		③		☆		80.0	87.5	91.5		99.1	97.7	92.3	77.1	3.6
		④		☆		50.0	48.8	50.2		76.2	59.7	43.5	23.0	11.9
3	(1)	①	☆	言葉の学習	60.0	62.5	74.7		93.9	85.5	71.5	48.9	1.4	
		②	☆		55.0	51.4	55.9		83.0	62.2	47.1	32.8	1.7	
	(2)	①	☆		55.0	50.6	52.1		79.6	59.1	43.3	28.1	0.9	
		②	☆		40.0	31.7	37.6		54.4	36.2	34.0	27.3	1.1	
	(3)				☆	60.0	53.7	58.3		80.5	64.9	52.8	36.6	3.8
4	(1)		☆	物語の内容を読み取る	70.0	69.1	62.8		88.9	73.6	55.3	34.8	0.3	
	(2)		☆		65.0	60.2	59.1		87.6	68.9	50.1	31.5	0.4	
	(3)		☆		85.0	91.5	91.7		99.5	97.6	95.7	74.5	0.3	
5	(1)		☆	説明文の内容を読み取る	70.0	64.5	60.4		82.8	64.8	53.9	41.5	0.3	
	(2)		☆		80.0	80.7	79.4		98.4	92.2	78.5	49.4	0.5	
	(3)		☆		65.0	60.0	59.7		83.3	68.3	52.7	35.8	0.9	
	(4)		☆		50.0	47.7	48.3		77.2	57.1	38.5	22.2	1.4	
6	(1)		☆	活動報告と話し合いを読み取る	40.0	39.4	41.7		65.0	42.9	34.6	26.1	1.3	
	(2)				☆	35.0	37.5	48.5		84.8	59.5	38.2	13.6	10.8
7				☆	作文	70.0	71.0	75.9		95.1	87.2	76.4	46.1	6.8
				☆		60.0	64.5	72.7		95.5	86.1	70.9	39.8	
				☆		75.0	86.9	87.6		95.6	93.8	90.9	70.6	
				☆		70.0	79.2	86.7		98.7	95.6	89.2	63.8	

【注】正答率では、「正答」を1ポイント、「部分点を与えた場合」を0.5ポイントとして換算している。

(3) 度数分布

	正答率別人数比(%)											
	0%	0%を超えて 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 40%未満	40%以上 50%未満	50%以上 60%未満	60%以上 70%未満	70%以上 80%未満	80%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%
県	0.0	0.1	0.7	1.5	3.7	6.4	12.9	20.7	26.9	20.8	6.0	0.2



小学校第6学年 社会

(1) 出題表

領域	問題番号			問題の内容	出題のねらい	学習指導要領	活用	評価の観点				出題形式	
	大問番号	中間番号	小問番号					ア	イ	ウ	エ	選択	記述
国土の自然などの様子	1	(1)	①	世界の中の国土	日本の位置について、周囲の大陸名や海洋名とともに理解している。	5年(1)ア				○	◎	☆	
			②		赤道の概念を理解し、地図中から指摘することができる。					◎	○	☆	
			③		世界の主な国旗について理解し、地図中から指摘することができる。			○		◎	○	☆	
	(2)	①	日本の国土と人々の暮らし	沖縄県の特色ある家のつくりを理解している。	5年(1)イ			○		◎	○	☆	
		②		日本海側の気候について、該当する雨温図を選択することができる。				○	◎	○	☆		
		③		北方領土について理解している。		5年(1)ア		○			◎	☆	
農業や水産業	2	(1)	イ エ	日本の農業	米の生産量について、資料を読み取ることができる。	5年(2)イ			○	◎		☆	
					年間を通した米づくりの様子について、農作業に使われる機械とともに把握している。	5年(2)ウ				◎	○	☆	
					たい肥について理解している。			○	○		◎	☆	
	3	(1)	(2)	日本の食料生産	食料自給率のグラフを読み取ることができる。	5年(2)ア			○	◎		☆	
					日本の食料輸入の問題点について考察することができる。			○	◎		○	☆	
					地産地消の取り組みについて理解している。		5年(2)ア,ウ		○	○		◎	☆
工業生産	4	(1)	(2)	自動車をつくる工業	自動車の製作工程におけるプレスを理解している。	5年(3)ウ				○	◎		☆
					自動車の製作工程においてロボットによって仕事を行う理由について考察することができる。				◎		○	☆	
					自動車に使われる部品の多くを関連工場でつくる理由について考察することができる。				◎		○	☆	
					環境にやさしい自動車づくりの工夫について、複数の資料をもとに読み取り、その内容を表現することができる。		5年(3)ア,ウ	☆	○	◎	○		
	5	(1)	(2)	工業生産と工業地域	日本の工業地帯や工業地域について、資料を読み取ることができる。	5年(3)イ			○	◎		☆	
					日本の工業生産について、資料を読み取ることができる。				○	◎		☆	
6	(1)	(2)	工業生産と貿易	日本の輸出品の変化について、その背景を複数の資料をもとに判断することができる。	5年(3)ア,ウ	☆	○	◎	○	○	☆		
				電子部品を多く扱っている成田国際空港について理解している。				○		◎	☆		
				日本の貿易相手国の貿易額の割合について、表の情報をグラフに転記することができる。			○		◎			☆	
情報化産業や社会や	7	(1)	(2)	わたしたちの生活と情報	新聞による情報の特色を理解している。	5年(4)ア,イ		○	○		◎	☆	
					情報と産業の関わりについて、コンビニエンスストアを例に考察することができる。				◎		○	☆	
					情報を利用する際の注意点について、自分の問題として判断することができる。			○	◎		○	☆	
国土の自然などの様子	8	(1)	① ②	わたしたちの生活と環境	森林に関する内容と合致する資料を選択することができる。	5年(1)エ			○	◎		☆	
					森林のはたらきについて理解している。			○	○		◎	☆	
	(1)	湖のよごれをおさえるための対策について、複数の資料の変化を読み取り、判断することができる。	5年(1)ウ	☆	○	◎	○		☆				
9	(2)	工業生産と工業地域	工業がさかんな地域について、その特色や背景を、複数の資料を関連づけて考察し、表現することができる。	5年(3)イ	☆	○	◎	○		☆			
(注2)	(3)	日本の農業	日本の米の生産量の変化について、複数の資料を関連づけて把握することができる。	5年(2)ア	☆	○	◎	○	○		☆		

【注1】 評価の観点について

①ア: 社会的事象への関心・意欲・態度, イ: 社会的な思考・判断・表現, ウ: 観察・資料活用の技能, エ: 社会的事象についての知識・理解

②◎…主たる観点, ○…従たる観点

【注2】 農業や水産業

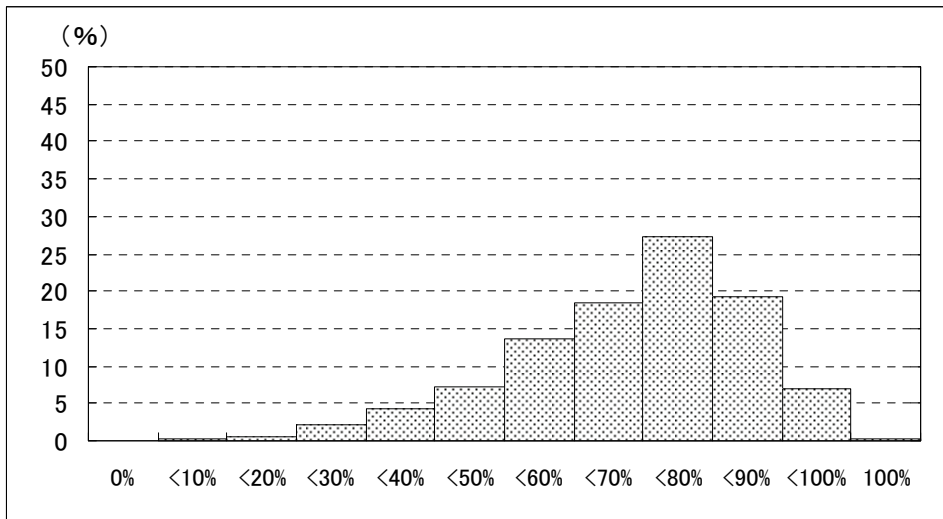
(2) 階層別正答率

問題番号			出題形式		問題の内容	目標値(%)	全国正答率(%)	県正答率(%)	階層別正答率(%)				無解答率(%)	
大問	中間	小問	選択	記述					A層	B層	C層	D層		
1	(1)	①	☆		世界の中の国土	60.0	57.9	61.7		87.2	69.6	52.7	36.1	0.8
		②	☆			50.0	49.6	37.4		51.8	37.7	33.2	26.0	1.4
		③	☆			50.0	49.6	49.1		78.5	55.7	37.8	23.2	1.1
	(2)	①	☆		日本の国土と人々の暮らし	85.0	97.0	94.9		99.9	99.3	97.5	82.8	0.2
		②	☆			55.0	52.5	39.3		54.4	36.8	33.2	31.7	1.1
		③	☆			80.0	82.3	74.6		96.3	85.2	69.6	46.7	0.7
2	(1)		☆		日本の農業	85.0	93.2	90.2		98.9	97.1	93.0	71.8	0.1
	(2)	イ	☆			60.0	61.8	64.3		86.7	73.6	55.4	40.7	0.5
		エ	☆			80.0	85.4	84.1		95.1	91.2	85.1	64.6	0.6
	(3)		☆			85.0	87.5	88.4		98.8	95.6	89.1	69.7	0.5
3	(1)		☆		日本の食料生産	85.0	95.2	95.6		99.7	99.4	97.9	85.5	0.2
	(2)		☆			60.0	57.9	57.1		84.4	63.3	47.5	32.1	0.6
	(3)		☆			65.0	64.5	64.0		93.6	74.1	54.8	32.3	0.9
4	(1)			☆	自動車をつくる工業	65.0	66.3	57.0		86.1	65.5	48.5	26.8	21.0
	(2)		☆			80.0	85.7	86.5		96.6	92.6	87.9	68.7	0.2
	(3)		☆			80.0	86.6	89.5		98.6	97.3	92.2	69.8	0.5
	(4)			☆		40.0	40.3	43.9		74.2	51.7	36.2	12.1	6.1
5	(1)		☆		工業生産と工業地域	70.0	70.8	68.3		91.8	76.8	62.1	41.4	0.5
	(2)		☆			85.0	86.2	85.9		99.6	96.7	91.3	55.9	1.3
	(3)			☆		70.0	72.8	71.8		94.3	84.1	70.6	37.6	11.6
6	(1)		☆		工業生産と貿易	40.0	36.7	40.2		56.6	41.5	34.6	27.1	1.6
	(2)		☆			60.0	70.6	28.1		35.3	26.2	25.3	25.3	1.9
	(3)			☆		75.0	80.6	89.8		96.8	94.2	91.5	76.4	1.8
7	(1)		☆		わたしたちの生活と情報	65.0	64.5	64.9		88.7	71.7	57.9	40.1	1.0
	(2)		☆			60.0	63.6	69.3		92.9	80.2	65.0	38.3	1.6
	(3)		☆			75.0	78.0	78.7		98.2	93.9	81.9	40.5	1.7
8	(1)	①	☆		わたしたちの生活と環境	80.0	81.8	83.6		98.4	95.2	87.7	52.8	1.7
		②	☆			85.0	88.4	90.2		99.3	97.8	95.3	68.1	1.7
	(2)		☆			70.0	69.3	73.4		97.0	89.6	73.3	33.2	2.4
9	(1)		☆		工業生産と工業地域	60.0	68.1	73.3		97.3	87.8	70.3	37.1	2.7
	(2)			☆	工業生産と工業地域	50.0	49.6	48.3		81.5	59.9	37.3	13.1	19.3
	(3)			☆	日本の農業	35.0	31.6	39.7		70.4	43.8	27.7	15.2	6.1

【注】正答率では、「正答」を1ポイント、「部分点を与えた場合」を0.5ポイントとして換算している。

(3) 度数分布

	正答率別人数比(%)											
	0%	0%を超えて 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 40%未満	40%以上 50%未満	50%以上 60%未満	60%以上 70%未満	70%以上 80%未満	80%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%
県	0.0	0.2	0.6	2.1	4.2	7.3	13.7	18.4	27.3	19.2	6.9	0.2



小学校第6学年 算数

(1) 出題表

領域	問題番号			問題の内容	出題のねらい	学習指導要領	活用	評価の観点				出題形式		
	大問番号	中間番号	小問番号					ア	イ	ウ	エ	選択	記述	
数と計算	1	(1)		計算の復習	3けた×2けた=5けた(被乗数に空白あり)の計算ができる。	3年A(3)イ				◎			☆	
					3けた÷1けた=3けた(余りなし)の計算ができる。	4年A(3)イ			◎			☆		
		(3)	(4)		小数の計算	小数第一位×小数第一位の計算ができる。	5年A(3)イ				◎			☆
						小数第二位×小数第一位の計算ができる。					◎		☆	
						小数第二位÷小数第一位=小数第一位の計算ができる。					◎		☆	
						整数÷小数第一位=小数第三位(商が純小数)のわり進む計算ができる。					◎		☆	
		(7)	(8)		分数の計算	真分数+真分数=真分数の分母どうしをかけた通分をした計算ができる。	5年A(4)オ				◎			☆
						帯分数-真分数=真分数の片方の分母にそろえた通分をした計算(約分あり)ができる。					◎		☆	
						分数×整数(約分なし)の計算ができる。	5年A(4)カ				◎		☆	
						分数÷整数(約分あり)の計算ができる。					◎		☆	
	2	(1)	(2)	分数と小数	小数のしくみを理解している。	5年A(2)				○	◎		☆	
					分数を小数に直すことができる。	5年A(4)ア				○	◎		☆	
	3	(1)	(2)	整数のなかま分け	整数を偶数と奇数に類別することができる。	5年A(1)ア					◎		☆	
					倍数について理解している。	5年A(1)イ					◎		☆	
					最大公約数について理解し、それを求めることができる。					◎	○		☆	
	4			分数と小数	分数倍の図の意味を理解している。	5年A(4)イ					◎		☆	
	5			分数と小数	分数の分母と分子に同じ数を乗除してできる分数は、元の分数と同じ大きさを表すことを理解している。	5年A(4)ウ					◎		☆	
	6	(1)		小数の計算	小数倍の文章問題(比較量を求める)を解くための乗法の式を選ぶことができる。	5年A(3)ア				◎	○			☆
					文章問題を解くための小数の除法の立式ができる。					◎	○			☆
		(2)	文章問題を解くために立式した小数第一位÷小数第一位=整数(小数の余りあり)の式から、正しい答えを求めることができる。		5年A(3)ア、イ						◎			☆
	7				小数÷小数の式に合った文章問題を選ぶことができる。		☆			◎			☆	
図形	8	(1)	(2)	図形の角・円周	三角形の内角の和が180°であることを理解し、2つの角が与えられた三角形の残りの角を求めることができる。	5年C(1)ウ					◎	○		☆
					四角形の内角の和が360°であることを理解し、四角形の1つの内角を求めることができる。						◎	○		☆
	9				図に示された五角形の内角の和の求め方を表す式がわかる。		☆	○	◎		○		☆	
	10				正方形の紙を3回折って切った形が正八角形だとわかる。	5年C(1)ア	☆		◎	○			☆	
	11				半径から円周を求める式がわかる。	5年C(1)エ				○		◎		☆
12			合同・立体	合同な図形を選ぶことができる。	5年C(1)イ						◎		☆	
量と測定	13	(1)	(2)	面積と体積	平行四辺形の面積を求める式がわかる。	5年B(1)ア					◎	○		☆
					三角形の面積を求める式がわかる。						◎	○		☆
					台形の面積を求める式がわかる。						◎	○		☆
	14				立方体の体積を求める式がわかる。	5年B(2)イ					◎	○		☆
	15				複合図形で、体積を求める式から求め方がわかる。		☆	○	◎	○			☆	
16			単位量あたりの大きさ	測定値の個数が1つ増えたとき、新たな平均を求めることができる。	5年B(3)ア					◎	○		☆	
17				面積と人数の割合を求め、どの公園が最も混んでいるかを考察できる。	5年B(4)ア			○	◎	○			☆	
関係量	18			百分率とグラフ	与えられた表のデータから割合を求めることができる。	5年D(3)			○	◎	○			☆
	19				帯グラフの割合を読んで人数を求めることができる。	5年D(4)				◎	○			☆
図形	20			合同・立体	三角柱の展開図をかくことができる。	5年C(2)ア					◎	○		☆
(注2)	21			面積と体積	底辺と高さが等しければ、どんな三角形も等しい面積となることを理解している。	5年B(1)ア	☆			◎		○		☆
関係量	22	(1)	(2)	百分率とグラフ	百分率を理解し、式の意味を理解することができる。	5年D(3)	☆	○	◎		○			☆
					百分率を理解し、代金を求めて比較することができる。		☆	○	◎	◎				☆

【注1】 評価の観点について

①ア:算数への関心・意欲・態度、イ:数学的な考え方、ウ:数量や図形についての技能、エ:数量や図形についての知識・理解

◎…主たる観点、○…従たる観点

【注2】 量と測定

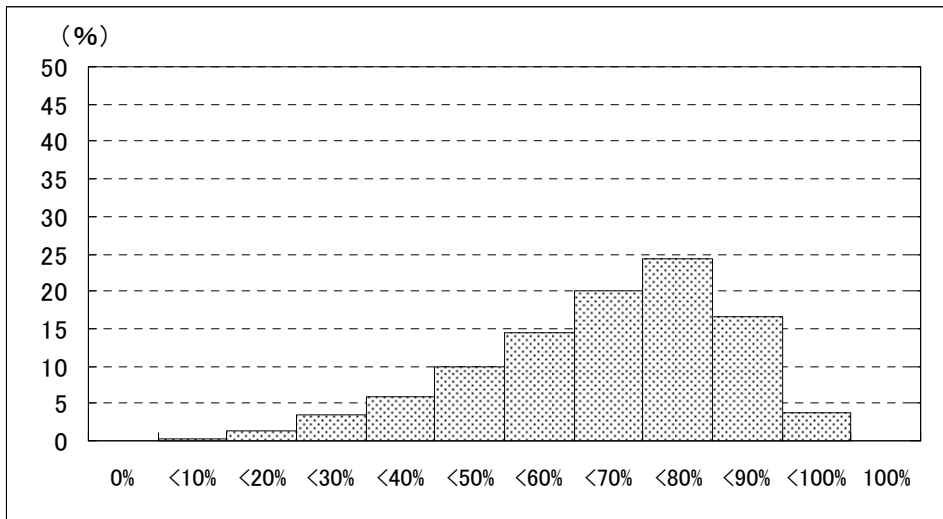
(2) 階層別正答率

問題番号			出題形式		問題の内容	目標値(%)	全国正答率(%)	県正答率(%)	階層別正答率(%)				無解答率(%)	
大問	中間	小問	選択	記述					A層	B層	C層	D層		
1	(1)			☆	計算の復習	70.0	69.9	71.6		85.1	75.1	68.4	56.4	0.4
	(2)			☆		75.0	71.8	73.1		95.5	84.4	68.3	42.1	1.0
	(3)			☆	小数の計算	80.0	78.4	84.6		94.7	89.4	84.7	68.8	0.5
	(4)			☆		65.0	61.4	63.6		82.2	70.6	60.8	38.9	1.1
	(5)			☆		70.0	76.8	79.3		92.7	87.3	82.1	53.6	3.7
	(6)			☆		65.0	62.5	68.5		91.5	84.6	66.6	28.9	10.3
	(7)			☆	分数の計算	85.0	88.8	92.2		98.9	97.8	95.3	75.8	2.0
	(8)			☆		55.0	54.5	65.0		89.5	80.0	63.7	24.4	5.1
	(9)			☆		80.0	84.9	89.5		98.7	96.4	91.1	70.6	2.2
	(10)			☆		70.0	68.7	77.1		96.8	91.6	77.9	39.9	3.1
2	(1)			☆	分数と小数	75.0	77.6	81.1		98.4	92.2	80.1	52.0	7.6
	(2)			☆		70.0	68.0	64.4		95.5	82.3	58.1	19.0	6.4
3	(1)		☆		整数のなかま分け	75.0	77.6	76.6		93.1	86.1	76.1	49.5	0.6
	(2)		☆			85.0	82.4	81.4		95.6	91.0	82.7	54.6	0.6
	(3)			☆		65.0	63.7	69.4		94.8	86.8	68.1	25.5	7.5
4			☆		分数と小数	65.0	63.3	68.7		93.0	78.2	60.5	41.1	1.1
5			☆	30.0		28.6	21.4		50.9	20.1	8.7	3.9	20.2	
6	(1)		☆		小数の計算	70.0	81.1	82.0		96.0	92.1	81.3	57.2	1.4
	(2)	式		☆		70.0	81.5	86.2		97.5	96.4	88.1	61.6	4.5
		答え		☆		55.0	53.7	52.4		88.2	68.6	39.8	10.3	6.2
7			☆			30.0	28.2	28.1		49.4	27.3	20.7	13.4	2.8
8	(1)		☆		図形の角・円周	70.0	82.2	86.2		99.1	97.2	87.0	60.1	0.7
	(2)		☆			65.0	63.3	70.3		94.9	85.0	61.5	37.8	1.7
9			☆			60.0	70.2	59.8		93.4	73.2	47.7	22.5	2.6
10			☆			25.0	26.0	15.3		34.8	14.4	6.9	4.0	8.1
11			☆			70.0	78.8	73.2		94.1	83.9	70.5	42.4	0.9
12			☆		合同・立体	80.0	89.3	88.4		98.3	93.9	88.7	71.7	0.8
13	(1)		☆		面積と体積	80.0	85.7	79.8		98.0	92.3	79.7	47.5	1.1
	(2)		☆			80.0	87.6	81.0		97.2	92.1	81.0	51.8	1.0
	(3)		☆			70.0	84.2	83.5		97.7	91.8	84.5	58.4	1.5
14			☆			80.0	84.9	83.1		98.7	93.5	82.2	56.4	1.6
15			☆		60.0	70.4	66.6		93.1	78.8	60.5	31.6	2.2	
16			☆		単位量あたりの大きさ	25.0	22.4	21.4		42.6	18.9	12.8	9.9	3.8
17			☆			50.0	62.8	53.3		72.4	51.0	48.2	40.2	4.3
18			☆		百分率とグラフ	45.0	45.0	33.0		71.2	36.1	16.2	6.2	22.4
19			☆			60.0	62.3	51.8		86.2	59.7	37.6	21.2	7.1
20			☆		合同・立体	65.0	63.7	57.6		82.5	64.6	51.1	30.3	11.6
21			☆		面積と体積	30.0	40.5	27.1		57.4	30.0	15.2	3.6	30.5
22	(1)		☆		百分率とグラフ	25.0	18.7	14.2		16.9	11.1	14.2	14.5	18.9
	(2)		☆			25.0	13.6	11.7		23.4	11.2	6.2	5.2	28.2

【注】正答率では、「正答」を1ポイント、「部分点を与えた場合」を0.5ポイントとして換算している。

(3) 度数分布

	正答率別人数比(%)											
	0%	0%を超えて 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 40%未満	40%以上 50%未満	50%以上 60%未満	60%以上 70%未満	70%以上 80%未満	80%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%
県	0.0	0.2	1.2	3.5	5.9	9.9	14.5	20.1	24.3	16.6	3.6	0.1



小学校第6学年 理科

(1) 出題表

領域	問題番号			問題の内容	出題のねらい	学習指導要領	活用	評価の観点				出題形式	
	大問番号	中間番号	小問番号					ア	イ	ウ	エ	選択	記述
地球・生命	1	(1)		雲と天気の変化	雲の特徴を指摘できる。	B(4)ア		○			◎	☆	
		(2)		魚と人のたんじょう	卵(卵子)と精子が結びつくことを、「受精」ということがわかる。	B(2)					◎		☆
		(3)		流れる水のはたらき	大きさや形から、川の上流の石を指摘できる。	B(3)イ		○	○		◎	☆	
		(4)		ふりこのきまり	ふりこの1往復の動きがわかる。	A(2)ア				○	◎	☆	
		(5)		物のとけ方	物質が水にとけても、水と物質を合わせた重さは変わらないことがわかる。	A(1)ウ			○		◎		☆
(注2)													
(注3)	2	(1)		植物の花のつくりと受粉	顕微鏡の正しい使い方を指摘できる。	B(2)イ				◎		☆	
(注2)		(2)		物のとけ方	ろ過の方法がわかる。	A(1)イ				◎		☆	
生命・地球	3	(1)	①	雲と天気の変化	気象衛星の雲の画像から、ある地点の天気を読みとることができる。	B(4)イ			◎		○	☆	
			②		気象衛星の雲の画像から、次の日の天気を予測することができる。		☆		◎		○	☆	
		(2)	①		台風が日本付近を多く通過する時期を指摘できる。			○			◎	☆	
			②		日本付近を通過する台風の進路がわかる。			○	◎		○	☆	
	4	(1)		植物の発芽と成長	ヨウ素でんぷん反応の結果から、種子の養分が発芽に使われたことがわかる。	B(1)ア	☆	○	◎				☆
		(2)	①		発芽するために空気が必要かどうかを確かめるには、どの実験を比較すればよいか指摘できる。	B(1)イ	☆		◎				☆
			②		対照実験の意味がわかり、その方法を考えることができる。		☆	○	◎			☆	
	(3)		植物の成長についての対照実験の目的を指摘できる。	B(1)ウ	☆	○	◎					☆	
	5	(1)		植物の花のつくりと受粉	雌花のつぼみに袋をかぶせる理由がわかる。	B(1)エ		○		○	◎	☆	
		(2)			結実する条件を満たす実験を指摘できる。				◎		○	☆	
		(3)			結実するには受粉することが必要であることがわかる。			○	◎		○		☆
	6	(1)		流れる水のはたらき	流れる水が、土や石を運ぶはたらきを、「運ばん」ということがわかる。	B(3)ア					◎		☆
		(2)			流れが蛇行しているところでは、外側の地面がけずられることがわかる。					○	◎	☆	
		(3)			水の量が多いときの、流れる水のはたらきを指摘できる。	B(3)ウ			◎		○	☆	
	物質・エネルギー	7	(1)		ふりこのきまり	おもりの重さと1往復する時間の関係を調べるための比較実験がわかる。	A(2)ア	☆		◎			☆
(2)				ふりこの長さで1往復する時間の関係を調べるための比較実験がわかる。		☆			◎		☆		
(3)				ふりが1往復する時間は、ふりこの長さによって変わり、おもりの重さやふれはばとは関係がないことがわかる。					◎		○	☆	
8		(1)		物のとけ方	水の温度を上げたとき、食塩の溶解度はあまり変わらないが、ホウ酸の溶解度は大きく上がることを、グラフから読み取れる。	A(1)イ			◎			☆	
		(2)			水の温度を下げたとき、ホウ酸の溶解度が大きく下がり、溶け残りが生じることを指摘できる。				◎			☆	
9		(1)		電流がうみ出す力	電流の流れる向きを反対にすると、電磁石の極も反対になることを指摘できる。	A(3)ア			○		◎	☆	
		(2)			電流が強く、コイルの巻き数の多い電磁石が、最も強い磁界を生じることを指摘できる。	A(3)イ			◎		○	☆	
		(3)			電磁石と棒磁石に共通する特徴を指摘できる。	A(3)ア、イ		○	○		◎	☆	
地球・生命		10	(1)		魚と人のたんじょう	メダカが産卵する場所を指摘できる。	B(2)ア	☆				◎	☆
	(2)			複数の人の考えのうち、正しいものを指摘できる。		B(2)ア、ウ	☆	○	◎		○	☆	
	(3)			人の子どもは、母親から養分をもらい成長することがわかる。		B(2)ウ	☆	○	◎		○	☆	

【注1】評価の観点について

①ア：自然事象への関心・意欲・態度、イ：科学的な思考・表現、ウ：観察・実験の技能、エ：自然事象についての知識・理解

②◎…主たる観点、○…従たる観点

【注2】物質・エネルギー 【注3】生命・地球

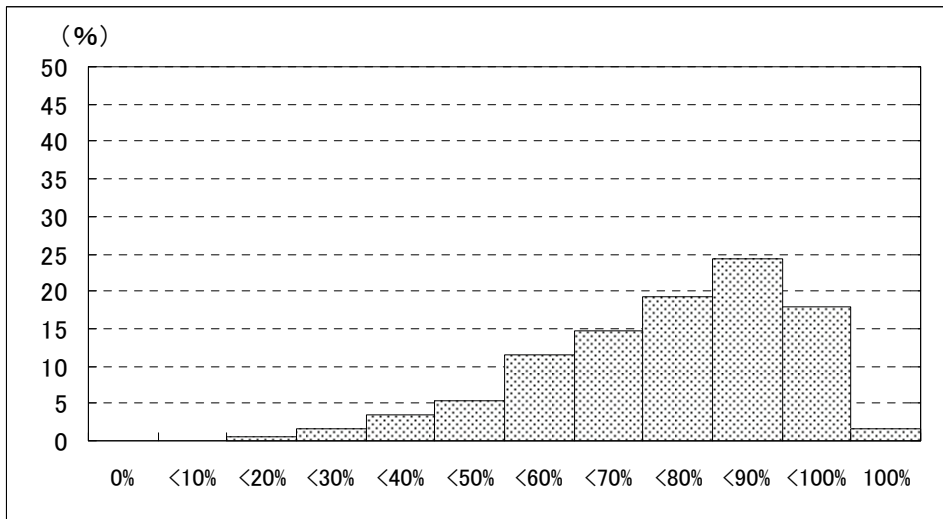
(2) 階層別正答率

問題番号			出題形式		問題の内容	目標値(%)	全国正答率(%)	県正答率(%)	階層別正答率(%)				無解答率(%)	
大問	中間	小問	選択	記述					A層	B層	C層	D層		
1	(1)		☆		雲と天気の変化	90.0	92.2	94.1		99.4	98.1	96.4	80.7	0.0
	(2)			☆	魚と人のたんじょう	70.0	68.8	76.5		95.3	88.4	73.6	44.0	2.9
	(3)		☆		流れる水のはたらき	90.0	89.9	90.8		99.0	97.3	92.7	71.8	0.1
	(4)		☆		ふりこのきまり	85.0	89.9	90.4		98.6	96.6	90.8	73.4	0.1
	(5)			☆	物のとけ方	75.0	79.1	71.7		93.8	77.6	66.2	44.8	1.3
2	(1)		☆		植物の花のつくりと受粉	60.0	62.4	56.5		73.5	56.2	52.6	40.4	0.0
	(2)		☆		物のとけ方	60.0	69.0	56.9		76.7	61.7	48.3	37.6	0.1
3	(1)	①	☆		雲と天気の変化	90.0	92.5	93.0		99.0	97.6	93.7	80.1	0.1
		②	☆			80.0	82.7	83.5		96.8	90.3	83.0	60.4	0.1
	(2)	①	☆			65.0	69.3	56.3		76.8	60.1	48.3	36.8	0.3
		②	☆			80.0	80.0	78.2		91.9	84.0	74.4	59.9	0.4
4	(1)			☆	植物の発芽と成長	70.0	75.9	75.1		96.1	88.8	75.3	34.5	7.5
	(2)	①		☆		65.0	66.4	63.2		95.5	79.6	51.2	20.3	0.7
		②	☆			50.0	52.3	46.3		72.0	46.4	35.7	27.2	0.5
	(3)			☆		55.0	57.6	61.1		93.4	78.3	50.5	16.0	6.2
5	(1)		☆		植物の花のつくりと受粉	70.0	73.5	74.6		97.3	88.8	69.5	37.8	0.3
	(2)		☆			85.0	86.2	83.9		97.7	91.3	84.0	58.9	0.3
	(3)			☆		80.0	84.8	87.3		98.6	96.4	90.8	59.7	3.0
6	(1)			☆	流れる水のはたらき	80.0	82.7	85.5		98.2	94.5	87.3	58.2	5.1
	(2)		☆			80.0	83.2	71.6		91.9	80.5	66.4	43.5	0.3
	(3)		☆			75.0	75.5	75.8		94.0	84.4	73.5	47.0	0.5
7	(1)		☆		ふりこのきまり	75.0	78.2	76.3		98.5	90.5	70.1	41.4	0.4
	(2)		☆			70.0	74.6	72.7		96.7	90.3	68.4	29.6	0.5
	(3)		☆			50.0	51.0	55.8		87.6	61.7	41.6	27.5	0.9
8	(1)		☆		物のとけ方	70.0	75.5	67.6		94.6	79.9	60.0	30.5	0.6
	(2)		☆			30.0	32.2	34.7		59.5	31.0	25.9	18.5	0.9
9	(1)		☆		電流がうみ出す力	70.0	76.7	74.0		96.3	86.5	69.1	39.4	0.8
	(2)		☆			80.0	89.3	91.0		99.3	97.8	92.5	71.8	0.8
	(3)		☆			60.0	58.5	49.6		82.7	52.3	34.5	23.9	1.3
10	(1)		☆		魚と人のたんじょう	85.0	89.6	92.8		98.9	97.2	94.8	78.5	0.8
	(2)		☆			70.0	79.8	79.2		96.0	89.3	78.4	48.6	1.0
	(3)			☆		50.0	59.7	78.3		96.8	90.8	78.7	41.8	6.3

【注】正答率では、「正答」を1ポイント、「部分点を与えた場合」を0.5ポイントとして換算している。

(3) 度数分布

	正答率別人数比(%)											
	0%	0%を超えて 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 40%未満	40%以上 50%未満	50%以上 60%未満	60%以上 70%未満	70%以上 80%未満	80%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%
県	0.0	0.1	0.6	1.5	3.4	5.3	11.6	14.6	19.1	24.2	17.9	1.7



中学校第1学年 国語

(1) 出題表

領域	問題番号			問題の内容	出題のねらい	学習指導要領	活用	評価の観点					出題形式				
	大問番号	中間番号	小問番号					ア	イ	ウ	エ	オ	選択	記述			
聞くこと・話すこと	1		(1)	話の内容の聞き取り	話し手の意図を考えながら、話の内容を聞くことができる。	小5・6年A(1)エ			◎					☆			
			(2)		話し手の工夫を考えながら、話の内容を聞くことができる。	小5・6年A(1)イ			◎					☆			
			(3)		話し手の意図を考えながら、話の内容を聞くことができる。	小5・6年A(1)エ			◎					☆			
			(4)				☆	○	◎						☆		
言語事項	2	(1)	①	漢字の読み	小学校で学習した漢字を読むことができる。	小5・6年伝国(1)ウ(ア)							◎		☆		
			②									◎		☆			
			③									◎		☆			
			④									◎		☆			
		(2)	①	漢字の書き	小学校で学習した漢字を書くことができる。										◎		☆
			②										◎		☆		
			③										◎		☆		
			④										◎		☆		
	3	(1)		言葉の使い方と熟語の構成	日常よく使われる敬語の使い方を理解している。	小5・6年伝国(1)イ(ク)							◎		☆		
					熟語の構成を理解している。	小5・6年伝国(1)イ(エ)							◎		☆		
					ことわざの意味を理解している。	小3・4年伝国(1)ア(イ)	☆						◎		☆		
	読むこと	4	(1)	ア イ	説明文の内容の読み取り	文章の内容を的確にとらえることができる。	小5・6年C(1)ウ	☆	○		○	◎				☆	
段落相互の関係を考えながら内容を的確にとらえることができる。											◎			☆			
文章の内容を的確に押さえながら要旨をとらえることができる。											◎			☆			
5		(1)	(2)		文学作品の内容の読み取り	登場人物の心情を押さえて読むことができる。	小5・6年C(1)エ					◎			☆		
						場面の描写について注意して読むことができる。						◎			☆		
						登場人物の心情を押さえて読むことができる。		☆				◎	○		☆		
												◎			☆		
書くこと		6			作文	全体を見通して、書く必要のある事柄を整理することができる。	小5・6年B(1)ア		○		◎					☆	
	考えを明確に表現するため、文章全体の構成を考慮することができる。					小5・6年B(1)イ				◎		○		☆			
	自分の考えを明確にして書くことができる。					小5・6年B(1)ウ		○		◎				☆			
	自分の考えの理由を明確にして書くことができる。							○		◎				☆			
	自分の考えを明確にして書くことができる。							○		◎				☆			

【注】評価の観点について

- ①ア:国語への関心・意欲・態度, イ:話す・聞く能力, ウ:書く能力, エ:読む能力, オ:言語についての知識・理解・技能
 ②◎…主たる観点, ○…従たる観点

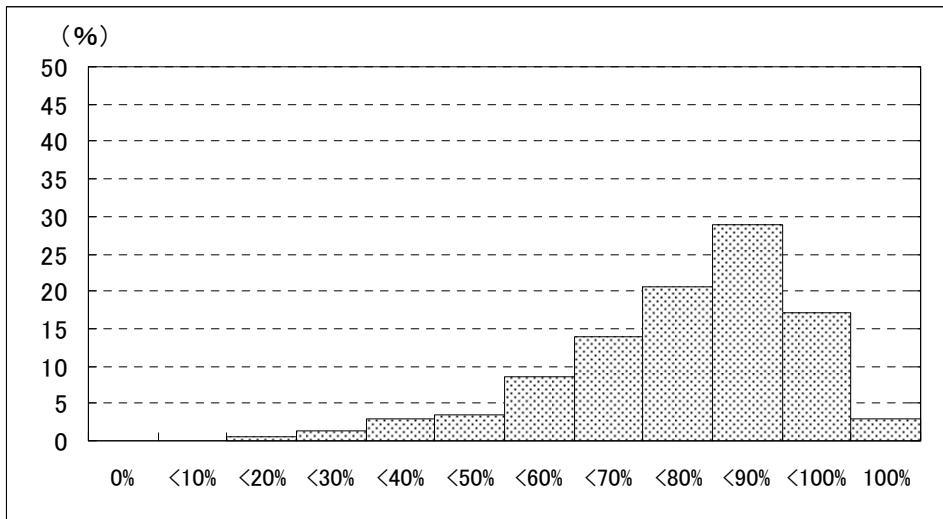
(2) 階層別正答率

問題番号			出題形式		問題の内容	目標値(%)	全国正答率(%)	県正答率(%)	階層別正答率(%)				無解答率(%)	
大問	中間	小問	選択	記述					A層	B層	C層	D層		
1	(1)		☆		話の内容の聞き取り	80.0	57.3	59.7		74.9	61.2	54.6	42.0	0.3
	(2)		☆			80.0	92.6	94.8		98.7	97.2	93.8	87.2	0.0
	(3)		☆			80.0	91.8	92.1		97.7	94.5	90.9	82.5	0.1
	(4)			☆		75.0	66.7	69.0		91.0	73.4	63.0	39.4	3.6
2	(1)	①		☆	漢字の読み	85.0	95.3	96.6		99.8	99.4	98.1	86.6	0.9
		②		☆		85.0	86.1	86.8		98.2	93.9	86.6	61.7	3.5
		③		☆		85.0	90.4	91.1		99.9	98.6	93.1	66.7	2.1
		④		☆		85.0	77.5	80.0		99.4	92.9	78.7	37.6	3.5
	(2)	①		☆	漢字の書き	75.0	40.3	38.9		64.7	41.3	27.6	12.4	11.1
		②		☆		75.0	78.2	81.6		98.2	92.2	79.6	46.9	8.7
		③		☆		75.0	78.1	80.4		97.6	91.5	78.2	44.5	13.0
		④		☆		75.0	45.5	50.5		83.1	53.9	35.6	17.3	33.3
3	(1)		☆		言葉の使い方と熟語の構成	80.0	75.8	79.5		96.0	85.6	77.2	51.2	0.2
	(2)		☆			65.0	74.2	71.1		97.2	84.3	58.6	31.6	0.4
	(3)		☆			60.0	68.1	68.3		88.6	75.2	61.8	38.4	0.6
4	(1)	ア		☆	説明文の内容の読み取り	70.0	70.8	70.8		93.1	79.1	64.7	35.7	8.7
		イ	☆			65.0	67.0	67.7		92.5	76.4	56.3	34.6	2.4
	(2)		☆			60.0	51.9	48.7		85.4	51.0	29.8	15.6	0.7
	(3)		☆			70.0	77.0	75.8		96.6	85.8	67.5	42.6	0.8
5	(1)		☆		文学作品の内容の読み取り	80.0	83.1	84.0		98.2	91.8	79.8	58.5	0.5
	(2)		☆			70.0	84.3	85.1		97.7	93.5	83.2	58.6	0.5
	(3)		☆			60.0	46.9	47.8		80.4	50.9	28.6	19.4	0.7
	(4)		☆			70.0	75.6	75.5		95.2	85.5	67.4	44.2	1.1
6				☆	作文	65.0	76.9	81.2		98.3	91.3	77.7	47.9	4.1
				☆		65.0	58.4	66.5		91.8	75.2	59.0	28.2	
				☆		65.0	93.1	95.5		100.0	99.8	98.2	80.5	
				☆		65.0	91.3	94.5		99.9	99.3	97.1	77.4	
				☆		55.0	84.6	90.9		99.7	97.0	92.1	69.3	

【注】正答率では、「正答」を1ポイント、「部分点を与えた場合」を0.5ポイントとして換算している。

(3) 度数分布

	正答率別人数比(%)											
	0%	0%を超えて 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 40%未満	40%以上 50%未満	50%以上 60%未満	60%以上 70%未満	70%以上 80%未満	80%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%
県	0.0	0.1	0.5	1.3	2.9	3.4	8.7	13.9	20.5	28.8	17.0	3.0



中学校第1学年 社会

(1) 出題表

領域	問題番号			問題の内容	出題のねらい	学習指導要領	活用	評価の観点				出題形式			
	大問番号	中間番号	小問番号					ア	イ	ウ	エ	選択	記述		
我が国の国土の様子	1	(1)		世界の国土	日本の北端の島を理解している。	旧5年(4)ア	☆	○			◎	☆			
					日本の周囲の国の名前と国旗を理解している。			○		◎	○	☆			
		(4)	日本の国土と人々の暮らし	わが国の気候に影響をもたらす季節風について、考えることができる。					◎	○		☆			
				気温と降水量の資料を読み取り、日本海側の気候の特色を理解し、適切な雨温図を選択できる。				○	○	◎	☆				
我が国の農業や水産業	2	(1)	①	日本の食料生産	遠洋漁業の生産量の変化の理由について、理解している。	旧5年(1)ア			○		◎	☆			
					②	養殖業の意味について、理解している。	旧5年(1)ウ			○		◎	☆		
		(2)			米づくりに関する複数の資料を読み取ったり、読み取った事象間の関連性を考えたりすることができる。	旧5年(1)ア	☆	○	○	◎	○	☆			
					日本の食料生産について、生産者の工夫・自然環境とのかかわりなどの視点を示す資料を読み取り、自分なりに解釈することができる。	旧5年(1)ア、ウ	☆	○	○	◎	○		☆		
	(4)	①	資料から、日本の食料自給の様子を読み取ることができる。		旧5年(1)ア				○	◎			☆		
			②			自給率の低い食料について、その理由を理解している。			○		◎	☆			
	我が国の工業生産	(1)	①		日本の工業生産	工業のさかんな地域である「太平洋ベルト」という言葉を理解している。	旧5年(2)イ			○			◎		☆
						②		太平洋ベルトで工業がさかんにになった理由について考えることができる。			○	◎			☆
③				中京工業地帯の位置を理解している。						○	◎		☆		
(2)			資料から、わが国の工業の特色を読み取ることができる。					○	◎			☆			
			(3)	資料から、わが国の貿易相手国とその特徴について読み取ることができる。		旧5年(2)ウ				○	◎		☆		
我が国の歴史	4	(1)	①	天皇中心の国づくり	聖徳太子について、資料と結びつけて理解している。	6年(1)イ				○	◎	☆			
					②		聖徳太子の行った政策について、理解している。			○		◎	☆		
					③		法隆寺について資料を読み取ることができる。				◎	○	☆		
	5	(2)		天下統一と江戸幕府	平安時代の貴族の暮らしに関する資料を読み取り、習得した知識と結びつけることができる。	6年(1)オ	☆	○	○	◎	○		☆		
					(1)			織田信長・豊臣秀吉の天下統一から江戸幕府の体制確立までを、時代順にとらえ、理解している。	☆	○	○	◎	○		☆
								(2)							
					(3)			織田信長がどのような戦い方で天下統一をめざしたのかを、理解している。			○		◎	☆	
								(4)	織田信長が行った新しい政策について、理解している。			○		◎	☆
	6	(1)		明治維新と世界に歩み出した日本	豊臣秀吉が行った検地・刀狩の政策が、どのような結果をもたらしたのかを理解している。	6年(1)キ			○		◎	☆			
					明治初期の改革について、資料からその内容や目的などを理解している。		6年(1)ク			○		◎	☆		
					(2)			自由民権運動について理解している。			○		◎	☆	
(3)	日露戦争の後、日本が行った政策について、理解している。			○		◎	☆								
我が国の政治	7	(1)	日本国憲法	日本国憲法の三大原則について、理解している。	6年(2)イ		○			◎		☆			
				②		身近な事例について、日本国憲法の三大原則のどれと関係が深いのか、考えることができる。	☆	○	◎	○	○	☆			
				(3)		日本国憲法における天皇の地位について、理解している。			○		◎	☆			
世界の役割	8	(1)	日本の国際協力と国際連合の働き	国際連合の働きに関連付けて、地球環境問題について理解している。	6年(3)イ		○			◎	☆				
				②		ユニセフの活動について、理解している。		○		◎	☆				
		(2)		①		青年海外協力隊の活動について、理解している。		○		◎	☆				
						②			○		◎	☆			

【注】評価の観点について

①ア：社会的な事象への関心・意欲・態度、イ：社会的な思考・判断、ウ：資料活用の技能・表現、エ：社会的な事象についての知識・理解

②◎…主たる観点、○…従たる観点

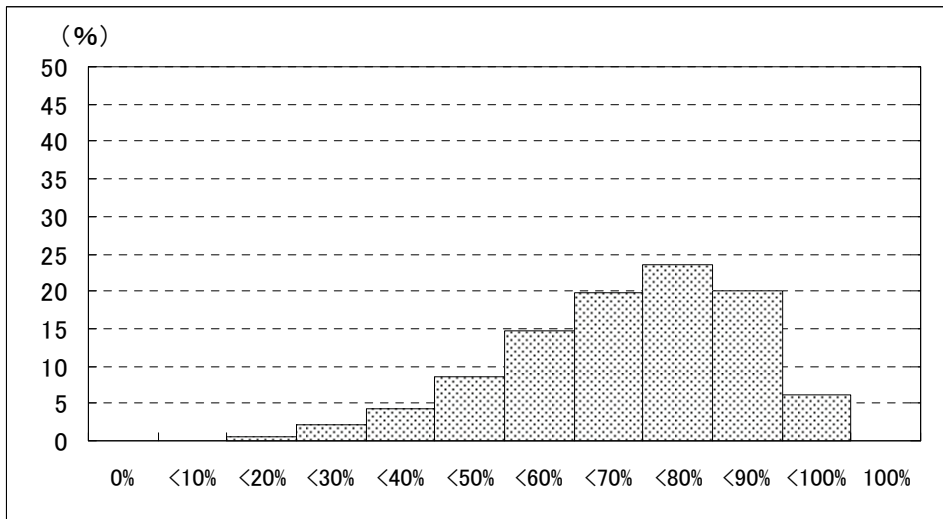
(2) 階層別正答率

問題番号			出題形式		問題の内容	目標値(%)	全国正答率(%)	県正答率(%)	階層別正答率(%)				無解答率(%)	
大問	中間	小問	選択	記述					A層	B層	C層	D層		
1	(1)		☆		世界の中の国土	85.0	80.1	75.8		95.7	87.2	74.6	43.6	0.3
	(2)		☆			80.0	86.9	88.9		96.8	92.6	88.9	76.6	0.1
	(3)			☆	日本の国土と人々の暮らし	75.0	74.1	70.7		86.1	74.5	68.5	52.4	3.7
	(4)		☆			70.0	40.2	39.0		55.9	35.1	32.7	30.9	0.6
2	(1)	①	☆		日本の食料生産	60.0	56.6	54.6		83.2	62.9	45.1	24.7	0.2
		②		☆		50.0	55.5	56.5		81.2	71.5	51.8	19.4	13.0
	(2)		☆			45.0	38.2	36.8		54.6	38.0	31.7	21.5	1.0
	(3)			☆		55.0	54.3	52.2		81.9	60.9	43.4	20.1	0.6
	(4)	①		☆		85.0	89.4	89.6		98.4	94.9	88.9	75.4	0.8
		②	☆			50.0	57.6	57.9		83.2	64.2	50.1	32.1	0.3
3	(1)	①		☆	日本の工業生産	75.0	59.6	70.7		92.7	81.2	66.9	40.0	9.4
		②	☆			70.0	72.9	76.3		97.3	88.8	74.1	42.7	0.9
		③	☆			70.0	74.2	77.0		95.6	85.9	74.6	50.1	1.1
	(2)			☆		55.0	47.7	46.0		56.3	50.1	43.9	33.0	5.5
	(3)		☆			70.0	74.9	77.5		92.1	85.5	76.4	54.4	0.9
4	(1)	①	☆		天皇中心の国づくり	80.0	87.2	92.8		99.6	98.1	94.3	78.2	0.1
		②	☆			60.0	56.5	61.7		85.3	68.7	54.5	36.6	0.2
		③	☆			65.0	79.9	86.2		97.3	90.0	84.6	71.9	0.2
	(2)			☆		55.0	62.5	64.7		91.8	79.3	57.2	28.1	0.4
5	(1)			☆	天下統一と江戸幕府	50.0	61.3	65.7		93.9	80.5	56.7	29.5	0.5
	(2)			☆		40.0	26.5	24.4		42.9	27.2	16.4	10.0	10.9
	(3)		☆			85.0	92.5	93.8		99.6	98.6	95.5	80.7	0.3
	(4)		☆			60.0	60.1	68.7		93.9	79.3	62.3	37.0	0.5
	(5)		☆			60.0	53.6	54.3		85.5	60.0	41.3	28.3	0.9
6	(1)		☆		明治維新と世界に歩み出した日本	50.0	55.2	59.5		87.0	66.1	48.2	34.9	0.9
	(2)		☆			70.0	82.3	84.4		98.1	91.7	84.1	62.3	0.6
	(3)		☆			50.0	48.9	54.4		78.5	61.8	47.5	28.0	1.8
7	(1)			☆	日本国憲法	60.0	78.9	86.1		95.7	92.7	87.8	66.7	2.5
	(2)		☆			50.0	45.9	52.8		86.5	63.7	39.0	20.0	1.7
	(3)		☆			70.0	71.0	72.8		96.5	84.9	68.4	39.4	1.2
8	(1)	①	☆		日本の国際協力と国際連合の働き	80.0	84.6	86.6		98.9	96.0	88.8	61.1	1.4
		②	☆			80.0	89.0	90.9		97.0	94.9	91.7	79.0	1.3
	(2)	①	☆			75.0	73.7	65.6		87.1	73.2	59.8	40.6	1.7
		②	☆			75.0	68.0	61.1		88.6	70.2	52.7	30.6	1.8

【注】正答率では、「正答」を1ポイント、「部分点を与えた場合」を0.5ポイントとして換算している。

(3) 度数分布

	正答率別人数比(%)											
	0%	0%を超えて 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 40%未満	40%以上 50%未満	50%以上 60%未満	60%以上 70%未満	70%以上 80%未満	80%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%
県	0.0	0.1	0.5	2.1	4.4	8.5	14.8	19.8	23.5	20.1	6.2	0.1



中学校第1学年 数学

(1) 出題表

領域	問題番号			問題の内容	出題のねらい	学習指導要領	活用	評価の観点				出題形式	
	大問番号	中間番号	小問番号					ア	イ	ウ	エ	選択	記述
数と計算	1	(1)	整数の性質	2つの整数(2けた)の最小公倍数を求めることができる。	小学5年A(1)イ				◎	○	☆		
		(2)		2つの整数(2けた)の最大公約数に関する文章題を解くことができる。				◎	○	☆			
	2	(1)	小数・分数の計算	小数(小数第1位×小数第1位)の乗法の筆算ができる。	小学5年A(3)イ				◎			☆	
		(2)		小数(小数第1位÷小数第1位)の除法の筆算ができる。				◎			☆		
		(3)		異分母の分数の加法の計算ができる。	小学5年A(4)オ				◎			☆	
		(4)		異分母の帯分数の減法の計算ができる。				◎			☆		
		(5)		分数の乗法の計算ができる。	小学6年A(1)イ				◎			☆	
		(6)		分数の除法の計算ができる。				◎			☆		
		(7)		帯分数を含む異分母の分数の乗法の計算ができる。				◎			☆		
		(8)		分配法則を使って、異分母の分数の計算ができる。	小学6年A(1)ウ				◎			☆	
3	(1)	小数・分数の問題	小数×小数に関する文章題の正しい式を選択することができる。	小学5年A(3)イ			◎		○	☆			
	(2)		分数の除法を適用して、文章問題を解くことができる。	小学5年A(4)カ			◎	○		☆			
量と測定	4	(1)	面積と体積	直径が与えられた円の面積を求める式を選択することができる。	小学6年B(2)ア					◎	☆		
		(2)		底面が台形の四角柱の体積を求めることができる。	小学6年B(3)ア			◎	○		☆		
	5		与えられた式から複合図形の体積の求め方を考え、図に示すことができる。	小学5年B(2)イ	☆		◎	○		☆			
	6	(1)	単位量あたりの大きさや速さ	どちらが混んでいるかを、小屋の面積の違いに着目しながら説明できる。	小学5年B(4)ア	☆	○	◎				☆	
		(2)		小屋の面積とにわたりの数の割合を求め、どの小屋が最も混んでいるかを考察できる。			◎	○			☆		
	7		速さと時間から進むことのできる道のりを求めることができる。	小学6年B(4)			○	◎			☆		
	図形	8	(1)	平面図形	三角形の3つの角の和が 180° であることを利用して、与えられた2つの角から残りの角を求めることができる。	小学5年C(1)ウ				◎	○	☆	
(2)			直線が 180° であることと四角形の4つの角の和が 360° であることを利用して、四角形の内角の大きさを求めることができる。					◎	○	☆			
9		合同な図形の対応する辺と角がわかる。	小学5年C(1)イ						◎		☆		
10		拡大図とその倍率がわかる。	小学6年C(1)ア						◎		☆		
11		(1)	正方形の対称の軸が何本あるかわかる。		小学6年C(1)イ			○		◎		☆	
	(2)	点対称な図形を選択することができる。				○		◎		☆			
数量関係	12	(1)	変わり方のきまり・文字と式	棒を三角形につぎつぎに並べていくとき、棒の数の増え方のきまりを理解し、5回目のときの全部の棒の本数を求めることができる。	小学5年D(2)		○		◎		☆		
		(2)		増え方のきまりから、ともなう変わる2つの数量の関係をとらえることができる。			◎	○		☆			
	13		3人が1列に並ぶときの並び方を表した樹形図を選択できる。					○	◎	☆			
	14	(1)	場合の数	硬貨を投げたときの表と裏の出方が何通りあるか求めることができる。	小学6年D(5)				◎	○	☆		
		(2)		4色の色紙から2色を選ぶときの選び方が何通りあるかを求めることができる。				◎	○	☆			
	15	(1)	比と比例	2つの量が比例する関係をいろいろな関係のものの中から選択できる。	小学6年D(2)ア		○			◎	☆		
		(2)		比例関係を用いて、1つの量から他の量を求めることができる。			◎	○		☆			
16		重さの比を用いて、1つの量から他の量を求めることができる。	小学6年D(1)			◎	○		☆				
17	(1)	変わり方のきまり・文字と式	乗法の文字式で表されることがらを選ぶことができる。	小学6年D(3)ア			○	◎		☆			
	(2)		加法の文字式で表されることがらを選ぶことができる。			○	◎		☆				
計数と	18		整数の性質	カレンダーの数の規則性を使って問題を解くことができる。	小学5年A(1)イ	☆	○	◎	○		☆		
量と測定	19	(1)	平均	条件が異なる3人を比べるには、平均を比較すればよいことがわかる。	小学5年B(3)ア	☆	○	◎		○	☆		
		(2)		条件が異なる3つのものを、1日の平均問題数を求めて比べることができる。		☆		◎	○		☆		
		(3)		1日の平均問題数を使って、1週間の合計を求めることができる。		☆		◎	○		☆		

【注】評価の観点について

①ア:数学への関心・意欲・態度, イ:数学的な見方や考え方, ウ:数学的な表現・処理, エ:数量, 図形などについての知識・理解

②◎…主たる観点, ○…従たる観点

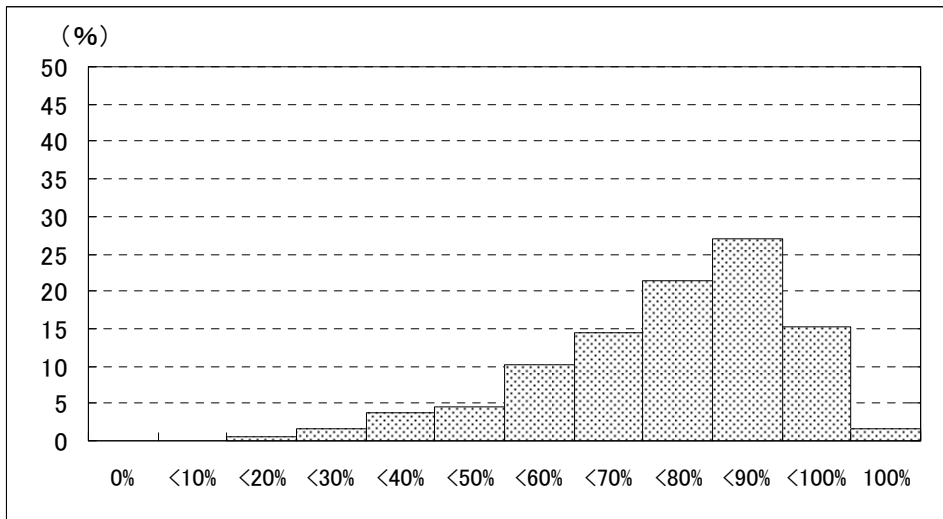
(2) 階層別正答率

問題番号			出題形式		問題の内容	目標値(%)	全国正答率(%)	県正答率(%)	階層別正答率(%)				無解答率(%)		
大問	中間	小問	選択	記述					A層	B層	C層	D層			
1	(1)		☆		整数の性質	85.0	88.4	89.3		97.6	95.8	88.5	74.6	0.7	
	(2)		☆			70.0	70.4	68.1		90.0	78.4	64.3	39.0	1.4	
2	(1)			☆	小数・分数の計算	70.0	77.9	80.5		93.5	88.9	77.4	61.6	0.2	
	(2)			☆		80.0	83.5	88.3		99.2	96.1	90.1	66.7	2.4	
	(3)			☆		60.0	65.0	69.8		94.2	82.1	68.5	33.2	1.2	
	(4)			☆		60.0	73.2	73.5		95.2	86.6	72.7	38.2	3.5	
	(5)			☆		85.0	90.1	95.2		99.4	98.3	97.1	85.4	0.9	
	(6)			☆		80.0	83.3	90.8		98.6	96.5	93.9	73.0	1.9	
	(7)			☆		75.0	78.1	82.0		97.4	91.7	84.0	53.6	3.9	
	(8)			☆		70.0	71.2	73.0		93.0	87.3	73.7	36.3	5.2	
3	(1)		☆		小数・分数の問題	80.0	88.3	88.4		97.1	91.4	88.1	76.8	0.4	
	(2)		☆			60.0	55.5	50.3		84.7	61.9	36.0	19.2	0.8	
4	(1)		☆		面積と体積	85.0	72.8	87.3		97.9	94.7	88.7	66.9	0.2	
	(2)			☆		40.0	32.7	39.0		74.8	49.4	25.6	7.0	2.0	
5				☆		60.0	78.5	78.2		99.4	95.2	80.6	35.3	6.1	
6	(1)			☆	単位量あたりの大きさと速さ	60.0	56.4	60.8		88.3	69.9	53.6	31.5	2.1	
	(2)		☆			60.0	52.8	53.6		83.0	59.0	41.3	32.3	1.3	
7			☆			50.0	49.3	56.9		92.3	73.1	40.9	21.8	0.9	
8	(1)		☆		平面図形	85.0	90.0	90.9		99.5	98.5	94.3	69.9	0.5	
	(2)		☆			70.0	76.7	74.3		96.7	89.5	69.4	40.4	2.0	
9				☆		75.0	79.1	91.9		97.0	94.5	92.5	83.2	0.6	
10				☆		80.0	86.1	89.0		99.0	97.0	92.3	66.1	0.7	
11	(1)		☆			70.0	77.8	83.3		97.1	89.9	81.5	64.3	0.5	
	(2)			☆		50.0	56.5	74.7		94.3	87.2	73.5	42.7	1.3	
12	(1)		☆			変わり方のきまり・文字と式	85.0	87.5	89.3		98.0	96.3	90.9	70.9	0.5
	(2)		☆				80.0	86.2	89.2		99.1	96.6	91.2	69.0	0.9
13			☆			70.0	77.5	84.9		98.5	95.1	86.0	58.9	1.0	
14	(1)		☆		場合の数	65.0	63.4	68.8		92.7	78.4	61.6	42.4	1.2	
	(2)		☆			60.0	52.0	57.8		86.0	67.5	50.4	27.1	1.3	
15	(1)		☆		比と比例	50.0	57.1	53.0		80.8	58.5	44.4	28.9	2.3	
	(2)		☆			80.0	84.4	88.1		99.4	95.9	91.7	63.8	2.4	
16			☆			70.0	70.9	66.8		96.2	84.2	60.4	25.4	3.1	
17	(1)		☆		変わり方のきまり・文字と式	70.0	82.0	84.1		98.8	95.0	88.9	51.7	2.8	
	(2)		☆			70.0	83.9	85.5		98.0	94.4	90.0	57.8	3.2	
18				☆	整数の性質	50.0	36.6	35.5		66.2	37.2	23.7	16.0	8.8	
19	(1)		☆		平均	70.0	67.2	65.4		95.3	79.3	56.2	30.5	5.2	
	(2)		☆			50.0	61.2	59.8		93.4	72.4	48.6	24.7	6.1	
	(3)			☆		50.0	42.2	41.7		83.1	55.0	25.3	4.2	14.1	

【注】正答率では、「正答」を1ポイント、「部分点を与えた場合」を0.5ポイントとして換算している。

(3) 度数分布

	正答率別人数比(%)											
	0%	0%を超えて 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 40%未満	40%以上 50%未満	50%以上 60%未満	60%以上 70%未満	70%以上 80%未満	80%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%
県	0.0	0.1	0.6	1.6	3.6	4.5	10.1	14.3	21.3	27.1	15.1	1.6



中学校第1学年 理科

(1) 出題表

領域	問題番号			問題の内容	出題のねらい	学習指導要領	活用	評価の観点				出題形式		
	大問番号	中間番号	小問番号					ア	イ	ウ	エ	選択	記述	
生命・地球	1	(1)		生物のようす	気温の正しいはかり方がわかる。	4年B(3)ア			◎	○	☆			
		(2)			平均気温と、ヘチマの茎ののび方を関連づけて考えることができる。	4年B(2)イ		○	◎		○	☆		
	2	(1)	①	植物の成長の条件	日光が不足したときの、植物の成長のようすがわかる。	5年B(1)ウ			○		◎	☆		
			②		肥料が不足したときの、植物の成長のようすがわかる。				○		◎	☆		
		(2)			植物の成長に必要な条件がわかる。				◎		○	☆		
	3	(1)	①	生物のからだのはたらき	人の内臓の図から肝臓を指摘できる。	6年B(1)エ					◎	☆		
			②		腎臓のはたらきがわかる。				○		◎	☆		
		(2)	①		葉をアルミニウムはくでおおう理由がわかる。	6年B(2)ア				◎		○	☆	
			②		実験からヨウ素デンプン反応の結果が予測できる。				◎		○	☆		
物質・エネルギー	4	(1)	① ②	電流と電磁石	電流の向きによって、電磁石の極がどのように変わるかがわかる。	5年A(3)ア			◎	○		☆		
					電磁石の強さは、電流の強さや導線の巻き数によって変わることがわかる。		5年A(3)イ			◎	○	☆		
	5	(1) (2)		物の体積・物のとけ方	閉じ込めた空気や水をおし縮めたときの手ごたえがわかる。	4年A(1)ア、イ			◎		○	☆		
					温度の変化による体積の変化に関係した現象を日常生活に見出すことができる。	4年A(2)ア	☆	○	◎		○	☆		
	6	(1) (2) (3)		物の体積・物のとけ方	グラフから、物質が水にとける量を読み取ることができる。	5年A(1)イ	☆			○	◎	☆		
					高い温度で物質をとかした水溶液を冷やしたとき、とけているものが出てくる水溶液はどれかがグラフからわかる。		☆			◎	○	☆		
					水溶液をろ過しても、ろ液の中には物質がとけている。このことを調べる方法がわかる。				◎		○	☆		
	7	(1) (2)		物の燃え方と空気	気体が溶けている水溶液を蒸発させると、何も残らないことがわかる。	6年A(2)イ			◎		○	☆		
					各水溶液の性質から、それぞれの水溶液を特定できる。	6年A(2)ア			◎		○	☆		
	8	(1) (2) (3)		物の燃え方と空気	火のついた物質は、空気の入れかわらないところでは燃え続けられないことがわかる。	6年A(1)ア					◎	☆		
					物質が燃えるときには酸素が使われ、二酸化炭素ができることがわかる。				◎	○	☆			
					てこを支える位置は支点という名称であることがわかる。		6年A(3)イ				◎	☆		
	作用点の位置と加える力の大きさの関係がわかる。			◎	○	☆								
	生命・地球	10	(1) (2) (3)		流れる水のはたらき	川の上流では、流れが速く、角張った大きな石が見られることがわかる。	5年B(3)イ				○	◎	☆	
						流れが蛇行しているところでは、外側の川底がけずられ、内側には川原ができることがわかる。	5年B(3)ア				○	◎	☆	
川の水による災害を防ぐための工夫を説明することができる。						5年B(3)ウ	☆	○	◎		○	☆		
11		(1) (2)	① ②	月と星	観察時に月がどの方位に見えるかわかる。	4年B(4)ア				○	◎	☆		
					月の動く向きと時間経過に伴う月の位置がわかる。					○	◎	☆		
12		(1) (2)		太陽と月	太陽と月の両方にあてはまる特徴を指摘できる。	6年B(5)イ		○			◎	☆		
					三日月のときの、太陽と月と地球の位置の関係がわかる。	6年B(5)ア	☆	○	◎	○		☆		

【注】評価の観点について

- ①ア：自然事象への関心・意欲・態度、イ：科学的な思考、ウ：観察・実験の技能・表現、エ：自然事象についての知識・理解
 ◎…主たる観点、○…従たる観点

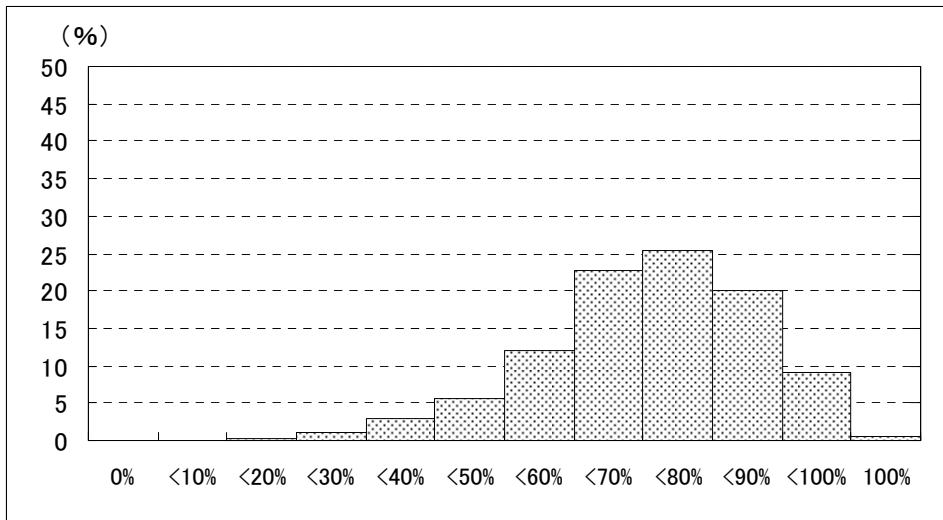
(2) 階層別正答率

問題番号			出題形式		問題の内容	目標値(%)	全国正答率(%)	県正答率(%)	階層別正答率(%)				無解答率(%)	
大問	中間	小問	選択	記述					A層	B層	C層	D層		
1	(1)		☆		生物のようす	85.0	86.3	90.4		98.1	94.4	91.1	75.6	0.1
	(2)		☆			80.0	91.3	92.3		98.5	97.2	93.6	77.7	0.1
2	(1)	①	☆		植物の成長の条件	80.0	80.8	79.8		95.6	90.1	78.4	50.4	0.2
		②	☆			80.0	75.5	75.6		94.9	87.1	73.2	41.6	0.2
	(2)		☆			80.0	89.6	89.6		97.7	93.5	88.3	76.7	0.1
			☆											
3	(1)	①	☆		生物のからだのはたらき	75.0	85.7	92.0		99.0	96.1	92.5	77.9	0.1
		②	☆			60.0	52.0	59.1		86.1	67.8	47.7	28.9	0.2
	(2)	①	☆			80.0	85.0	84.5		98.5	94.7	83.7	56.4	0.1
		②	☆			80.0	73.2	73.6		90.4	81.6	71.3	46.3	0.2
4	(1)	①		☆	電流と電磁石	90.0	88.7	91.0		97.7	94.3	91.6	78.3	0.2
		②		☆		90.0	88.0	90.7		98.4	95.0	92.3	74.5	1.6
	(2)	①	☆			60.0	57.5	56.1		92.9	65.7	37.9	20.5	0.2
		②	☆			60.0	55.4	54.7		92.8	62.8	35.7	20.5	0.4
5	(1)		☆		物の体積・物のとけ方	50.0	45.2	44.9		76.0	47.1	31.1	19.7	0.3
	(2)		☆			40.0	14.0	14.9		22.5	12.1	11.3	12.9	0.3
6	(1)		☆		物の体積・物のとけ方	50.0	51.1	47.5		77.1	51.8	34.9	20.6	0.2
	(2)		☆			40.0	42.0	36.6		64.5	33.9	23.9	20.0	0.4
	(3)			☆		60.0	72.8	72.8		91.7	75.2	64.7	56.1	0.4
7	(1)		☆		物の燃え方と空気	60.0	60.6	65.4		92.9	73.8	53.4	35.6	0.5
	(2)		☆			60.0	64.8	71.4		94.8	81.8	64.7	38.4	0.5
8	(1)		☆		物の燃え方と空気	80.0	69.7	74.4		90.5	80.8	68.8	53.9	0.2
	(2)		☆			90.0	94.1	95.7		99.8	98.6	97.8	85.1	0.2
	(3)			☆		85.0	88.3	90.1		98.9	97.6	93.5	66.8	3.2
9	(1)			☆	てこのはたらきとしくみ	90.0	85.7	89.8		98.8	96.0	90.8	70.3	1.9
	(2)		☆			80.0	78.1	77.7		93.7	83.9	74.3	54.4	0.1
	(3)		☆			80.0	80.6	81.7		95.6	86.9	80.5	59.8	0.2
10	(1)		☆		流れる水のはたらき	70.0	64.3	70.7		92.2	80.6	64.0	40.6	0.2
	(2)		☆			60.0	52.1	54.4		84.5	62.0	41.4	23.5	0.5
	(3)			☆		60.0	66.0	66.9		83.1	71.5	64.4	44.4	8.5
11	(1)	①	☆		月と星	50.0	60.1	56.9		76.9	60.9	48.9	36.7	0.3
		②	☆			60.0	60.2	63.6		85.0	68.2	55.7	40.8	0.3
	(2)		☆			60.0	53.1	56.2		71.3	61.3	50.5	38.2	0.4
12	(1)		☆		太陽と月	85.0	81.2	88.2		99.1	96.6	89.9	62.8	0.3
	(2)		☆			50.0	52.2	53.6		74.1	54.9	47.3	34.1	0.3

【注】正答率では、「正答」を1ポイント、「部分点を与えた場合」を0.5ポイントとして換算している。

(3) 度数分布

	正答率別人数比(%)											
	0%	0%を超えて 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 40%未満	40%以上 50%未満	50%以上 60%未満	60%以上 70%未満	70%以上 80%未満	80%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%
県	0.0	0.1	0.2	0.9	3.0	5.7	12.1	22.8	25.4	20.1	9.1	0.5



中学校第2学年 国語

(1) 出題表

領域	問題番号			問題の内容	出題のねらい	学習指導要領	活用	評価の観点					出題形式		
	大問番号	中間番号	小問番号					ア	イ	ウ	エ	オ	選択	記述	
話すこと・聞くこと	1		(1)	話し合いの内容の聞き取り	話の内容を正確に聞き取ることができる。	中1A(1)ア			◎					☆	
			(2)		聞き手に理解してもらい話し方の工夫を聞き取ることができる。	中1A(1)エ			◎					☆	
			(3)		目的に沿った話し合いの進め方の工夫を聞き取ることができる。				◎					☆	
			(4)		話題をとらえて自分の考えをまとめ、主体的に話し合いに参加することができる。		☆	○	◎						☆
言語事項	2		① ② ③ ④	漢字の読み	小学校と第1学年で学習した漢字を読むことができる。	中1言語事項(2)ア						◎			☆
												◎			☆
												◎			☆
												◎			☆
	2		① ② ③ ④	漢字の書き	小学校で学習した漢字を書くことができる。	中1言語事項(2)イ						◎			☆
												◎			☆
												◎			☆
												◎			☆
	3			文法・語句に関する知識	文の構造について理解している。	中1言語事項(1)エ						◎		☆	
					単語の類別について理解している。	中1言語事項(1)オ					◎		☆		
		4				話し言葉と書き言葉の違いについて理解している。	中1言語事項(1)カ	☆					◎		☆
						漢字の部首について理解している。	中1言語事項(2)ア					◎		☆	
読むこと	5			説明文の内容の読み取り	文章の展開に即して内容をとらえることができる。	中1C(1)イ					◎			☆	
					文章の構成や展開を正確にとらえることができる。	中1C(1)ウ					◎			☆	
					文章の展開に即して内容をとらえることができる。	中1C(1)イ	☆				◎			☆	
					文章の展開を確かめながら、要旨をとらえることができる。	中1C(1)エ					◎			☆	
	6				文学作品の内容の読み取り	登場人物の心情を押さえて読むことができる。	中1C(1)イ					◎			☆
						文脈の中での語句の効果的な使い方について理解することができる。	中1C(1)ア					◎	○		☆
						作品の展開を考えながら主題を考えることができる。	中1C(1)エ	☆				◎			☆
	7				新聞記事の読み取り	様々な文章を読み、必要な情報を集めることができる。	中1C(1)カ	☆			○	◎			☆
						文章の展開を確かめながら、要旨をとらえることができる。	中1C(1)エ	☆				◎			☆
						文章の展開に即して内容をとらえることができる。	中1C(1)イ	☆				◎			☆
	書くこと	8			作文	文章の形態に応じて適切な構成を工夫することができる。	中1B(1)ウ		○		◎				☆
						身近な生活や学習から材料を見つけて書くことができる。伝えたい事柄を明確にして書くことができる。	中1B(1)ア・イ		○		◎				☆
								○		◎				☆	
								○		◎				☆	

【注】評価の観点について

①ア:国語への関心・意欲・態度, イ:話す・聞く能力, ウ:書く能力, エ:読む能力, オ:言語についての知識・理解・技能

②◎…主たる観点, ○…従たる観点

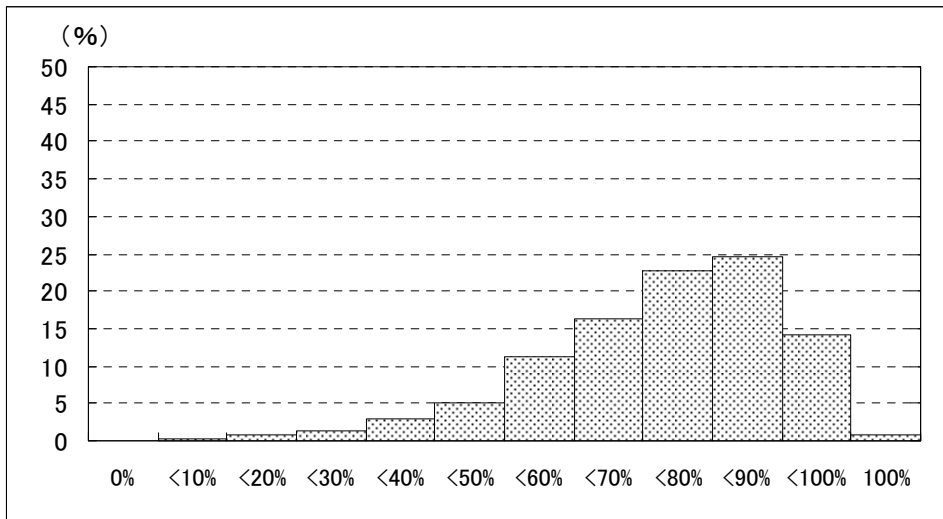
(2) 階層別正答率

問題番号			出題形式		問題の内容	目標値(%)	全国正答率(%)	県正答率(%)	階層別正答率(%)				無解答率(%)	
大問	中間	小問	選択	記述					A層	B層	C層	D層		
1	(1)		☆		話し合いの内容の聞き取り	90.0	91.0	91.6		97.2	94.5	92.0	81.9	0.0
	(2)		☆			80.0	78.7	81.8		94.1	88.3	80.8	62.6	0.1
	(3)		☆			80.0	84.5	86.1		97.3	92.7	84.9	68.4	0.2
	(4)			☆		50.0	51.1	62.7		82.5	71.2	61.6	33.0	13.4
2	(1)	①		☆	漢字の読み	70.0	76.9	81.0		98.5	93.1	77.8	52.8	2.3
		②		☆		85.0	92.3	92.1		99.8	98.7	94.2	74.5	2.7
		③		☆		85.0	92.1	95.0		99.1	98.0	96.3	86.1	1.1
		④		☆		80.0	75.9	82.0		96.9	90.4	79.5	59.6	1.0
	(2)	①		☆	漢字の書き	75.0	46.8	55.0		85.6	63.3	45.8	22.5	10.7
		②		☆		75.0	56.1	67.9		92.3	76.1	62.9	38.0	5.0
		③		☆		75.0	75.6	81.1		97.0	88.8	80.0	56.8	3.3
		④		☆		55.0	63.4	66.4		90.2	76.7	61.6	34.5	16.1
3	(1)		☆	文法・語句に関する知識	80.0	46.1	47.3		72.3	44.7	34.8	35.6	0.1	
	(2)		☆		75.0	50.9	46.8		77.2	54.9	36.1	16.3	0.7	
4	(1)		☆		70.0	59.2	61.5		85.3	67.4	53.9	37.1	1.0	
	(2)		☆		75.0	62.6	64.5		91.2	72.2	55.9	35.9	0.5	
5	(1)		☆	説明文の内容の読み取り	60.0	57.3	58.7		86.2	65.3	47.8	33.0	0.4	
	(2)		☆		70.0	65.9	69.2		91.6	79.2	64.6	39.1	0.7	
	(3)		☆		70.0	72.1	72.5		95.1	81.6	68.7	42.2	1.1	
	(4)		☆		70.0	63.3	65.1		91.2	73.2	57.5	36.1	1.3	
6	(1)		☆	文学作品の内容の読み取り	85.0	88.3	89.4		98.9	97.6	91.9	67.9	0.6	
	(2)		☆		80.0	79.4	79.4		95.1	86.4	78.9	55.5	0.6	
	(3)		☆		70.0	78.4	80.3		97.9	89.9	79.3	51.9	1.0	
7	(1)			☆	新聞記事の読み取り	40.0	34.3	39.7		62.4	43.2	33.6	17.6	11.1
	(2)		☆			60.0	57.8	56.3		73.7	60.7	51.1	38.2	1.1
	(3)		☆			70.0	78.0	79.7		93.8	86.8	78.3	58.3	0.8
8				☆	作文	80.0	78.6	83.3		98.8	93.9	83.9	54.9	6.3
				☆		70.0	67.5	74.5		96.6	90.0	72.5	36.3	
				☆		80.0	82.5	89.9		99.7	98.9	94.0	65.4	
				☆		70.0	76.6	80.0		91.2	87.6	81.3	58.4	
				☆		55.0	60.3	66.9		86.8	74.1	63.4	41.2	

【注】正答率では、「正答」を1ポイント、「部分点を与えた場合」を0.5ポイントとして換算している。

(3) 度数分布

	正答率別人数比(%)											
	0%	0%を超えて 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 40%未満	40%以上 50%未満	50%以上 60%未満	60%以上 70%未満	70%以上 80%未満	80%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%
県	0.0	0.2	0.7	1.3	2.9	5.1	11.3	16.3	22.9	24.5	14.1	0.7



中学校第2学年 社会(地理・歴史)

(1) 出題表

領域	問題番号			問題の内容	出題のねらい	学習指導要領	活用	評価の観点				出題形式	
	大問番号	中間番号	小問番号					ア	イ	ウ	エ	選択	記述
世界と日本の地域構成	1			地球の姿をとらえる	地球儀を活用し、緯度と経度を用いて地球上での位置を示すことができる。	地理(1)ア(ア)			◎	○	☆		
					地球儀を活用し、各大陸のおおよその位置関係を示すことができる。				◎	○	☆		
					地球儀上で、大陸と大洋の位置関係が判断できる。			◎	○	☆			
					2地点間の時差について理解している。			○		◎	☆		
					日付変更線の位置や正距方位図法の知識を、日常生活に応用して判断することができる。		☆	○	◎	○	○	☆	
	2			日本の地域構成	日本の東西南北端の島について理解している。	地理(1)イ(ア)				◎	☆		
日本の都道府県の位置と名称を、地図と関連付けて理解している。	地理(1)イ(イ)						○	◎	☆				
歴史で得た知識を参照して地図を読み取り、日本の地方区分と結びつけて考えることができる。					☆	○	◎	○	○	☆			
世界と比べて見た日本	3			世界や日本の地形と人口分布	世界の造山帯について、その地域的特色を理解している。	地理(3)ア(ア)				○	◎	☆	
					日本は環太平洋造山帯に属していることを理解している。				○	◎	☆		
					世界の人口分布の地図を見て、人口密度の高い地域を読み取ることができる。	地理(3)ア(イ)				◎	○	☆	
					過疎地域についての知識をもとに複数の資料を読み取った上で、過疎地域の現状を判断することができる。		☆	○	◎	○	○	☆	
					日本の人口構成の特色を理解し、その人口ピラミッドを指摘できる。				○	○	◎	☆	
	4			世界の気候の特色	世界各地の気候の分布について、おおよそを理解している。	地理(3)ア(ア)				○	◎	☆	
					世界の各気候帯の特色について考え、判断できる。				◎		○	☆	
				日本の気候の特色	日本の主な自然災害について理解している。			○			◎	☆	
					日本海側の冬の気候の特色について、季節風と結びつけて考えることができる。		☆	○	◎	○	○	☆	
					気温と降水量の資料を読み取り、グラフに表すことができる。					◎		☆	
古代までの日本	5			弥生時代～古墳時代	弥生時代の日本について、東アジアの動きと関連付けて理解している。	歴史(2)イ		○			◎	☆	
					弥生時代の日本のくらしの様子について理解している。	歴史(2)ア			○		◎	☆	
					写真のような古墳の形状について、その呼称を理解している。	歴史(2)イ(イ)		○	○		◎	☆	
					資料を読み取り、5世紀ごろの大和政権の様子について考え、表現することができる。		☆	○	◎	○	○	☆	
					古墳時代の文化について理解している。				○		◎	☆	
	6			7世紀～11世紀の政治と文化	聖徳太子が行ったさまざまな政治について理解している。	歴史(2)ウ				○	◎	☆	
					飛鳥時代から奈良時代にかけての歴史の流れを、主要なできごとを通して理解している。					○	◎	☆	
					奈良時代の税の資料を読み取り、農民に課されていた税について考えることができる。		☆	○	◎	○	○	☆	
					平安京を、地図上の位置と関連付けて理解している。					○	◎	☆	
					9世紀から11世紀にかけての、貴族(藤原氏)の政治の特色を理解している。				◎		○	☆	
国風文化について、文化財と関連付けて理解している。	歴史(2)エ				○	◎	☆						
中世の日本	7			中世の日本	平清盛の業績について理解している。	歴史(3)ア			○		◎	☆	
					鎌倉幕府の政治のしくみや外国との関係について、理解している。				○		◎	☆	
					資料から、元寇後の日本の社会の変動について、鎌倉幕府の政治体制を踏まえて読み取ることができる。				○		◎	☆	
					室町時代の代表的な文化財を、写真資料によってとらえることができる。	歴史(3)イ				◎	○	☆	
					資料から武士の館の特徴を読み取り、表現することができる。	歴史(3)ア	☆	○	◎	○	○	☆	

【注】評価の観点について

- ①ア:社会的事象への関心・意欲・態度, イ:社会的な思考・判断, ウ:資料活用の技能・表現, エ:社会的事象についての知識・理解
 ◎◎…主たる観点, ○○…従たる観点

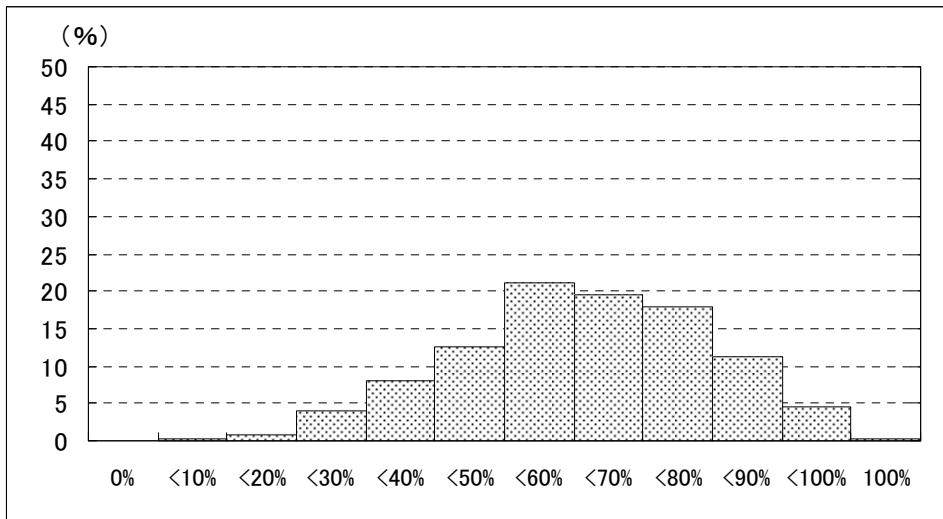
(2) 階層別正答率

問題番号			出題形式		問題の内容	目標値(%)	全国正答率(%)	県正答率(%)	階層別正答率(%)				無解答率(%)	
大問	中間	小問	選択	記述					A層	B層	C層	D層		
1	(1)		☆		地球の姿をとらえる	60.0	52.5	54.7		86.2	61.3	42.7	26.7	0.5
	(2)			☆		75.0	78.5	79.9		94.6	87.2	79.7	56.8	3.1
	(3)		☆			50.0	45.1	47.5		70.9	55.0	40.1	22.5	0.2
	(4)		☆			50.0	50.4	53.8		76.8	54.4	45.8	37.3	1.2
	(5)		☆			50.0	56.5	53.6		82.6	63.4	43.4	23.3	3.7
2	(1)		☆		日本の地域構成	70.0	70.7	60.5		88.6	67.4	53.1	31.4	0.1
	(2)		☆			65.0	78.5	76.9		94.5	84.8	76.8	50.1	0.4
	(3)		☆			50.0	50.7	51.6		85.6	57.5	39.3	22.3	0.9
3	(1)		☆		世界や日本の地形と人口分布	70.0	66.9	77.8		94.6	88.2	75.6	51.0	0.8
	(2)			☆		35.0	27.9	43.4		77.8	54.2	28.1	10.6	21.0
	(3)		☆			80.0	90.1	91.3		99.5	97.1	92.8	74.7	0.6
	(4)		☆			40.0	35.8	41.1		63.7	40.8	33.5	25.8	1.9
	(5)		☆			70.0	60.9	72.0		91.1	80.4	71.3	43.7	0.8
4	(1)		☆		世界の気候の特色	60.0	60.0	66.2		90.2	76.5	62.5	33.5	0.6
	(2)		☆			60.0	66.0	68.3		90.4	76.6	62.2	42.0	0.6
	(3)		☆		日本の気候の特色	65.0	66.3	76.0		94.8	84.1	73.3	49.7	0.5
	(4)		☆			60.0	54.0	58.7		80.5	65.5	52.5	34.4	2.3
	(5)			☆		60.0	65.4	71.0		92.5	84.0	68.2	36.7	14.4
5	(1)		☆		弥生時代～古墳時代	50.0	41.3	43.5		67.3	43.1	34.9	27.7	0.3
	(2)		☆			50.0	44.0	44.0		62.9	47.7	35.0	29.6	0.8
	(3)			☆		50.0	80.0	85.2		98.1	94.1	85.9	61.4	6.1
	(4)			☆		30.0	35.9	35.9		67.7	43.6	21.8	8.9	29.7
	(5)		☆			40.0	67.0	62.5		80.2	66.5	58.4	43.7	0.5
6	(1)		☆		7世紀～11世紀の政治と文化	85.0	89.5	91.2		98.2	95.7	90.5	80.0	0.5
	(2)		☆			70.0	62.4	60.6		80.1	62.9	53.1	45.2	0.5
	(3)		☆			40.0	43.3	42.2		75.8	42.5	30.3	18.8	1.8
	(4)		☆			60.0	51.5	51.3		71.3	56.6	45.6	30.6	1.0
	(5)		☆			60.0	57.3	60.2		92.1	72.5	46.5	27.5	1.0
	(6)		☆			50.0	43.0	39.3		56.6	37.1	34.8	28.1	1.6
7	(1)		☆		中世の日本	65.0	61.7	65.7		92.1	75.2	56.9	37.0	1.0
	(2)			☆		60.0	64.2	69.7		92.3	77.3	66.0	41.5	5.7
	(3)		☆			70.0	62.7	67.3		94.0	79.3	57.9	36.1	1.4
	(4)		☆			50.0	47.4	45.4		68.5	48.9	38.6	27.2	1.8
	(5)			☆		60.0	69.2	70.5		89.8	78.3	66.9	45.7	13.1

【注】正答率では、「正答」を1ポイント、「部分点を与えた場合」を0.5ポイントとして換算している。

(3) 度数分布

	正答率別人数比(%)											
	0%	0%を超えて 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 40%未満	40%以上 50%未満	50%以上 60%未満	60%以上 70%未満	70%以上 80%未満	80%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%
県	0.0	0.2	0.7	3.9	8.1	12.6	21.0	19.6	18.0	11.1	4.4	0.3



中学校第2学年 社会(世界地理先習)

(1) 出題表

領域	問題番号			問題の内容	出題のねらい	学習指導要領	活用	評価の観点				出題形式					
	大問番号	中間番号	小問番号					ア	イ	ウ	エ	選択	記述				
世界の地域構成	1	(1)		地球の姿をとらえる	世界の海洋と大陸についての理解をもとに、地球儀を読み取ることができる。	新地理(1)ア			◎	○	☆						
		(2)			経度・緯度についての理解をもとに、地球儀を読み取ることができる。			○	◎		☆						
		(3)			地図帳の索引を使うことができる。					◎	○	☆					
		(4)			正距方位図法についての理解をもとに、地球儀を読み取ることができる。					◎	○	☆					
世界各地の人々の生活と環境	2	(1)		世界各地の人々の生活と環境	世界の主な宗教の分布についての理解をもとに、地図を読み取ることができる。	新地理(1)イ				◎	○	☆					
		(2)			世界各地の人々の伝統的な衣装の理解をもとに、写真を読み取ることができる。					◎	○	☆					
		(3)			世界各地における人々の生活の変容について考えることができる。				◎			☆					
		(4)			世界各地の人々が住む家の起源について考え、説明することができる。		☆	○	◎	○			☆				
世界の諸地域	3	(1)	①	世界の諸地域(アジア)	アジア州の主な地名について理解している。	新地理(1)ウ(ア)					◎		☆				
					②		季節風と降雨の関係に関する理解をもとに、東南アジアにある湖の大きさの変化の原因について考えることができる。	☆	○	◎	○	○		☆			
		(2)			アジア州の人口についての理解をもとに、グラフを読み取ることができる。						◎	○	☆				
	(3)		アジア州の米、小麦の栽培地域に関する地図を読み取ることができる。								◎		☆				
	4	(1)	①		②		世界の諸地域(ヨーロッパ)	ヨーロッパ州が、緯度の割に温暖な気候であることの原因を理解している。	新地理(1)ウ(イ)					◎		☆	
								②		EUの単一通貨であるユーロについて理解している。					◎		☆
								③		EU加盟国で行われている環境問題対策の資料を読み取り、共通点を考えることができる。	☆	○	◎	○	○	☆	
								④		EUの特徴について、資料を読み取り、日本とアメリカとの比較を通して考えることができる。				◎	○	○	☆
(2)				④		EUの経済格差に関する資料を読み取り、さらに、経済格差がもたらす影響について考えることができる。						◎	○	○	☆		
古代までの日本	5	(1)		弥生時代～古墳時代	弥生時代の日本について、東アジアの動きと関連付けて理解している。	新歴史(2)ア		○			◎		☆				
					(2)		弥生時代の日本の暮らしの様子について理解している。			○		◎		☆			
					(3)		写真のような古墳の形状について、その呼称を理解している。		○	○		◎		☆			
					(4)		資料を読み取り、5世紀ごろの大和政権の様子について考え、表現することができる。	☆	○	◎	○	○		☆			
					(5)		古墳時代の文化について理解している。			○		◎		☆			
	6	(1)			7世紀～11世紀の政治と文化	聖徳太子が行ったさまざまな政治について理解している。	新歴史(2)イ				○	◎		☆			
						(2)		飛鳥時代から奈良時代にかけての歴史の流れを、主要なできごとを通して理解している。				○	◎		☆		
						(3)		奈良時代の税の資料を読み取り、農民に課されていた税について考えることができる。	☆	○	◎	○	○	☆			
						(4)		平安京を、地図上の位置と関連付けて理解している。					○	◎		☆	
						(5)		9世紀から11世紀にかけての、貴族(藤原氏)の政治の特色を理解している。				◎		○		☆	
(6)		国風文化について、文化財と関連付けて理解している。	新歴史(2)ウ					○	◎		☆						
中世の日本	7	(1)		中世の日本	平清盛の業績について理解している。	新歴史(3)ア			○		◎		☆				
					(2)		鎌倉幕府の政治のしくみや外国との関係について、理解している。			○		◎		☆			
					(3)		資料から、元寇後の日本の社会の変動について、鎌倉幕府の政治体制を踏まえて読み取ることができる。			○		◎		☆			
					(4)		室町時代の代表的な文化財を、写真資料によってとらえることができる。	新歴史(3)イ				◎	○		☆		
					(5)		資料から武士の館の特徴を読み取り、表現することができる。	新歴史(3)ア	☆	○	◎	○	○		☆		

【注】評価の観点について

①ア:社会的事象への関心・意欲・態度, イ:社会的な思考・判断, ウ:資料活用の技能・表現, エ:社会的事象についての知識・理解

◎…主たる観点, ○…従たる観点

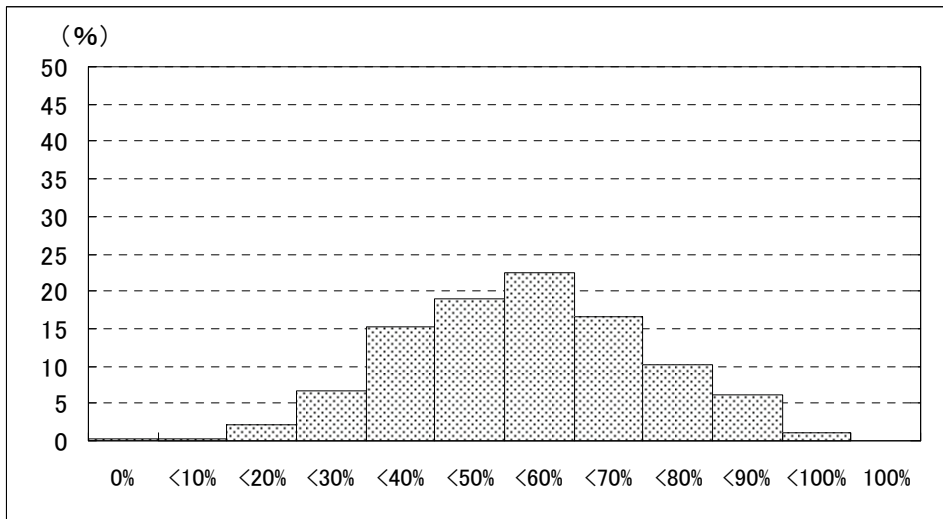
(2) 階層別正答率

問題番号			出題形式		問題の内容	目標値(%)	全国正答率(%)	県正答率(%)	階層別正答率(%)				無解答率(%)	
大問	中間	小問	選択	記述					A層	B層	C層	D層		
1	(1)		☆		地球の姿をとらえる	70.0	78.2	73.2		96.5	83.9	68.7	43.9	0.2
	(2)		☆			40.0	52.0	54.3		78.4	63.0	48.5	27.5	1.5
	(3)		☆			50.0	40.9	37.3		51.1	37.0	32.6	28.9	5.1
	(4)		☆			60.0	47.6	50.1		77.2	55.1	42.7	26.0	3.3
2	(1)		☆		世界各地の人々の生活と環境	50.0	45.5	39.5		67.9	41.8	31.4	19.3	0.7
	(2)		☆			50.0	36.9	32.4		53.1	31.7	26.1	20.3	1.0
	(3)		☆			70.0	69.4	73.9		91.9	81.5	72.3	51.7	0.9
	(4)			☆		35.0	38.3	42.4		58.4	50.5	40.2	22.4	12.4
3	(1)	①		☆	世界の諸地域(アジア)	50.0	46.0	46.8		74.9	51.7	39.4	24.2	9.2
		②		☆		25.0	16.2	20.4		30.6	23.3	18.7	10.3	4.7
	(2)		☆			35.0	28.7	42.0		70.1	51.1	33.3	16.7	2.2
	(3)		☆			50.0	59.3	56.4		79.4	62.3	48.6	36.7	1.0
4	(1)			☆	世界の諸地域(ヨーロッパ)	35.0	31.1	21.1		46.2	22.9	12.5	5.2	14.3
	(2)	①		☆		50.0	68.9	65.2		93.3	74.7	62.8	32.3	13.3
		②	☆			55.0	53.0	59.1		68.4	63.5	59.7	45.5	1.8
		③	☆			45.0	53.9	48.4		74.5	54.4	41.7	25.3	2.0
		④	☆			40.0	45.9	44.5		82.5	49.6	31.7	17.4	3.5
5	(1)		☆		弥生時代～古墳時代	50.0	41.3	39.7		60.9	43.6	30.7	23.8	0.5
	(2)		☆			50.0	44.0	44.8		60.9	50.7	39.0	29.0	0.9
	(3)			☆		50.0	80.0	86.3		98.7	95.7	87.9	63.1	6.0
	(4)			☆		30.0	35.9	36.0		70.0	42.1	23.9	8.6	30.7
	(5)		☆			40.0	67.0	63.2		81.0	64.8	58.9	48.3	0.8
6	(1)		☆		7世紀～11世紀の政治と文化	85.0	89.5	88.7		98.4	95.4	89.9	71.1	0.6
	(2)		☆			70.0	62.4	61.0		82.8	65.7	53.4	42.4	0.8
	(3)		☆			40.0	43.3	41.3		71.1	47.6	30.5	16.5	2.4
	(4)		☆			60.0	51.5	48.0		69.5	53.9	41.7	27.2	1.5
	(5)		☆			60.0	57.3	58.4		93.7	72.2	47.3	21.1	1.6
	(6)		☆			50.0	43.0	37.0		57.3	36.4	29.3	25.4	2.2
7	(1)		☆		中世の日本	65.0	61.7	62.1		91.2	70.8	50.4	35.8	1.6
	(2)			☆		60.0	64.2	66.8		87.4	77.0	62.4	40.2	7.3
	(3)		☆			70.0	62.7	62.2		92.7	70.9	53.8	31.1	2.2
	(4)		☆			50.0	47.4	48.4		71.8	52.1	43.2	26.4	2.8
	(5)			☆		60.0	69.2	69.1		90.7	75.9	66.0	43.7	14.8

【注】正答率では、「正答」を1ポイント、「部分点を与えた場合」を0.5ポイントとして換算している。

(3) 度数分布

	正答率別人数比(%)											
	0%	0%を超えて 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 40%未満	40%以上 50%未満	50%以上 60%未満	60%以上 70%未満	70%以上 80%未満	80%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%
県	0.1	0.3	2.1	6.7	15.1	19.1	22.5	16.5	10.3	6.1	1.0	0.0



中学校第2学年 数学

(1) 出題表

領域	問題番号			問題の内容	出題のねらい	学習指導要領	活用	評価の観点				出題形式	
	大問番号	中間番号	小問番号					ア	イ	ウ	エ	選択	記述
数と式	1		(1)	正負の数のしくみ	数直線上の点の表す数を読むことができる。	1年A(1)ア				◎		☆	
			(2)		負の分数と負の整数の大小を比較することができる。				◎	○	☆		
			(3)		数直線上に、負の分数が示す点を記入することができる。				◎	○	☆		
			(4)		絶対値について理解している。				◎		☆		
	2		(1)	正負の数の計算	正負の数の減法の計算ができる。	1年A(1)イ			◎			☆	
			(2)		負の数の累乗を含む乗法の計算ができる。				◎		☆		
	3			基準からの差で与えられた、負の数を含む5つの数から平均を求めることができる。	1年A(1)		○	○	◎		☆		
	4		(1)	文字式の計算	係数とは何かを理解し、文字式における負の数の係数を答えることができる。	1年A(2)イ				◎		☆	
			(2)		式を簡単にできる。	1年A(2)ウ				◎		☆	
			(3)		分配法則を用いる文字式の計算ができる。	1年A(2)イ,ウ				◎		☆	
	5		(1)	文字式の表し方	xの値を代入して式の値を求めることができる。	1年A(2)				◎	○	☆	
			(2)		式が何を表しているのかを答えることができる。				○		◎	☆	
			(3)		時速と時間から道のりを求める式を選択することができる。				○	◎		☆	
	6				大小関係を不等式に表すことができる。	1年新A(2)エ			○	◎	○		☆
	7		(1)	1次方程式	方程式とその解の関係を理解し、与えられた解を満たす方程式をいくつかの方程式から選択することができる。	1年A(3)ア,ウ				◎	○		☆
			(2)		基本的な1次方程式を解くことができる。	1年A(3)ウ				◎			☆
			(3)		かっこを含む1次方程式を解くことができる。					◎			☆
	8				比例式を解くことができる。	1年新A(3)ウ				◎			☆
9		(1)	1次方程式の応用	文章題とそれを解く方程式から、文字xが何を表しているかを答えることができる。	1年A(3)			◎		○		☆	
		(2)		式の中のある文字式が何を表しているかを答えることができる。				◎		○		☆	
10		ア		所持金についての方程式のxが何を表しているかがわかる。		☆	○	◎	○			☆	
		イ		ケーキの個数についての方程式のxが何を表しているかがわかる。		☆	○	◎	○			☆	
数量関係		(1)	比例・反比例	x, yの比例関係を表す表から比例の式を選択することができる。	1年C(1)ウ				◎	○		☆	
		(2)		x, yの値が与えられたとき、それを満たす反比例の式を選択することができる。					◎	○		☆	
		(3)		与えられた比例の式を満たすグラフを選択することができる。					◎	○		☆	
図形	12		平面図形	線対称の意味を理解し、正六角形のある対角線を対称の軸とみたととき、対称な点を選ぶことができる。	1年B(1)ア				○	◎		☆	
				合同な2つの図形をみて、どのような移動をさせたのかわかる。	1年新B(1)イ				○	◎		☆	
	13		空間図形	立方体でねじれの位置にある辺の個数を求められる。	1年B(2)ア					◎		☆	
				四角錐の投影図を選択することができる。	1年新B(2)イ					◎		☆	
	14			円錐の展開図から、その表面積を求める式を選択することができる。	1年B(2)ウ			◎		○		☆	
	15			三角柱の体積を求めることができる。	1年新B(2)ウ					◎	○		☆
球の体積を求めることができる。									◎	○		☆	
数量関係	16		資料の散らばりと代表値	度数分布表のある階級の度数を、ヒストグラムから読み取ることができる。	1年新D(1)				○	◎		☆	
				あるデータのメジアンを求めることができる。					○	◎		☆	
	17		比例・反比例	機械を動かす時間と作ることのできるポップコーンの重さが比例の関係であることがわかる。	1年C(1)エ	☆	○			◎		☆	
				機械を動かす時間と作ることのできるポップコーンの重さの関係を式に表すことができる。		☆	○		◎		☆		
				表した式と同じ比例の関係になるものを、いろいろな事象の中から選択することができる。		☆	○		◎	○		☆	
				2つのグラフ上の点の座標や傾きから、どちらが1分間に150gのポップコーンを作れる機械かを判断し、その理由を説明できる。		☆	○	◎		○		☆	

【注】評価の観点について

①ア:数学への関心・意欲・態度, イ:数学的な見方や考え方, ウ:数学的な表現・処理, エ:数量, 図形などについての知識・理解

◎◎…主たる観点, ○…従たる観点

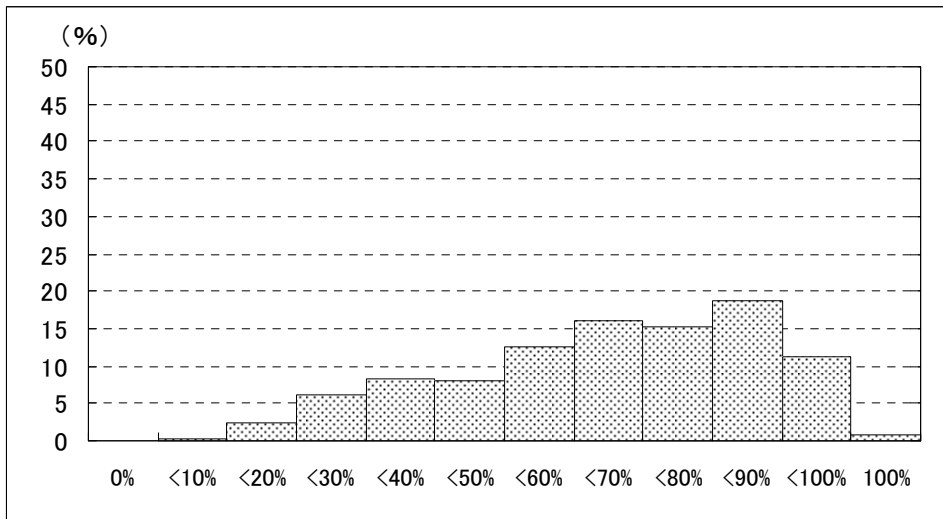
(2) 階層別正答率

問題番号			出題形式		問題の内容	目標値(%)	全国正答率(%)	県正答率(%)	階層別正答率(%)				無解答率(%)	
大問	中間	小問	選択	記述					A層	B層	C層	D層		
1	(1)			☆	正負の数のしくみ	90.0	86.9	88.0		91.3	88.3	86.7	85.4	0.3
	(2)			☆		60.0	61.5	63.7		85.8	67.8	56.3	42.6	5.2
	(3)			☆		60.0	63.9	68.2		93.1	82.1	65.4	29.1	3.7
	(4)			☆		50.0	36.9	37.1		67.2	39.3	26.4	12.7	4.4
2	(1)			☆	正負の数の計算	70.0	70.6	75.6		93.4	84.6	76.3	46.0	1.2
	(2)			☆		80.0	78.2	78.4		97.1	89.1	78.2	46.9	1.0
3			☆			60.0	63.2	68.5		92.6	82.1	62.9	33.2	0.5
4	(1)		☆		文字式の計算	65.0	65.5	72.2		96.0	86.3	70.3	33.3	0.6
	(2)			☆		70.0	69.9	76.2		97.3	91.4	78.6	35.1	2.3
	(3)			☆		70.0	70.2	76.0		97.5	91.8	79.6	32.6	3.5
5	(1)		☆		文字式の表し方	60.0	58.9	62.3		93.1	79.3	54.1	18.9	0.5
	(2)			☆		65.0	67.6	71.2		97.6	82.3	60.8	40.7	0.5
	(3)			☆		65.0	66.4	68.6		95.7	83.4	60.1	31.7	0.8
6				☆		55.0	32.8	41.6		77.8	49.1	29.3	6.5	12.4
7	(1)		☆		1次方程式	80.0	76.8	81.2		98.9	95.6	85.2	42.8	1.6
	(2)			☆		70.0	79.1	82.5		98.8	96.6	89.7	42.9	5.8
	(3)			☆		60.0	59.3	64.1		95.2	81.5	57.8	18.1	9.4
8				☆		60.0	42.3	46.1		86.0	56.2	29.9	8.0	9.3
9	(1)		☆		1次方程式の応用	70.0	65.5	66.2		93.6	79.1	58.8	30.1	1.6
	(2)			☆		50.0	48.9	51.8		73.6	51.2	46.2	34.6	1.7
10	ア			☆		50.0	47.0	50.0		90.5	62.7	34.7	7.7	16.4
	イ			☆		45.0	32.2	31.7		71.1	35.7	14.1	2.1	20.5
11	(1)		☆		比例・反比例	75.0	70.6	74.0		96.4	84.3	69.4	43.3	1.3
	(2)			☆		55.0	56.2	57.5		91.2	65.1	44.7	25.3	1.8
	(3)			☆		70.0	66.8	71.5		92.2	77.5	65.8	48.2	1.3
12	(1)		☆		平面図形	60.0	57.6	59.1		85.4	65.4	51.3	31.7	0.5
	(2)			☆		65.0	63.3	65.4		88.6	71.8	55.1	43.5	0.6
13	(1)		☆		空間図形	80.0	82.8	84.5		97.2	90.7	83.4	65.1	0.7
	(2)			☆		70.0	77.1	81.7		97.4	91.1	80.1	56.2	0.6
14			☆			65.0	66.5	70.7		95.7	79.9	60.0	44.3	1.6
	(1)			☆		55.0	55.5	55.4		87.5	63.6	41.6	25.3	1.6
15	(2)			☆		50.0	25.3	32.9		67.6	34.7	16.5	9.5	3.8
	(1)		☆		資料の散らばりと代表値	60.0	80.3	84.5		98.2	92.0	85.1	61.2	1.8
(2)			☆	50.0		44.5	47.9		75.0	50.0	36.0	28.1	1.6	
17	(1)		☆		比例・反比例	80.0	78.8	79.9		99.4	94.4	78.8	44.3	1.7
	(2)			☆		60.0	56.2	59.8		96.6	77.0	45.4	15.3	14.0
	(3)			☆		60.0	59.3	60.2		95.1	74.0	45.4	21.8	4.3
	(4)			☆		50.0	47.7	49.3		74.2	60.3	42.3	17.3	7.6

【注】正答率では、「正答」を1ポイント、「部分点を与えた場合」を0.5ポイントとして換算している。

(3) 度数分布

	正答率別人数比(%)											
	0%	0%を超えて 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 40%未満	40%以上 50%未満	50%以上 60%未満	60%以上 70%未満	70%以上 80%未満	80%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%
県	0.0	0.3	2.4	6.2	8.2	8.0	12.7	16.1	15.3	18.7	11.2	0.8



中学校第2学年 理科

(1) 出題表

領域	問題番号			問題の内容	出題のねらい	学習指導要領	活用	評価の観点				出題形式	
	大問番号	中間番号	小問番号					ア	イ	ウ	エ	選択	記述
植物の生活と種類	1	(1)	身近な植物の観察	正しいルーペの使い方を指摘できる。	(1)ア(ア)	☆	○	◎	○	☆	☆	☆	
		(2)		正しいスケッチのしかたを指摘できる。									
		(3)		葉がたがいに重なり合わないようになっている理由を説明できる。									
	2	(1)	植物の分類	植物を分類する観点がわかり、裸子植物の特徴が指摘できる。	(1)ウ(ア)	新(1)ウ(イ)			◎	○	☆	☆	☆
		(2)		植物を分類した図で、ある植物がどのなかまに分類できるか指摘できる。									
		(3)		観察した植物が単子葉類であることがわかり、根や葉脈のようすを指摘できる。									
	3	(1)	葉のつくりとはたらき	植物の光合成・呼吸を調べる対照実験の設定条件を指摘できる。	(1)イ(イ)				○	◎	☆	☆	☆
		(2)		実験の結果から二酸化炭素の増減を指摘できる。									
		(3)		ヨウ素反応の結果から、どの袋の葉で光合成が行われ、デンプンができたかが指摘できる。									
身近な物理現象	4	(1)	光・音の性質	結果の表を見て、物体の位置と像ができるスクリーンの位置との関係、物体の位置とスクリーンにできる像の大きさとの関係を見つけることができる。	(1)ア(イ)			◎	○	☆	☆	☆	
		(2)		凸レンズで虚像ができる条件を理解し、その像を指摘できる。									
	5	(1)	音の性質	音の大小による波形の違いを指摘できる。	(1)ア(ウ)				○	◎	☆	☆	☆
		(2)		音の高低による波形の違いを指摘できる。									
		(3)		モノコードを用いたときの低い音を出す条件を指摘できる。									
	6	(1)	力と圧力	水中の物体にはたらく力のことを、「浮力」と定義できる。	新(1)イ(イ)				○	◎	☆	☆	☆
		(2)		浮力の大きさを求めることができる。									
		(3)		水中の物体にはたらく浮力の大きさは、深さがちがっても変わらないことを指摘できる。									
	7	(1)	力と圧力	力の大きさの意味が理解でき、1kgの物体にはたらく重力が何Nか求めることができる。	(1)イ(イ)				○	◎	☆	☆	☆
		(2)		面積と力の大きさから、圧力を計算で求めることができる。									
		(3)		スポンジのへこみ方の違いは、力の大きさが同じでも、ふれ合う面積によって圧力が異なるために生じる、ということを指摘できる。									
		(4)		圧力を小さくする工夫をしている身近な例をあげることができる。									
身の回りの物質	8	(1)	物質の状態変化	エタノールが多くふくまれる混合物を指摘できる。	(2)ア(イ)	☆	○	◎	○	☆	☆	☆	
		(2)		沸点の違いを利用した混合物の分離法を、「蒸留」と定義できる。									
		(3)		蒸留が、日常生活のどのような場面で行われているかを指摘できる。									
	9	(1)	気体の性質	水上置換法で捕集する気体の性質を指摘できる。	(2)ア(ウ)				○	◎	☆	☆	☆
		(2)		実験で発生した気体が二酸化炭素であることがわかり、二酸化炭素の性質を指摘できる。									
		(3)		発生した気体が酸素であることがわかり、酸素の性質を指摘できる。									
10	(1)	物質の性質	鉄とアルミニウムを見分ける方法を指摘できる。	新(2)ア(ア)	☆	○	◎	○	◎	☆	☆	☆	
	(2)		物質の密度から、水への浮き沈みを指摘できる。										
	(3)		プラスチックに共通する性質を理解している。										
大地の変化	11	(1)	地層のでき方	サンゴの生息場所から、堆積当時の環境を指摘できる。	(2)ア(ア)			○	◎	☆	☆	☆	
		(2)		堆積岩の特徴からその成因を指摘できる。									
		(3)		褶曲について理解し、褶曲するときに加わる力を指摘できる。									
	12	(1)	地震のゆれ	地震波の伝わり方を表したグラフから、地震の発生時刻を求めることができる。	(2)イ(イ)	☆			◎	○	☆	☆	☆
		(2)		震度とマグニチュードを理解している。									
		(3)		緊急地震速報の考え方を理解している。									

【注】評価の観点について

- ①ア：自然事象への関心・意欲・態度、イ：科学的な思考、ウ：観察・実験の技能・表現、エ：自然事象についての知識・理解
 ②◎…主たる観点、○…従たる観点

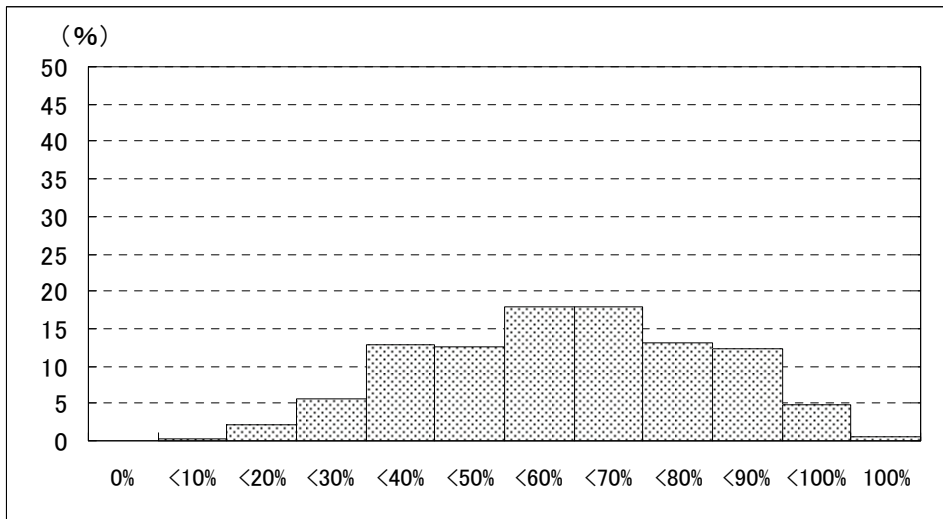
(2) 階層別正答率

問題番号			出題形式		問題の内容	目標値(%)	全国正答率(%)	県正答率(%)	階層別正答率(%)				無解答率(%)	
大問	中間	小問	選択	記述					A層	B層	C層	D層		
1	(1)		☆		身近な植物の観察	60.0	57.9	62.4		79.4	67.5	56.8	46.3	0.0
	(2)		☆			80.0	81.4	86.0		96.3	91.6	85.9	70.2	0.1
	(3)			☆			65.0	60.7	61.5		93.7	80.0	54.7	18.3
2	(1)		☆		植物の分類	60.0	61.4	66.2		88.6	76.8	59.2	40.7	0.4
	(2)		☆			50.0	63.9	64.6		93.7	76.7	58.3	29.9	0.6
	(3)		☆			40.0	48.5	52.2		81.7	59.1	41.3	26.8	0.9
3	(1)		☆		葉のつくりとはたらき	60.0	59.3	64.9		93.6	78.1	59.0	29.2	0.4
	(2)		☆			70.0	66.0	69.6		95.0	85.0	64.7	34.3	0.4
	(3)		☆			60.0	63.4	67.5		93.5	84.3	61.7	31.1	0.5
4	(1)		☆		光・音の性質	30.0	24.6	27.5		59.9	28.2	13.2	9.0	0.6
	(2)		☆			40.0	35.7	35.3		71.0	34.0	22.5	13.3	0.7
5	(1)		☆			65.0	62.0	64.8		90.2	75.6	58.7	35.1	0.6
	(2)		☆			65.0	57.2	60.3		88.3	71.0	53.1	29.2	0.7
	(3)		☆			55.0	48.9	55.3		81.0	58.2	48.3	33.8	1.5
6	(1)			☆	力と圧力	60.0	56.7	60.8		91.3	76.7	54.2	21.5	4.2
	(2)			☆		55.0	59.3	63.5		97.1	84.5	53.3	20.1	6.4
	(3)		☆			40.0	31.4	26.8		38.8	25.8	22.0	20.3	0.9
7	(1)		☆			40.0	32.7	36.5		74.2	35.8	21.0	14.9	1.5
	(2)		☆			40.0	34.7	37.6		62.0	34.4	29.8	23.7	2.4
	(3)			☆		60.0	58.7	62.1		89.8	70.9	54.0	33.9	0.6
	(4)		☆			50.0	44.4	41.3		59.3	43.6	34.3	28.2	0.9
8	(1)		☆		物質の状態変化	80.0	86.8	88.9		99.5	97.1	92.1	67.1	0.9
	(2)		☆			70.0	70.7	75.2		98.3	89.3	71.5	42.2	0.5
	(3)		☆			45.0	36.3	42.2		79.2	48.4	26.2	15.6	0.9
9	(1)		☆		気体の性質	70.0	71.4	76.4		99.0	92.7	74.7	39.9	0.7
	(2)		☆			60.0	69.2	73.6		92.8	77.5	65.4	58.9	1.0
	(3)		☆			50.0	54.2	58.2		90.8	67.8	45.5	29.2	0.9
10	(1)		☆		物質の性質	55.0	56.1	54.5		77.5	58.7	46.3	35.6	0.8
	(2)			☆		55.0	47.5	50.7		81.9	56.7	40.7	23.6	5.7
	(3)		☆			60.0	61.6	66.8		87.9	78.6	62.7	38.3	1.0
11	(1)		☆		地層のでき方	80.0	69.7	69.1		93.2	80.6	65.7	37.1	0.9
	(2)		☆			80.0	80.9	83.4		98.1	92.7	85.8	56.7	1.0
	(3)		☆			80.0	70.9	73.7		93.9	86.6	75.3	39.5	1.4
12	(1)		☆		地震のゆれ	50.0	50.0	52.2		80.5	55.4	43.7	29.4	1.7
	(2)		☆			40.0	38.8	32.4		57.1	31.6	21.7	19.3	1.9
	(3)			☆		50.0	45.2	45.6		79.0	57.8	35.8	10.7	27.3

【注】正答率では、「正答」を1ポイント、「部分点を与えた場合」を0.5ポイントとして換算している。

(3) 度数分布

	正答率別人数比(%)											
	0%	0%を超えて 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 40%未満	40%以上 50%未満	50%以上 60%未満	60%以上 70%未満	70%以上 80%未満	80%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%
県	0.0	0.3	2.2	5.6	12.8	12.5	18.0	17.8	13.1	12.3	4.9	0.4



中学校第2学年 英語

(1) 出題表

領域	問題番号			問題の内容	出題のねらい	学習指導要領	活用	評価の観点				出題形式		
	大問番号	中間番号	小問番号					ア	イ	ウ	エ	選択	記述	
聞くこと	1		(1)	リスニング(絵を見て答える)	疑問詞疑問文(Where ~?)の応答を聞き取ることができる。	ア(ア), (イ)		○		◎		☆		
			(2)		慣用表現(天気をたずねる)の応答を聞き取ることができる。			○		◎		☆		
			(3)		慣用表現(曜日をたずねる)の応答を聞き取ることができる。			○		◎		☆		
			(4)		疑問詞疑問文(How many ~?)の応答を聞き取ることができる。			○		◎		☆		
			(5)		疑問詞疑問文(What time ~?)の応答を聞き取ることができる。			○		◎		☆		
	2		(1)	リスニング(会話内容)	会話の内容(かばんの中身)を聞き取ることができる。			○		◎		☆		
			(2)		会話の内容(所有者をたずねる)を聞き取ることができる。			○		◎		☆		
			(3)		会話の内容(バスの行き先をたずねる)を聞き取ることができる。			○		◎		☆		
	3		(1)	リスニング(メモの完成)	英文の要点(水曜日の予定)を聞き取ることができる。		☆	○		◎			☆	
			(2)		英文の要点(金曜日の予定)を聞き取ることができる。		☆	○		◎			☆	
読むこと	4		① ② ③ ④	長文の読み取り	長文の内容を把握することができる。	ウ(ウ)				◎		☆		
									◎		☆			
									◎		☆			
									◎		☆			
			(2)		長文の内容を把握し、質問文に答えることができる。					◎			☆	
	5		(1)	会話文の読み取り	店での会話(注文内容)を理解できる。						◎		☆	
			(2)		店での会話(For here or to go?)を理解できる。						◎		☆	
			(3)		店での会話(数詞)を理解できる。		☆				◎		☆	
			(4)	条件英作文	店での会話を理解し、適切な表現ができる。		☆	○	◎				☆	
			(5)	会話文の読み取り	店での会話(お金のやりとり)を理解できる。						◎		☆	
	6		(1)	文法・慣用表現の知識・理解	対話の中で曜日をたずねる疑問文が理解できる。						○	◎		☆
			(2)		対話の中で慣用表現(You're welcome.)が理解できる。						○	◎		☆
			(3)		対話の中で慣用表現(How are you?)が理解できる。						○	◎		☆
			(4)		対話の中で聞き返す文(Pardon?)が理解できる。						○	◎		☆
			(5)		対話の中で交通手段をたずねる疑問文が理解できる。						○	◎		☆
			(6)		対話の中でWhoseで始まる疑問文が理解できる。						○	◎		☆
書くこと	7			単語の並べかえによる英作文	Whatを使った現在進行形の疑問文を理解し、正しい語順で書くことができる。	エ(ア), (ウ)			○		◎		☆	
					<S+V+O+副詞句>の文を理解し、正しい語順で書くことができる。				○		◎		☆	
					How manyを使った疑問文を理解し、正しい語順で書くことができる。				○		◎		☆	
					Whenを使った過去形の疑問文を理解し、正しい語順で書くことができる。				○		◎		☆	
	8			条件英作文	一般動詞の疑問文を書くことができる。		☆	○	◎				☆	
					否定の命令文を書くことができる。		☆	○	◎				☆	
	9			自由英作文	自分の名前の紹介に続いて、canやdo wellといった表現を用いて、「上手にできること」を書き表すことができる。		エ(ウ)	☆	○	◎				☆
					☆			○	◎				☆	
					☆			○	◎				☆	
					☆			○	◎				☆	

【注】評価の観点について

- ①ア:コミュニケーションへの関心・意欲・態度, イ:表現の能力, ウ:理解の能力, エ:言語や文化についての知識・理解
 ◎…主たる観点, ○…従たる観点

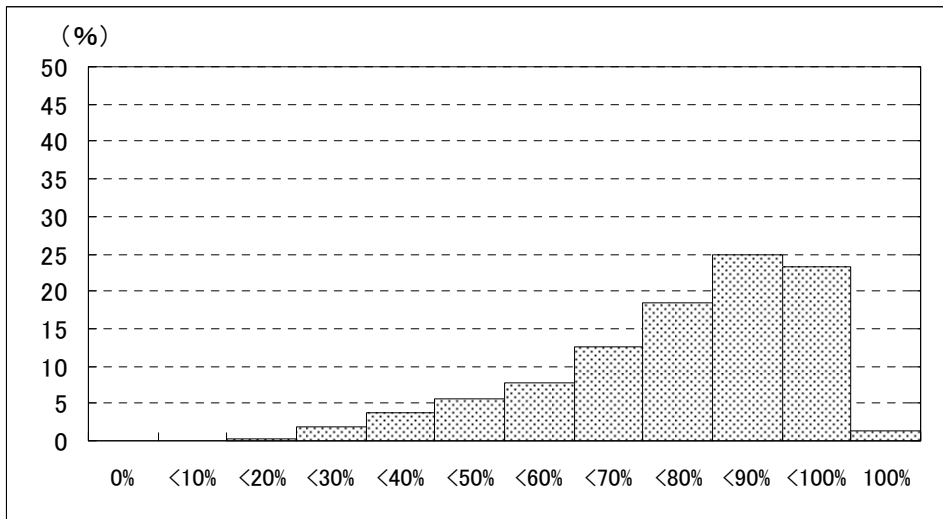
(2) 階層別正答率

問題番号		出題形式		問題の内容	目標値(%)	全国正答率(%)	県正答率(%)	階層別正答率(%)				無解答率(%)		
大問	中間	小問	選択					記述	A層	B層	C層		D層	
1	(1)		☆		リスニング(絵を見て答える)	80.0	84.7	84.0		97.4	91.5	78.7	68.6	0.0
	(2)		☆			90.0	97.6	98.6		99.9	99.7	99.1	95.5	0.0
	(3)		☆			85.0	92.2	94.3		99.3	98.4	95.7	83.3	0.1
	(4)		☆			90.0	97.8	98.7		100.0	99.7	99.0	96.1	0.0
	(5)		☆			80.0	77.9	85.7		97.4	93.1	84.5	67.5	0.1
2	(1)		☆		リスニング(会話内容)	90.0	96.5	97.8		99.8	99.4	97.7	94.4	0.1
	(2)		☆			90.0	94.5	96.4		99.9	99.7	98.9	86.6	0.1
	(3)		☆			70.0	59.0	58.9		76.1	58.3	52.8	48.5	0.1
3	(1)			☆	リスニング(メモの完成)	45.0	50.9	63.8		90.2	71.9	58.2	34.5	1.9
	(2)			☆		50.0	46.0	47.8		81.8	55.8	36.4	17.3	4.0
4	(1)	①	☆		長文の読み取り	75.0	85.3	87.0		99.3	96.9	90.0	61.1	0.2
		②	☆			80.0	88.1	90.4		98.8	96.6	94.7	70.8	0.3
		③	☆			85.0	91.0	93.8		100.0	99.7	98.9	75.9	0.3
		④	☆			80.0	79.8	83.7		98.3	94.9	88.3	52.0	0.6
	(2)			☆		40.0	28.7	29.0		69.5	33.2	12.0	2.0	15.7
5	(1)		☆		会話文の読み取り	85.0	87.9	90.0		99.9	98.5	95.3	65.3	0.4
	(2)		☆			90.0	95.2	96.2		99.8	99.7	98.8	85.9	0.2
	(3)		☆			75.0	80.4	82.0		99.1	95.2	83.3	49.3	1.4
	(4)			☆	条件英作文	65.0	71.1	75.6		97.1	90.4	76.1	37.9	13.1
	(5)		☆		会話文の読み取り	80.0	81.2	83.8		98.2	93.5	84.7	58.2	0.4
6	(1)		☆		文法・慣用表現の知識・理解	80.0	86.3	88.8		98.5	97.2	93.0	65.5	0.7
	(2)		☆			80.0	82.5	85.2		99.5	96.6	89.6	53.9	0.6
	(3)		☆			80.0	81.0	84.4		99.7	97.9	89.8	49.2	0.7
	(4)		☆			80.0	77.2	79.5		99.1	93.7	83.8	40.1	0.7
	(5)		☆			70.0	73.9	77.6		98.9	92.5	77.1	41.1	0.9
	(6)		☆			70.0	72.9	77.3		99.3	97.0	79.2	32.6	0.8
7	(1)			☆	単語の並べかえによる英作文	65.0	39.0	37.8		81.7	39.1	17.0	14.1	2.2
	(2)			☆		50.0	41.7	43.3		87.8	55.1	24.1	6.6	2.8
	(3)			☆		65.0	54.8	58.5		91.3	73.7	50.1	18.3	2.5
	(4)			☆		60.0	52.4	53.5		95.4	67.5	36.8	14.5	2.8
8	(1)			☆	条件英作文	35.0	26.2	28.6		59.0	36.5	17.2	2.0	21.0
	(2)			☆		45.0	47.2	52.0		92.7	71.9	36.6	6.6	18.6
9				☆	自由英作文	70.0	72.3	75.9		97.4	91.9	78.8	34.5	11.5
				☆		55.0	59.7	66.1		96.3	85.7	62.8	18.8	
				☆		55.0	63.4	71.8		96.9	90.5	72.6	26.0	

【注】正答率では、「正答」を1ポイント、「部分点を与えた場合」を0.5ポイントとして換算している。

(3) 度数分布

	正答率別人数比(%)											
	0%	0%を超えて 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 40%未満	40%以上 50%未満	50%以上 60%未満	60%以上 70%未満	70%以上 80%未満	80%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%
県	0.0	0.0	0.3	1.9	3.6	5.6	7.8	12.6	18.6	24.9	23.2	1.4



中学校第3学年 国語

(1) 出題表

領域	問題番号			問題の内容	出題のねらい	学習指導要領	活用	評価の観点					出題形式		
	大問番号	中間番号	小問番号					ア	イ	ウ	エ	オ	選択	記述	
話すこと・聞くこと	1		(1)	話し合いの内容の聞き取り	話の中心的な部分と付加的な部分の関係に注意して、聞き取ることができる。	中2A(1)イ			◎					☆	
			(2)		話の論理的な構成や展開を考えて、聞き取ることができる。				◎					☆	
			(3)		話し合いが目的に沿って効果的に展開するように、聞き取ることができる。	中2A(1)エ			◎					☆	
			(4)		自分の考えを話すのにふさわしい話題を選ぶことができる。	中1A(1)イ	☆	○	◎						☆
言語事項	2		① ② ③ ④	漢字の読み	小学校と第2学年までに学習した漢字を読むことができる。	中2言語事項(2)ア							◎		☆
													◎		☆
													◎		☆
													◎		☆
	2		① ② ③ ④	漢字の書き	小学校で学習した漢字を書くことができる。	中2言語事項(2)イ							◎		☆
													◎		☆
													◎		☆
													◎		☆
	3			文法・語句に関する知識	単語の性質について理解している。	中2言語事項(1)カ							◎	☆	
					単語の活用について理解している。							◎	☆		
	4			文法・語句に関する知識	類義語・対義語について理解している。	中2言語事項(1)イ							◎	☆	
					同訓異字について理解している。		中2言語事項(2)イ	☆					◎	☆	
読むこと	5		A B	説明文の内容の読み取り	文章の展開に即して内容をとらえることができる。	中1C(1)イ						◎		☆	
					書き手の論理の展開の仕方を的確に理解することができる。		中2C(1)イ					◎		☆	
						☆			○	◎			☆		
						☆			○	◎			☆		
						☆				◎			☆		
					(6)								◎		☆
	6			文学作品の内容の読み取り	文脈における語句の効果的な使い方について理解できる。	中2C(1)ア						◎	○	☆	
					作品の展開に即して心情をとらえることができる。	中1C(1)イ						◎		☆	
					表現の仕方や文章の特徴に注意して読むことができる。	中2C(1)ウ	☆					◎		☆	
					文章の形態に応じて適切な構成を工夫することができる。	中2B(1)ウ		○				◎		☆	
7			作文	論理の展開を工夫して書くことができる。	中2B(1)エ		○					◎		☆	
				伝えたい事柄を明確にして書くことができる。	中2B(1)イ		○					◎		☆	
														☆	

【注】 評価の観点について

- ①ア:国語への関心・意欲・態度, イ:話す・聞く能力, ウ:書く能力, エ:読む能力, オ:言語についての知識・理解・技能
 ◎…主たる観点, ○…従たる観点

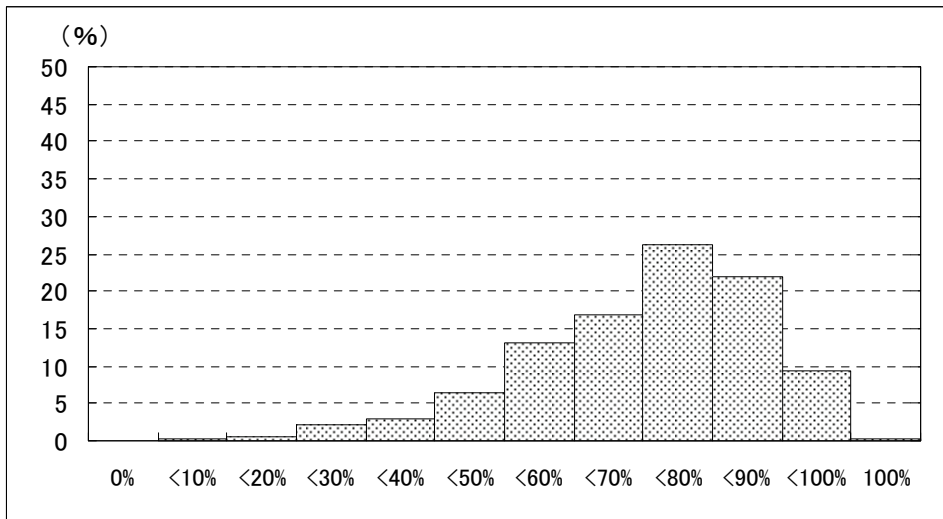
(2) 階層別正答率

問題番号			出題形式		問題の内容	目標値(%)	全国正答率(%)	県正答率(%)	階層別正答率(%)				無解答率(%)	
大問	中間	小問	選択	記述					A層	B層	C層	D層		
1	(1)		☆		話し合いの内容の聞き取り	85.0	93.7	95.2		98.7	96.7	95.7	89.1	0.2
	(2)		☆			70.0	74.0	76.5		96.6	86.7	72.6	48.5	0.3
	(3)		☆			85.0	88.0	90.4		98.3	95.9	91.6	74.5	0.3
	(4)			☆		70.0	74.2	80.2		95.2	89.4	79.6	54.5	5.4
2	(1)	①		☆	漢字の読み	85.0	70.4	70.3		93.0	80.7	62.6	43.8	7.3
		②		☆		85.0	91.7	95.9		99.7	99.0	96.6	87.4	1.1
		③		☆		70.0	65.5	72.9		92.4	80.9	65.0	52.6	2.4
		④		☆		85.0	97.7	99.2		99.9	99.9	99.8	96.9	0.4
	(2)	①		☆	漢字の書き	55.0	58.5	60.9		88.9	71.7	52.1	29.6	10.3
		②		☆		75.0	51.7	59.0		88.1	71.8	50.9	23.5	18.6
		③		☆		55.0	66.4	74.4		94.6	84.4	72.2	44.7	12.3
		④		☆		75.0	68.0	76.5		95.2	87.3	74.4	46.8	11.6
3	(1)		☆	文法・語句に関する知識	80.0	54.6	54.8		88.0	64.1	42.0	24.4	1.0	
	(2)		☆		70.0	66.1	66.7		89.2	71.3	58.2	48.0	0.5	
4	(1)		☆		90.0	93.2	93.9		99.1	97.2	96.6	81.6	0.6	
	(2)		☆		40.0	38.0	36.5		71.4	42.2	24.2	8.2	24.9	
5	(1)		☆	説明文の内容の読み取り	80.0	91.3	91.1		99.2	97.6	92.7	73.3	0.6	
	(2)		☆		70.0	73.7	73.4		94.5	83.8	69.2	44.3	0.8	
	(3)		☆		55.0	38.6	38.9		64.4	43.2	27.8	20.5	1.1	
	(4)	A			☆	50.0	42.2	41.5		62.8	46.4	37.3	18.8	12.3
		B			☆	40.0	24.1	23.9		52.0	28.5	12.2	3.0	25.7
	(5)		☆		50.0	39.7	39.2		61.6	42.9	30.8	21.7	1.6	
(6)		☆	60.0	47.6	47.0		80.6	54.6	33.1	19.8	1.3			
6	(1)		☆	文学作品の内容の読み取り	80.0	79.4	79.1		90.8	84.8	79.4	60.1	1.0	
	(2)		☆		85.0	88.8	90.5		99.2	98.2	94.5	68.0	1.2	
	(3)		☆		70.0	70.2	70.8		93.1	81.8	64.7	42.1	1.2	
	(4)		☆		60.0	57.1	56.5		86.4	62.9	46.6	29.6	2.4	
7			☆	作文	65.0	72.4	75.0		97.7	89.8	76.6	32.8	12.7	
			☆		65.0	68.2	72.3		97.9	88.0	72.4	27.7		
			☆		75.0	72.1	82.3		97.7	95.1	86.5	46.8		
			☆		65.0	70.1	78.6		96.0	92.2	82.1	40.7		
			☆		65.0	71.8	76.4		97.0	91.2	78.4	35.9		

【注】正答率では、「正答」を1ポイント、「部分点を与えた場合」を0.5ポイントとして換算している。

(3) 度数分布

	正答率別人数比(%)											
	0%	0%を超えて 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 40%未満	40%以上 50%未満	50%以上 60%未満	60%以上 70%未満	70%以上 80%未満	80%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%
県	0.1	0.2	0.6	2.1	2.9	6.5	13.1	16.7	26.2	22.0	9.4	0.2



中学校第3学年 社会(地理・歴史)

(1) 出題表

領域	問題番号			問題の内容	出題のねらい	学習指導要領	活用	評価の観点				出題形式	
	大問番号	中間番号	小問番号					ア	イ	ウ	エ	選択	記述
地域の規模に応じた調査	1	(1)		世界の国々の調査(アメリカ)	資料から、アメリカの地形の概要について読み取ることができる。	地理(2)ウ				◎		☆	
		(2)			複数の資料を読み取り、綿花の栽培条件を考えることができる。		☆	○	◎	○	○	☆	
		(3)			資料から、アメリカの農業の特色を考え、読み取ることができる。				○	◎		☆	
		(4)			資料から、アメリカの鉱工業の概要について読み取ることができる。					◎		☆	
		(5)			複数の資料を読み取り、アメリカが多民族・多民族の国であることに気づき、表現することができる。		☆	○	◎	○	○		☆
世界と比べて見た日本	2	(1)		世界や日本の地形と人口分布	世界の造山帯について、その地域的特色を理解している。	地理(3)ア(ア)				○	◎	☆	
		(2)			日本は環太平洋造山帯に属していることを理解している。					○	◎	☆	
		(3)			世界の人口分布の地図を見て、人口密度の高い地域を読み取ることができる。	地理(3)ア(イ)	☆	○	◎	○	○	☆	
		(4)			過疎地域についての知識をもとに複数の資料を読み取った上で、過疎地域の現状を判断することができる。				○	○	◎	☆	
		(5)			日本の人口構成の特色を理解し、その人口ピラミッドを指摘できる。					○	○	◎	☆
3	(1)		資源や産業から見た日本	日本の産業別人口割合についての理解をもとに、グラフを読み取ることができる。	地理(3)ア(ウ)				◎	○	☆		
	(2)	①		日本の農業の特徴に関する資料を読み取ることができる。					◎		☆		
		②		日本の穀物自給率低下の一因について、グラフを読み取って考え、表現することができる。		☆	○	◎	○	○		☆	
	(3)			世界各国の(排他的)経済水域設定が日本の漁業に与えた影響について理解している。					○	◎	☆		
	(4)			太平洋ベルトについて理解している。						◎	☆		
近世の日本	4	(1)		ヨーロッパ人との出会いと全国統一	鉄砲伝来に関する史料を読み取ることができる。	歴史(4)ア				◎	○	☆	
		(2)			ヨーロッパ人の新航路開拓について理解している。					○	◎	☆	
		(3)			室町幕府の最後の将軍について理解している。	歴史(4)イ				◎	☆		
		(4)			織田信長の統一事業について理解している。					◎	☆		
		(5)			豊臣秀吉の統一事業について理解している。				○		◎	☆	
		(6)			(安土)桃山文化の資料を読み取ることができる。					◎	○	☆	
		(7)			豊臣秀吉の朝鮮侵略について理解している。				○		◎	☆	
		(8)			織田信長のキリスト教政策の背景について考えることができる。		☆	○	◎	○	○		☆
	5	(1)		江戸時代	武家諸法度の資料から、江戸幕府が行った大名統制を読み取ることができる。	歴史(4)ウ			○	◎	○	☆	
		(2)			鎖国下での対外関係の内容について、関連諸国と関係づけて理解している。				○		◎	☆	
		(3)			江戸時代の産業について、その特色を理解している。	歴史(4)エ			○		◎	☆	
		(4)			株仲間について理解している。						◎	☆	
		(5)			元禄文化について理解している。						◎	☆	
(6)		江戸時代の大阪の様子について理解している。					◎	☆					
(7)		江戸幕府が、史料のような法令を百姓に出した背景について考え、表現することができる。	歴史(4)ウ	☆	○	◎	○	○		☆			
近現代の日本と世界	6	(1)		明治時代	福沢諭吉について理解している。	歴史(5)イ				◎	○	☆	
		(2)			徴兵令が出された結果について考えることができる。			○	◎		○	☆	
		(3)			地租改正が行われた結果について考えることができる。			○	◎		○	☆	

【注】評価の観点について

①ア:社会的事象への関心・意欲・態度, イ:社会的な思考・判断, ウ:資料活用の技能・表現, エ:社会的事象についての知識・理解

②◎…主たる観点, ○…従たる観点

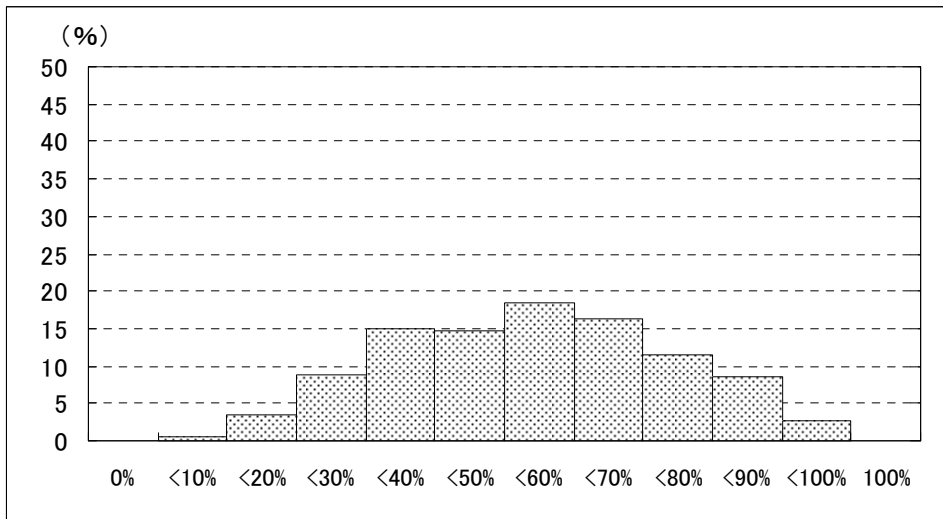
(2) 階層別正答率

問題番号			出題形式		問題の内容	目標値(%)	全国正答率(%)	県正答率(%)	階層別正答率(%)				無解答率(%)		
大問	中間	小問	選択	記述					A層	B層	C層	D層			
1	(1)		☆		世界の国々の調査 (アメリカ)	50.0	37.1	45.6		71.3	50.3	36.9	23.3	0.4	
	(2)		☆			65.0	61.5	61.2		78.7	68.4	58.8	37.9	0.3	
	(3)		☆			70.0	73.4	71.5		89.7	77.8	66.9	50.8	0.3	
	(4)		☆			70.0	73.3	77.6		94.9	86.8	77.8	49.8	0.5	
	(5)			☆			65.0	66.7	66.5		95.5	80.6	60.6	27.9	20.5
2	(1)		☆		世界や日本の地形 と人口分布	70.0	77.2	77.4		97.2	91.7	76.1	42.9	0.4	
	(2)			☆		50.0	50.8	52.1		84.0	65.9	41.9	15.2	15.9	
	(3)		☆			80.0	90.9	91.7		99.3	97.8	94.5	74.3	0.4	
	(4)		☆			40.0	49.4	47.9		80.1	54.0	33.5	23.3	1.0	
	(5)		☆			80.0	74.1	83.9		96.3	92.1	86.8	59.1	0.4	
3	(1)		☆		資源や産業から見た 日本	50.0	25.9	27.0		49.0	26.4	20.1	12.2	0.8	
	(2)	①	☆			35.0	16.4	22.0		40.8	18.4	15.3	13.1	0.8	
		②		☆			30.0	26.3	25.6		42.9	30.7	21.7	6.2	2.0
	(3)			☆			50.0	41.4	40.9		78.8	50.7	27.1	6.9	18.4
	(4)			☆			50.0	59.5	61.8		92.6	79.9	55.1	18.6	21.3
4	(1)		☆		ヨーロッパ人との出 会いと全国統一	50.0	59.5	53.5		84.7	63.3	42.5	22.4	0.5	
	(2)		☆			50.0	49.1	46.4		73.4	43.8	34.9	33.2	0.6	
	(3)		☆			40.0	21.6	24.5		57.5	21.3	11.0	8.0	0.9	
	(4)			☆			50.0	40.5	48.5		89.6	63.9	31.2	7.9	30.0
	(5)		☆			75.0	70.7	78.4		98.2	89.0	75.6	49.7	0.6	
	(6)		☆			50.0	56.9	60.8		88.3	67.0	55.1	31.8	0.5	
	(7)		☆			50.0	45.7	38.9		66.8	40.7	24.5	23.3	1.1	
	(8)			☆			25.0	19.8	20.4		44.8	19.6	11.8	4.9	20.5
5	(1)		☆		江戸時代	50.0	45.7	47.3		84.0	57.6	27.7	19.5	0.6	
	(2)		☆			60.0	66.4	59.3		92.7	71.7	50.5	21.0	0.6	
	(3)		☆			60.0	47.9	54.1		73.5	56.5	49.6	35.8	1.2	
	(4)			☆			40.0	39.2	36.5		65.5	43.2	26.1	10.2	29.0
	(5)		☆			50.0	53.4	47.8		78.6	53.8	36.9	21.0	0.8	
	(6)		☆			75.0	67.2	73.4		96.0	84.5	70.3	41.5	0.6	
	(7)			☆			35.0	34.9	40.2		75.8	49.5	27.7	6.8	33.5
6	(1)		☆		明治時代	65.0	70.7	78.4		98.4	94.1	75.6	44.2	0.7	
	(2)		☆			50.0	45.7	50.2		79.6	54.1	39.9	26.2	0.8	
	(3)		☆			50.0	43.1	56.1		88.4	66.6	46.9	21.2	1.0	

【注】正答率では、「正答」を1ポイント、「部分点を与えた場合」を0.5ポイントとして換算している。

(3) 度数分布

	正答率別人数比(%)											
	0%	0%を超えて 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 40%未満	40%以上 50%未満	50%以上 60%未満	60%以上 70%未満	70%以上 80%未満	80%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%
県	0.1	0.6	3.4	8.7	14.9	14.6	18.4	16.3	11.5	8.5	2.7	0.1



中学校第3学年 社会(世界地理先習)

(1) 出題表

領域	問題番号			問題の内容	出題のねらい	学習指導要領	活用	評価の観点				出題形式	
	大問番号	中間番号	小問番号					ア	イ	ウ	エ	選択	記述
日本の地域構成	1	(1)	①	日本の地域構成	日本の国土の相対的位置を理解している。	新地理(2)ア					◎	☆	
			②		日本の国土の絶対的位置を、地図から読み取ることができる。					◎	○	☆	
			③		日本と、他国の一地点との時差を考慮することができる。		○	◎	○	○	☆		
		(2)			日本の領域について理解している。					◎	☆		
		(3)			日本の都道府県庁所在地名について理解している。				○	◎	☆		
世界と比べた日本の地域的特色	2	(1)	①	世界と比べた日本の人口	世界の人口に関する資料を読み取ることができる。	新地理(2)イ(イ)				◎	○		☆
			②		世界の人口増加の背景について理解している。				○	○	◎	☆	
			③		世界の人口分布図を読み取ることができる。					◎	○	☆	
		(2)	①		日本の過疎地域の人口ピラミッドについて判断できる。		☆	○	◎	○	○	☆	
		(2)	②		日本の人口ピラミッドを完成させることができる。			○	◎	○		☆	
日本の諸地域	3	(1)	日本の諸地域(中部・産業)	日本の中部地方の地域区分について理解している。	新地理(2)ウ(ウ)					◎		☆	
		(2)		中京工業地帯について理解している。					◎		☆		
		(3)		中部地方における、自然環境をうまく利用した農業について考え、表現することができる。		☆	○	◎	○	○		☆	
		(4)		諏訪盆地における工業の変化に関する資料を読み取ることができる。					◎		☆		
		(5)		北陸地方の農業について理解している。						◎	☆		
身近な地域の調査	4	(1)	身近な地域の調査	日本の地域構成や日本の諸地域に関する理解をもとに、地形図中の地域の、他地域との結び付きについて考えることができる。	新地理(2)エ	☆	○	◎		○		☆	
		(2)		①		地形図を読み取ることができる。				◎	○	☆	
近世の日本	5	(1)-(8)	ヨーロッパ人との出会いと全国統一	鉄砲伝来に関する史料を読み取ることができる。	新歴史(4)ア					◎	○	☆	
				ヨーロッパ人の新航路開拓について理解している。					○	◎	☆		
				室町幕府の最後の将軍について理解している。					◎	☆			
				織田信長の統一事業について理解している。					◎		☆		
				豊臣秀吉の統一事業について理解している。			○		◎	☆			
				(安土)桃山文化の資料を読み取ることができる。					◎	○	☆		
				豊臣秀吉の朝鮮侵略について理解している。			○		◎	☆			
				織田信長のキリスト教政策の背景について考えることができる。		☆	○	◎	○	○		☆	
	6	(1)-(7)	江戸時代	武家諸法度の資料から、江戸幕府が行った大名統制を読み取ることができる。	新歴史(4)イ			○	◎	○	☆		
				鎖国下での対外関係の内容について、関連諸国と関係づけて理解している。				○	◎	☆			
				江戸時代の産業について、その特色を理解している。	新歴史(4)ウ			○	◎	☆			
				株仲間について理解している。					◎		☆		
				元禄文化について理解している。					◎	☆			
				江戸時代の大阪の様子について理解している。					◎	☆			
(7)	江戸幕府が、史料のような法令を百姓に出した背景について考え、表現することができる。	☆	○	◎	○	○		☆					
近代の世界	7	(1)-(3)	明治時代	福沢諭吉について理解している。	新歴史(5)イ				◎	○	☆		
				徴兵令が出された結果について考えることができる。			○	◎		○	☆		
				地租改正が行われた結果について考えることができる。			○	◎		○	☆		

【注】評価の観点について

- ①ア: 社会的事象への関心・意欲・態度, イ: 社会的な思考・判断, ウ: 資料活用の技能・表現, エ: 社会的事象についての知識・理解
 ◎…主たる観点, ○…従たる観点

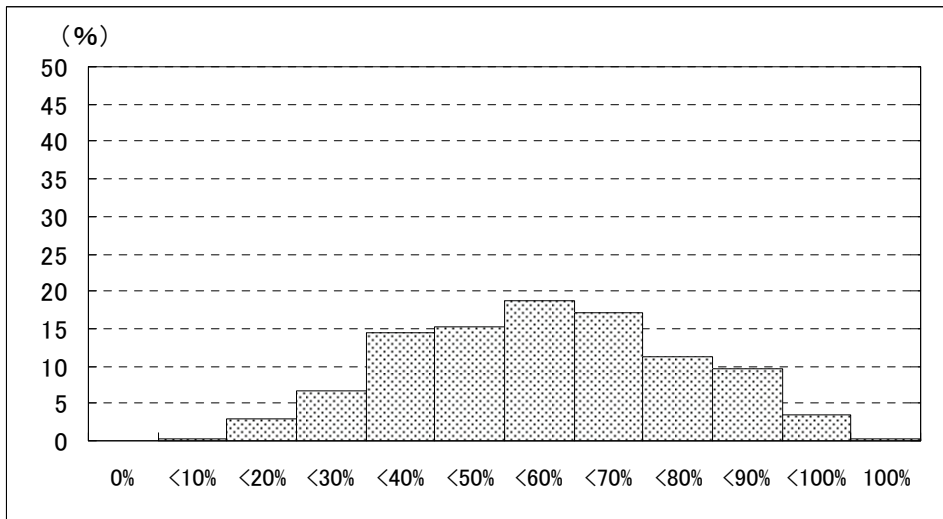
(2) 階層別正答率

問題番号			出題形式		問題の内容	目標値(%)	全国正答率(%)	県正答率(%)	階層別正答率(%)				無解答率(%)	
大問	中間	小問	選択	記述					A層	B層	C層	D層		
1	(1)	①	☆		日本の地域構成	80.0	92.3	87.4		98.9	93.5	85.2	71.4	0.1
		②	☆			50.0	43.3	52.7		80.7	60.8	41.2	27.5	0.2
		③	☆			55.0	66.3	64.2		83.0	70.0	59.1	44.5	0.6
	(2)		☆			35.0	23.1	24.9		26.8	21.9	25.9	25.2	0.3
	(3)		☆			65.0	75.0	72.5		96.1	82.0	66.3	45.1	0.5
2	(1)	①		☆	世界と比べた日本の人口	65.0	78.8	69.1		97.2	81.7	65.3	31.1	5.4
		②	☆			45.0	57.7	67.4		88.8	78.6	65.2	36.1	0.7
		③	☆			90.0	83.7	75.2		97.2	85.6	70.8	46.5	0.8
	(2)	①	☆			65.0	78.8	80.4		95.5	90.3	81.1	54.1	1.1
		②		☆		75.0	82.7	79.4		85.6	80.4	82.6	68.8	2.7
3	(1)			☆	日本の諸地域(中部・産業)	40.0	41.8	20.9		57.8	17.2	5.3	3.4	33.9
	(2)			☆		60.0	51.0	39.1		76.1	48.0	22.0	9.4	22.0
	(3)			☆		45.0	54.8	41.2		70.8	50.4	31.2	11.9	21.0
	(4)		☆			35.0	12.5	59.8		87.7	69.7	50.4	30.5	1.0
	(5)		☆			55.0	44.2	42.7		72.6	48.0	24.8	24.9	2.1
4	(1)			☆	身近な地域の調査	65.0	78.6	73.0		97.6	84.3	71.0	38.0	7.5
	(2)	①	☆			65.0	78.6	73.5		90.2	81.5	71.6	50.1	1.4
		②	☆			50.0	62.2	53.2		81.6	56.9	43.7	30.3	1.9
5	(1)		☆		ヨーロッパ人との出会いと全国統一	50.0	59.5	51.5		81.0	57.7	43.5	23.5	0.8
	(2)		☆			50.0	49.1	50.3		76.3	49.9	43.2	31.9	1.0
	(3)		☆			40.0	21.6	24.2		53.9	24.3	14.2	4.5	1.6
	(4)			☆		50.0	40.5	46.2		89.8	60.6	27.3	6.2	32.7
	(5)		☆			75.0	70.7	78.9		95.5	89.3	78.6	51.3	0.6
	(6)		☆			50.0	56.9	58.6		87.4	62.9	51.8	31.9	0.7
	(7)		☆			50.0	45.7	36.4		65.6	35.0	27.6	17.6	1.6
	(8)			☆		25.0	19.8	18.2		42.9	18.3	9.3	2.4	25.1
6	(1)		☆		江戸時代	50.0	45.7	50.2		83.2	64.5	32.0	20.2	1.0
	(2)		☆			60.0	66.4	57.7		89.7	72.6	47.9	19.3	1.2
	(3)		☆			60.0	47.9	55.5		74.9	60.3	50.7	35.6	2.1
	(4)			☆		40.0	39.2	39.3		69.4	45.0	30.2	12.2	28.7
	(5)		☆			50.0	53.4	49.3		79.3	54.3	39.0	24.4	1.8
	(6)		☆			75.0	67.2	72.1		97.5	86.4	63.8	39.5	1.8
	(7)			☆		35.0	34.9	39.2		75.8	46.9	24.8	8.5	38.2
7	(1)		☆		明治時代	65.0	70.7	76.0		99.4	90.6	70.5	42.3	2.4
	(2)		☆			50.0	45.7	52.0		80.7	63.2	37.0	26.3	2.7
	(3)		☆			50.0	43.1	56.6		91.9	65.5	44.3	23.8	2.7

【注】正答率では、「正答」を1ポイント、「部分点を与えた場合」を0.5ポイントとして換算している。

(3) 度数分布

	正答率別人数比(%)											
	0%	0%を超えて 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 40%未満	40%以上 50%未満	50%以上 60%未満	60%以上 70%未満	70%以上 80%未満	80%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%
県	0.1	0.3	3.0	6.7	14.5	15.2	18.6	17.2	11.3	9.7	3.4	0.1



中学校第3学年 数学

(1) 出題表

領域	問題番号			問題の内容	出題のねらい	学習指導要領	活用	評価の観点				出題形式	
	大問番号	中間番号	小問番号					ア	イ	ウ	エ	選択	記述
数と式	1		(1)	式の計算	次数が2の項を含む文字式の同類項をまとめることができる。	2年A(1)ア			◎			☆	
			(2)		文字式の除法の計算ができる。				◎		☆		
			(3)		文字式の乗除の混じった計算ができる。				◎		☆		
			(4)		分配法則を用いる文字式の計算ができる。				◎		☆		
			(5)		x, y の1次の等式を y について解くことができる。	2年A(1)ウ			◎	○	☆		
			(6)		x, y を含む式の値を求めることができる。	2年A(1)ア			◎		☆		
	2		連立方程式	2元1次方程式の解について理解し、与えられた解をもつ方程式を完成させることができる。	2年A(2)ア			○	◎		☆		
	3	(1)		連立方程式を加減法で解くことができる。	2年A(2)イ			◎			☆		
		(2)		連立方程式を代入法で解くことができる。				◎			☆		
	4			文章題の内容に適した連立方程式を選択することができる。			○	◎		○	☆		
数量関係	5		1次関数	与えられた1次関数の式から傾きと切片を答えることができる。	2年C(1)イ				○	◎		☆	
				(2)		1次関数の式から、 x の増加量に対する y の増加量を求めることができる。				◎	○		☆
				(3)		1次関数のグラフから、その式を選択することができる。				◎			☆
				(4)		1次関数の式から、1次関数のグラフをかくことができる。			○	◎			☆
	6	(1)	変化の割合と1次関数を満たす x, y の値から、その式を求めることができる。						◎	○		☆	
		(2)	与えられた2点を通る1次関数を求めることができる。						◎	○		☆	
		(3)	点の移動に伴う三角形の面積の変化を1次関数で表すことができる。			◎		○			☆		
	7		確率	確率の求め方を理解し、3種類の色のついた12個の玉から1個取り出したとき青玉である確率を求めることができる。	2年C(2)イ				◎	○		☆	
				(2)		大小2個のさいころの目の和が3になる確率を求めることができる。		○		◎	○		☆
	図形	8		平行線と角・図形の性質	平行線と錯角の関係を理解し、平行線と折れ線のつくる角を求めることができる。	2年B(1)ア			○	◎	○		☆
(2)					四角形の内角の和が 360° であることから、3つの内角が与えられた四角形の残りの角を求めることができる。	2年B(1)イ				◎	○		☆
(3)					三角形の内角と外角の関係を理解し、それを用いて1つの角を求めることができる。				○	◎			☆
(4)					平行四辺形の性質と三角形の内角の和を用いて1つの角を求めることができる。	2年B(2)イ				◎	○		☆
(5)					二等辺三角形の性質を用いて底角を求めることができる。					◎	○		☆
9			正十五角形の1つの内角の大きさを求めることができる。	2年B(1)イ				◎	○		☆		
10			図形の性質と証明	仮定と結論を見きわめ、図形の性質を調べていくことについて考察し、証明の誤りとその原因について指摘できる。	2年B(2)ア	☆	○	◎		○		☆	
				(2)	証明を読んで、結論を導くことができる理由を、平行線と角の関係から説明することができる。	2年B(1)ア	☆	○	◎		○		☆
11		ア	イ	図形の性質と証明	示された根拠に合った式を選択することができる。	2年B(2)ア			○	◎	○		☆
					証明に合った直角三角形の合同条件を選択することができる。				○	◎	○		☆
12			二等辺三角形になることを証明するために、合同な三角形から何を示せばよいか、判断できる。	2年B(2)イ				○	◎		☆		
数量関係	13		1次関数の利用	1次関数のグラフから、ばねがのびた長さをよみとることができる。	2年C(1)ア, イ	☆	○			◎		☆	
				(2)		グラフの特徴を理解し、その特徴を正しく説明している文章を選択することができる。	☆	○			◎		☆
				(3)		2つの直線の傾きをよみとり、どちらのばねのほうがよくのびるかを説明することができる。	☆	○	◎		○		☆

【注】評価の観点について

①ア: 数学への関心・意欲・態度, イ: 数学的な見方や考え方, ウ: 数学的な表現・処理, エ: 数量, 図形などについての知識・理解

◎…主たる観点, ○…従たる観点

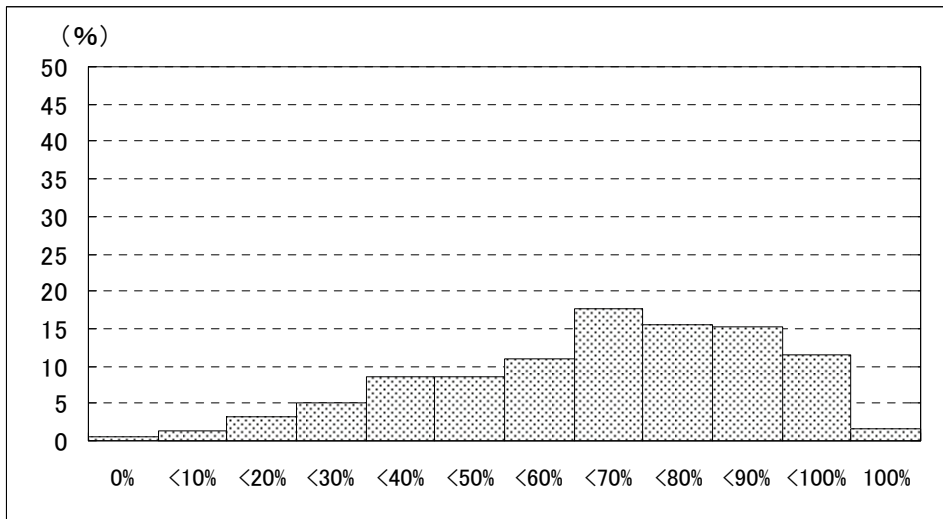
(2) 階層別正答率

問題番号			出題形式		問題の内容	目標値(%)	全国正答率(%)	県正答率(%)	階層別正答率(%)				無解答率(%)	
大問	中間	小問	選択	記述					A層	B層	C層	D層		
1	(1)			☆	式の計算	75.0	79.0	82.4		97.2	93.4	89.2	49.6	2.2
	(2)			☆		60.0	64.9	70.8		95.0	84.1	71.8	33.2	5.5
	(3)			☆		50.0	46.3	47.2		76.9	55.7	42.7	15.1	6.4
	(4)			☆		80.0	80.7	83.2		96.6	92.3	86.6	57.1	2.8
	(5)		☆			55.0	55.1	57.3		92.8	77.0	48.2	13.2	1.5
	(6)		☆			70.0	72.7	67.1		87.3	74.4	64.8	43.0	1.0
2			☆		連立方程式	60.0	68.4	73.5		97.8	90.0	73.3	33.4	1.3
3	(1)			☆		65.0	67.1	72.4		94.5	87.3	75.7	32.4	6.3
	(2)			☆		65.0	64.0	66.2		97.3	85.5	65.1	18.1	12.1
4			☆			80.0	78.8	81.3		98.9	96.1	85.4	44.8	0.9
5	(1)		☆		1次関数	90.0	91.8	93.1		99.9	99.5	96.7	75.9	0.9
	(2)		☆			60.0	52.5	53.7		89.8	64.8	39.1	23.6	1.9
	(3)		☆			75.0	71.8	75.3		98.2	91.7	75.5	36.3	1.4
	(4)			☆		70.0	68.4	70.6		96.1	89.4	70.5	27.0	6.9
6	(1)		☆		1次関数	60.0	59.1	59.4		98.6	79.5	45.3	16.7	2.4
	(2)		☆			55.0	54.1	55.7		96.7	73.0	37.0	19.2	2.9
	(3)		☆			40.0	42.8	40.1		72.4	39.6	28.9	22.2	3.9
7	(1)		☆		確率	70.0	77.4	81.7		98.3	95.6	85.2	47.6	0.9
	(2)		☆			50.0	58.0	63.1		95.3	81.5	54.5	22.6	1.2
8	(1)			☆	平行線と角・図形の性質	65.0	63.8	67.2		95.7	85.1	63.8	25.5	4.1
	(2)			☆		75.0	79.8	81.4		97.0	91.4	85.3	52.2	3.4
	(3)			☆		60.0	67.6	69.7		95.3	85.9	65.7	32.7	6.8
	(4)			☆		70.0	73.6	76.5		97.5	90.2	78.1	40.7	4.6
	(5)			☆		60.0	68.0	72.3		98.0	92.8	72.3	26.5	5.1
9			☆		60.0	58.3	63.3		95.6	79.8	51.4	28.5	1.5	
10	(1)		☆		図形の性質と証明	60.0	50.0	54.3		92.6	65.3	36.7	25.7	4.1
	(2)			☆	平行線と角・図形の性質	40.0	34.9	38.2		81.8	49.8	20.5	4.1	27.4
11	ア		☆		図形の性質と証明	65.0	58.1	59.5		93.4	70.0	47.1	29.7	2.8
	イ		☆			60.0	51.2	53.6		91.1	62.0	37.7	26.4	3.0
12			☆		60.0	39.7	37.9		63.0	35.6	29.6	25.3	3.2	
13	(1)		☆		1次関数の利用	60.0	44.1	47.2		78.4	53.6	38.2	20.7	2.5
	(2)			☆		50.0	55.5	56.0		84.5	62.4	52.1	26.7	5.2
	(3)			☆		50.0	25.8	23.7		58.1	26.7	9.6	3.0	9.3

【注】正答率では、「正答」を1ポイント、「部分点を与えた場合」を0.5ポイントとして換算している。

(3) 度数分布

	正答率別人数比(%)											
	0%	0%を超えて 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 40%未満	40%以上 50%未満	50%以上 60%未満	60%以上 70%未満	70%以上 80%未満	80%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%
県	0.4	1.3	3.2	5.2	8.7	8.7	11.1	17.7	15.5	15.2	11.4	1.7



中学校第3学年 理科

(1) 出題表

領域	問題番号			問題の内容	出題のねらい	学習指導要領	活用	評価の観点				出題形式	
	大問番号	中間番号	小問番号					ア	イ	ウ	エ	選択	記述
電流とその利用	1	(1)	電流と電圧	電圧計の操作ができる。	(3)ア(イ)			○	◎		☆		
		(2)		グラフより電流と電圧の大きさを読み取り、オームの法則を使って、抵抗の大きさを求めることができる。	(3)ア(ウ)			◎		○	☆		
		(3)		家庭の電気配線は並列つなぎになっていることがわかり、その理由を説明できる。		☆	○	◎				☆	
	2	(1)	電流の利用	実験結果から、電力と発生する熱量が比例することを指摘できる。	新(3)ア(ウ)			◎	○		☆		
		(2)		電力と電圧の関係から、電熱線に流れる電流の強さを求めることができる。				◎		○	☆		
		(3)		電力と時間から、消費された電力量を求めることができる。				◎		○	☆		
	3	(1)	電流の利用	1本の導線に流れる電流の向きから、まわりのできる磁界の向きを指摘できる。	(3)イ(ア)			○		◎	☆		
		(2)		誘導電流の向きや大きさが、何に影響を受けるか理解できる。	(3)イ(イ)		○	◎		○	☆		
		(3)		コイルの周辺の磁界の変化によってコイルに電圧が生じる現象を、「電磁誘導」と定義できる。			○		◎		☆		
		(4)		回路の抵抗が小さくなると、電流が大きくなることを指摘できる。				◎		○	☆		
		(5)		磁界中のコイルの動く向きは、磁界の向きに関係があることを指摘できる。				◎		○	☆		
	動物の生活と種類	4	(1)	ヒトの消化器官		デンプンを糖に分解する消化酵素が出される器官を指摘できる。	(3)ア(ウ)			○		◎	☆
(2)			食物を消化するはたらきをもつ物質を、「消化酵素」と定義できる。					○		◎	☆		
(3)			「肝臓」のはたらきを指摘できる。					○		◎	☆		
(4)			柔毛のつくりの利点を説明できる。			☆			○		◎	☆	
(5)			柔毛と同じように表面積を大きくするつくりを、ヒトの体のつくりの中から指摘できる。			☆		○	◎		○	☆	
5		(1)	動物のなかま	トカゲとハトにあてはまり、フナとカエル、ウサギにあてはまらないセキツイ動物の特徴を指摘できる。	(3)イ(ア)			○		◎	☆		
		(2)		トカゲは変温動物、ハトは変温動物でないそれぞれ判断し、指摘できる。				○		◎	☆		
		(3)		子の形で生まれる生まれ方を、「胎生」と指摘できる。						◎		☆	
		(4)		トカゲ(ハチュウ類)のなかまを正しく指摘できる。				○	○		◎	☆	
		(5)		軟体動物を指摘できる。		新(3)ウ(イ)			○	○		◎	☆
化学変化と原子・分子	6	(1)	水の分解を調べる実験	水に水酸化ナトリウムをとかす理由を指摘できる。	(4)ア(ア)		○		◎	○	☆		
		(2)		水の電気分解の実験で、陽極と陰極に発生する気体を指摘できる。				○		◎	☆		
		(3)		日常生活で起こる現象のうちの分解の例がわかる。			☆	○	◎		○	☆	
	7	(1)	酸化と還元	酸化銅の還元の実験で、操作の手順を指摘できる。	新(4)イ(イ)				◎	○	☆		
		(2)		酸化銅が還元され、銅に変化したことを指摘できる。						◎		☆	
		(3)		石灰水を白濁させる物質の化学式を書くことができる。						◎		☆	
		(4)		人類の歴史上で、アルミニウムの普及が比較的遅れた理由を指摘できる。			☆	○	◎		○	☆	
	天気とその変化	8	(1)	空気中の水蒸気の変化	水蒸気が水滴に変わるときの温度を、「露点」と定義できる。	(4)イ(ア)		○		◎	○	☆	
(2)			くもりはじめた温度と飽和水蒸気量の表から、湿度を求めることができる。					◎		○	☆		
(3)			室内の温度が同じとき、露点が変わったのは、湿度が変化したためであることを指摘できる。				☆		◎		○	☆	
9		(1)	天気と前線	天気図記号を読みとることができる。	(4)ア(ア)					◎	☆		
		(2)		寒冷前線の空気の様子がわかる。						◎	☆		
		(3)		気象要素から寒冷前線が通過した時刻を読みとることができる。	(4)イ(イ)		☆		◎		○	☆	

【注】評価の観点について

①ア：自然事象への関心・意欲・態度，イ：科学的な思考，ウ：観察・実験の技能・表現，エ：自然事象についての知識・理解

◎◎…主たる観点，○…従たる観点

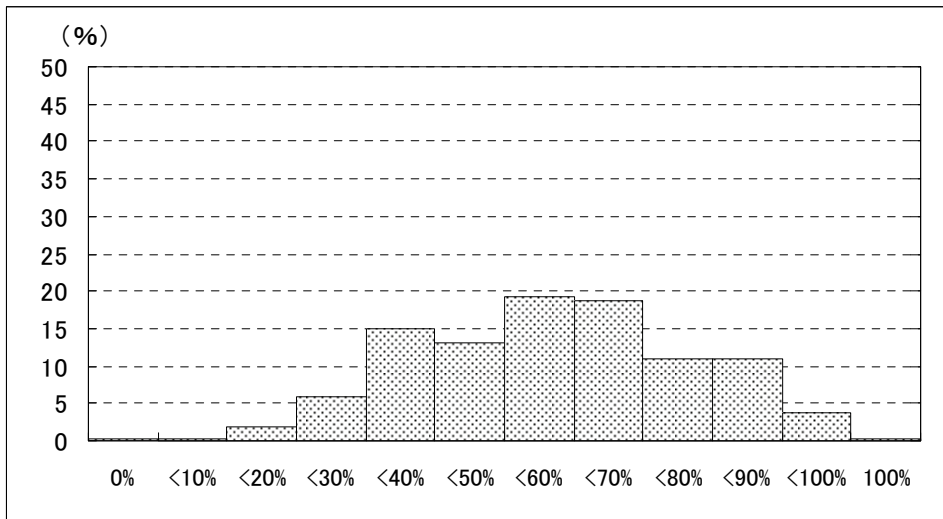
(2) 階層別正答率

問題番号			出題形式		問題の内容	目標値(%)	全国正答率(%)	県正答率(%)	階層別正答率(%)				無解答率(%)		
大問	中間	小問	選択	記述					A層	B層	C層	D層			
1	(1)		☆		電流と電圧	50.0	42.9	43.0		76.7	47.0	27.9	19.6	0.3	
	(2)		☆			70.0	80.2	82.6		98.6	91.7	78.9	59.9	0.5	
	(3)			☆			40.0	21.5	17.6		46.7	17.0	4.6	1.7	8.5
2	(1)		☆		電流の利用	60.0	50.8	50.7		81.8	55.4	36.8	28.1	0.6	
	(2)		☆			50.0	44.7	47.0		88.6	54.8	28.8	14.8	1.0	
	(3)		☆			50.0	32.8	38.7		73.9	40.8	24.0	15.4	1.3	
3	(1)		☆		ヒトの消化器官	70.0	62.6	62.0		87.3	70.2	55.8	33.2	0.4	
	(2)		☆			60.0	52.6	49.4		81.0	58.0	37.6	19.5	0.4	
	(3)			☆			55.0	34.9	34.2		73.3	40.9	16.4	5.3	28.3
	(4)		☆				70.0	64.8	66.3		97.2	82.5	55.2	28.6	0.7
	(5)		☆				70.0	76.7	80.8		97.7	91.4	78.3	54.2	0.6
4	(1)		☆		動物のなかま	60.0	46.1	51.4		85.3	59.6	37.4	22.5	0.4	
	(2)			☆			50.0	35.6	34.1		75.0	40.4	16.6	3.3	23.3
	(3)			☆			60.0	46.4	56.0		87.5	66.1	46.2	22.5	5.1
	(4)			☆			50.0	49.0	54.7		94.9	74.4	39.9	7.7	19.8
	(5)		☆				75.0	82.9	84.8		98.9	94.9	85.7	57.7	1.0
5	(1)		☆		水の分解を調べる実験	80.0	92.1	93.4		98.1	97.2	94.2	83.4	0.4	
	(2)		☆			60.0	56.3	56.4		77.1	59.8	50.4	37.0	0.6	
	(3)			☆			50.0	53.0	58.1		88.3	73.0	51.2	17.5	22.5
	(4)			☆			50.0	44.9	47.5		77.0	54.1	38.0	19.3	1.8
	(5)		☆				35.0	16.4	10.3		19.9	7.8	5.9	7.7	0.4
6	(1)		☆		酸化と還元	80.0	82.4	85.8		99.2	97.7	85.1	59.6	0.5	
	(2)		☆			60.0	63.6	64.8		93.0	76.9	56.4	31.0	0.5	
	(3)		☆			50.0	56.7	58.5		83.1	61.7	52.1	35.5	0.9	
7	(1)		☆		空気中の水蒸気の変化	60.0	50.0	57.7		83.5	68.8	50.1	27.0	0.5	
	(2)			☆			65.0	63.9	77.2		98.7	93.5	76.3	37.6	10.3
	(3)			☆			65.0	47.7	52.1		82.7	64.6	43.5	15.7	14.0
	(4)		☆				50.0	37.0	38.5		55.8	38.2	32.1	27.1	0.9
8	(1)		☆		天気と前線	60.0	87.0	85.3		97.7	93.4	85.0	63.1	0.6	
	(2)		☆			40.0	38.9	38.3		64.4	35.6	27.6	24.5	1.3	
	(3)		☆			60.0	42.8	44.8		65.9	44.3	38.2	29.4	0.8	
9	(1)	ア	☆		天気と前線	55.0	53.3	56.4		83.2	63.0	47.7	29.8	0.9	
		イ	☆			75.0	77.6	78.6		95.0	89.4	79.6	47.8	0.9	
		ウ	☆			85.0	87.9	88.1		98.7	96.4	91.7	63.0	1.0	
	(2)		☆			55.0	52.7	54.5		80.2	59.6	45.7	30.9	1.1	
	(3)		☆			40.0	43.3	41.4		58.3	40.8	37.4	27.9	1.1	

【注】正答率では、「正答」を1ポイント、「部分点を与えた場合」を0.5ポイントとして換算している。

(3) 度数分布

	正答率別人数比(%)											
	0%	0%を超えて 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 40%未満	40%以上 50%未満	50%以上 60%未満	60%以上 70%未満	70%以上 80%未満	80%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%
県	0.2	0.2	1.9	5.9	14.9	13.2	19.2	18.7	11.0	10.9	3.7	0.2



中学校第3学年 英語

(1) 出題表

領域	問題番号			問題の内容	出題のねらい	学習指導要領	活用	評価の観点				出題形式			
	大問番号	中間番号	小問番号					ア	イ	ウ	エ	選択	記述		
聞くこと	1		(1)	リスニング(絵を見て答える)	キーワード(have a party)を聞き取ることができる。	ア(ア), (イ)		○		◎		☆			
			(2)		キーワード(to take pictures)を聞き取ることができる。			○		◎		☆			
			(3)		キーワード(数詞と名詞)を聞き取ることができる。			○		◎		☆			
			(4)		キーワード(教科名)を聞き取ることができる。			○		◎		☆			
			(5)		キーワード(天気表現)を聞き取ることができる。			○		◎		☆			
	2		(1)	リスニング(会話内容)	会話の内容(道をたずねる)を聞き取ることができる。			○		◎		☆			
			(2)		会話の内容(夏休みの予定)を聞き取ることができる。			○		◎		☆			
			(3)		会話の内容(入国審査)を聞き取ることができる。			○		◎		☆			
	3		(1)	リスニング(メモの完成)	英文の要点(待ち合わせ場所)を聞き取ることができる。			☆	○		◎		☆		
			(2)		英文の要点(待ち合わせ時刻)を聞き取ることができる。			☆	○		◎		☆		
読むこと	4		(1)	長文の読み取り	長文の内容を把握することができる。	ウ(ウ)				◎		☆			
			(2)						◎		☆				
			(3)						◎		☆				
			(4)	条件英作文	長文の内容を把握し、自分の考えを表現できる。			☆	○	◎		☆			
			(5)	長文の読み取り	長文の内容を把握することができる。						◎		☆		
	5		(1)	① ② ③ 会話文の読み取り	電話での会話の流れを把握し、対話文を完成させることができる。						◎		☆		
			(2)				単語の並べかえによる英作文	会話の流れを読み取り、正しい文を作ることができる。			○		◎		☆
			(3)				会話文の読み取り	会話の内容を把握することができる。					◎		☆
	6		(1)	文法・慣用表現の知識・理解	対話の中で時を表す前置詞atが理解できる。						○	◎		☆	
			(2)				対話の中でHow longで始まる疑問文が理解できる。				○	◎		☆	
			(3)				対話の中で目的を表すto不定詞が理解できる。				○	◎		☆	
			(4)				対話の中で同等比較の表現(as+原級+as)が理解できる。				○	◎		☆	
			(5)				対話の中で目的語になる動名詞が理解できる。				○	◎		☆	
			(6)				対話の中で助動詞やhave toの意味が理解できる。				○	◎		☆	
	書くこと	7		(1)	単語の並べかえによる英作文		過去進行形の疑問文を理解し、正しい語順で書くことができる。	エ(ア), (ウ)			○		◎		☆
				(2)			最上級の表現を理解し、正しい語順で書くことができる。				○		◎		☆
				(3)			think (that) ~の文を理解し、正しい語順で書くことができる。				○		◎		☆
				(4)			There is[are] ~.の疑問文を理解し、正しい語順で書くことができる。				○		◎		☆
8			(1)	条件英作文	Whatやto不定詞を使って、相手の希望をたずねる文を書くことができる。	エ(ウ)			☆	○	◎		☆		
			(2)		未来形(be going to/will)の疑問文を書くことができる。				☆	○	◎		☆		
9				自由英作文	自分の住んでいるところを記述した後、既習の語彙や文法を駆使して、地域を紹介する文を書き表すことができる。				☆	○	◎		☆		
									☆	○	◎		☆		
									☆	○	◎		☆		
									☆	○	◎		☆		

【注】評価の観点について

①ア:コミュニケーションへの関心・意欲・態度, イ:表現の能力, ウ:理解の能力, エ:言語や文化についての知識・理解

◎…主たる観点, ○…従たる観点

(2) 階層別正答率

問題番号			出題形式		問題の内容	目標値(%)	全国正答率(%)	県正答率(%)	階層別正答率(%)				無解答率(%)	
大問	中問	小問	選択	記述					A層	B層	C層	D層		
1	(1)		☆		リスニング(絵を見て答える)	80.0	88.8	91.1		99.2	96.9	93.2	73.5	0.2
	(2)		☆			60.0	39.4	37.8		69.4	33.0	23.4	22.8	0.2
	(3)		☆			90.0	91.8	93.2		99.2	97.5	94.7	80.0	0.1
	(4)		☆			90.0	97.8	98.3		99.7	99.5	98.9	94.8	0.2
	(5)		☆			90.0	98.4	98.5		99.8	99.5	99.1	95.4	0.2
2	(1)		☆		リスニング(会話内容)	80.0	81.1	80.8		98.7	92.7	79.1	49.4	0.2
	(2)		☆			70.0	66.3	66.8		94.2	76.8	58.2	34.3	0.2
	(3)		☆			60.0	51.7	52.8		84.2	61.2	43.3	18.9	0.2
3	(1)			☆	リスニング(メモの完成)	50.0	51.5	51.9		71.6	56.7	46.3	30.6	1.9
	(2)			☆		45.0	49.2	50.4		83.1	56.8	39.2	18.9	4.3
4	(1)		☆		長文の読み取り	70.0	76.1	76.5		97.0	87.9	76.2	41.5	0.5
	(2)		☆			70.0	72.2	73.9		98.1	88.6	70.7	34.4	1.0
	(3)			☆		75.0	78.4	78.9		98.6	92.5	78.5	42.3	10.1
	(4)			☆	条件英作文	60.0	59.1	62.4		89.3	77.2	56.1	22.6	24.7
	(5)		☆		長文の読み取り	50.0	43.7	44.5		83.6	46.5	23.1	21.2	1.2
5	(1)	①	☆		会話文の読み取り	80.0	84.7	85.9		99.6	95.6	88.8	56.8	0.6
		②	☆			70.0	77.5	79.4		97.6	89.7	81.6	45.6	0.9
		③	☆			60.0	76.5	79.1		99.1	93.1	78.0	42.6	1.1
	(2)			☆	(注2)	65.0	57.7	51.8		91.8	67.5	34.6	8.0	5.2
	(3)		☆		会話文の読み取り	70.0	69.7	71.4		97.6	89.3	67.2	27.0	0.9
6	(1)		☆		文法・慣用表現の知識・理解	60.0	63.4	64.4		98.2	80.8	47.8	25.9	0.8
	(2)		☆			70.0	75.3	77.2		99.4	95.1	77.9	32.3	0.6
	(3)		☆			60.0	53.3	55.2		89.1	63.0	39.5	25.5	0.7
	(4)		☆			70.0	68.4	69.4		96.7	87.3	58.2	31.0	0.7
	(5)		☆			70.0	73.2	76.4		98.8	91.2	72.8	38.9	0.7
	(6)		☆			60.0	52.8	53.5		84.6	59.3	42.1	24.4	1.0
7	(1)			☆	単語の並べかえによる英作文	65.0	62.0	62.0		92.0	79.7	51.3	20.3	2.5
	(2)			☆		65.0	67.2	70.9		98.0	88.4	63.4	29.2	2.4
	(3)			☆		45.0	32.9	35.2		69.0	35.6	22.8	10.3	3.4
	(4)			☆		50.0	42.5	42.6		81.8	52.6	25.7	5.7	2.7
8	(1)			☆	条件英作文	35.0	25.8	27.0		63.5	27.0	11.6	2.4	20.1
	(2)			☆		40.0	39.3	38.8		77.4	48.3	21.3	3.8	18.1
9				☆	自由英作文	65.0	77.5	76.3		96.6	90.4	79.5	34.8	15.6
				☆		45.0	53.7	56.3		93.6	75.2	42.2	8.5	
				☆		45.0	58.7	66.0		98.2	86.3	57.6	16.7	

【注1】正答率では、「正答」を1ポイント、「部分点を与えた場合」を0.5ポイントとして換算している。

【注2】「単語の並べかえによる英作文」

(3) 度数分布

	正答率別人数比(%)											
	0%	0%を超えて 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 40%未満	40%以上 50%未満	50%以上 60%未満	60%以上 70%未満	70%以上 80%未満	80%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%
県	0.1	0.2	1.6	6.3	7.0	10.1	10.8	14.0	15.8	18.7	13.9	1.4

